

広島県 薬剤師会誌

2017

隔月発行

11

No.272



第37回 広島県薬剤師会学術大会に参加を



公益社団法人
広島県薬剤師会

第37回 広島県薬剤師会学術大会に参加を

広島県薬剤師会では、第37回の学術大会を「求められ応えられる薬剤師～今、真価が問われるとき！～」をテーマとして次の要領にて開催いたします。お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

会 期 : 平成29年11月19日(日) 10:00～17:00(予定)

会 場 : 広島県薬剤師会館
〒730-8601 広島市中区富士見町11-42

主 催 : 公益社団法人広島県薬剤師会

参 加 費 : 予約2,000円
当日3,000円 学生(社会人を除く)は無料

口頭発表

基調講演 : **これからの薬剤師のあるべき姿**

公益社団法人日本薬剤師会 副会長 田尻 泰典

問い合わせ先: 〒730-8601

広島市中区富士見町11-42 広島県薬剤師会館

公益社団法人広島県薬剤師会

第37回広島県薬剤師会学術大会実行委員会

TEL: 082-246-4317(代) FAX: 082-249-4589

E-mail: yakujimu@hiroyaku.or.jp

*日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度実施要領により、当大会参加者に4単位の受講シール申請中です。

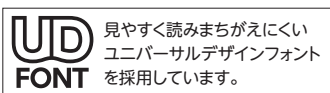
*研修シールは、大会開始までに受付をされた方に、大会終了時にお渡しいたします。



広島県薬剤師会誌目次

No.272

第37回 広島県薬剤師会学術大会に参加を	2
東京オリンピック・パラリンピック競技大会での選手村総合診療所における薬剤業務への協力に関するボランティア薬剤師の調査について	4
第34回 広島県薬事衛生大会開催のご案内	5
協会けんぽお薬セミナー	6
広島県地域保健対策協議会脳卒中医療体制検討特別委員会報告	7
高齢者対策総合推進会議	8
健康サポート薬局に係る研修会参加報告	9
薬剤師資格証発行に係る実務説明会	10
平成29年度学校薬剤師部会 学校環境衛生検査技術講習会	12
「第1回 広島PhDLSプロバイダーコース」研修会	14
復職支援研修会	16
平成29年度第2回「21世紀、県民の健康と暮らしを考える会」役員会	17
第49回薬剤師のためのワークショップ（中国・四国）in 岡山	18
平成29年度（第52回）薬草に親しむ会	19
キャラクター総選挙「つながれ、ひろがれ、まちネットワーク」	20
平成29年度第3回中国・四国地区調整機構認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ（半日コース）	21
ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン	22
平成29年度日本薬剤師会生涯学習担当者全国会議	24
平成29年度医療安全セミナーに出席して	26
平成29年度第2回広島県医療費適正化計画検討委員会	27
日本赤十字社中四国ブロック血液センター見学	28
モバイルファーマシー（MP）サミット	30
広島県立美術館「団体割引会員」について／ 福利厚生 指定店一覧	31
県薬だより 県薬より各地域・職域薬剤師会への発簡 常務理事会議事要旨 県薬日誌 行事予定	34
行政だより	48
地域薬剤師会だより	65
諸団体だより	67
研修だより	72
広島県モバイルDI室・事例報告②	79
薬事情報センターのページ	82
お薬相談電話事例集 No.108	88
安全性情報 No.346・347	89
検査センターだより	90
ひろしま桔梗研修会	91
薬剤師の休日	92
薬局紹介⑤	94
告知板	95
特定医療費（指定難病）に係る平成29年度更新及び難病対策事業の広島市への権限移譲等について（通知）	98
保険薬局ニュース	色紙
薬剤師連盟のページ	色紙



表紙写真 五倍子（肥大した部分）（アブラムシ科）

ヌルデの葉柄にヌルデシロアブラムシが虫癭（ちゅうえい）を作ります。虫癭の主成分はタンニンですのでタンパク質と結合し止血作用があります。昔はお歯黒や黒インクの方法、皮革のなめしにも使われてきました。

写真解説：吉本 悟先生（安芸支部） 撮影場所：東広島市

第37回 広島県薬剤師会学術大会に参加を

広島県薬剤師会では、第37回の学術大会を「求められ応えられる薬剤師～今、真価が問われるとき！～」をテーマとして次の要領にて開催いたします。お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

会 期 : 平成29年11月19日(日) 10:00～17:00(予定)
 会 場 : 広島県薬剤師会館
 〒730-8601 広島市中区富士見町11-42
 主 催 : 公益社団法人 広島県薬剤師会
 参 加 費 : 予約2,000円
 当日3,000円 学生(社会人を除く)は無料
 *参加申し込みは、綴じ込みの振替用紙をご利用ください。
 (予約登録のメ切りは11月10日(金)まで)

問い合わせ先: 〒730-8601 広島市中区富士見町11-42 広島県薬剤師会館
 公益社団法人 広島県薬剤師会 第37回広島県薬剤師会学術大会実行委員会
 TEL: 082-246-4317 (代) FAX: 082-249-4589
 E-mail: yakujimu@hiroyaku.or.jp

*日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度実施要領により、当大会参加者に4単位の受講シール申請中です。
 *研修シールは、大会開始までに受付をされた方に、大会終了時にお渡しいたします。

プ ロ グ ラ ム

(敬称略)

受 付 開 始	9:30	司 会	常務理事	中 川 潤 子
開 会 の 辞	10:00		副 会 長	野 村 祐 仁
薬剤師綱領唱和				
挨拶			会 長	豊 見 雅 文
口 頭 発 表	10:10～(発表10分+質疑2分)			

座 長 副会長 松 尾 裕 彰

1. 遺伝子情報に基づく一般市民の生活習慣病予防への貢献を目指した試み
 ー広島県薬剤師会所属の広島市内薬局を対象とした意識調査についてー
 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 治療薬効学 池 田 佳 代
2. 改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム実務実習における薬局・病院の
 連携に向けて(1): 連携ツールとしてのループリック評価の試用
 福山大学 薬学部 山 下 純
3. 改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム実務実習における薬局・病院の
 連携に向けて(2): 8疾患修学連携ツールの試用
 福山大学 薬学部 木 平 孝 高

座 長 副会長 青 野 拓 郎

4. 調剤在庫システムの在庫整合性と有用度改善
 安佐薬剤師会 荒 川 正 人

5. 糖尿病リスク測定を地域に定着させるための3年間の活動実績

三原薬剤師会 玉 浦 秀 一

6. 当薬局におけるかかりつけ薬剤師としての患者への関わり
～アドヒアランスの改善とその効果～

安佐薬剤師会 浅 野 陽 子

7. 広島県民と医療・介護従事者に対するアンケート調査による
健康食品利用実態と健康被害発生状況調査

広島県地域保健対策協議会 広島県薬剤師会 WG 有 村 典 謙

座 長 副会長 谷 川 正 之

8. 医薬品情報 (DI) リテラシーを高めるための取り組みについて

広島県薬剤師会 薬事情報センター 永 野 利 香

9. 保険薬局を対象とした病院薬剤師との連携に関するアンケート調査

広島県病院薬剤師会 医療連携支援検討委員会 荒 川 隆 之

10. 臨床・疫学研究倫理審査委員会より報告

広島県薬剤師会 常務理事 竹 本 貴 明

来 賓 挨 拶

日本薬剤師会 会 長 山 本 信 夫
日本薬剤師連盟 副会長 本 田 顕 子

昼 食

シンポジウム 13:30~17:00

テーマ 「薬剤師に求められる四つの真価」

座 長 会 長 豊 見 雅 文
専務理事 村 上 信 行

基調講演 13:30~15:00

「これからの薬剤師のあるべき姿」

日本薬剤師会 副会長 田 尻 泰 典

休 憩

講 演 15:10~16:30

「患者のための」かかりつけ薬剤師のあるべき姿とは

らいおん薬局 竹 本 貴 明

マツダ病院における薬薬連携・地域包括ケアに関する取り組みについて

マツダ病院薬剤部 福 長 豊 己

健康サポート薬局ー安芸畑賀薬局での取り組みー

安芸畑賀薬局 天 畠 真奈美

施設における居宅療養管理指導の実施

ー“求められ 応えられる 薬剤師”を目指してー

オール薬局新広島店 平 本 多希恵

総合討論 16:30~17:00

閉 会 17:00

副会長 有 村 健 二

東京オリンピック・パラリンピック競技大会での 選手村総合診療所における薬剤業務への協力に 関するボランティア薬剤師の調査について

現在、東京オリンピック・パラリンピック大会開催前後に亘って設置される選手村総合診療所における薬剤業務に協力可能なボランティア薬剤師の確保方策について検討が行われており、日本薬剤師会より調査についての依頼がありました。

本年中におおよその協力可能人数を把握したいとのことです。下記条件及び要件を満たし、当該業務にご協力いただける会員の方がいらっしゃいましたら、

<http://bit.ly/2020vo>

より11月20日（月）までにご回答ください。

【選手村総合診療所の概要】

開設場所：東京都中央区晴海（予定）

開設期間：2020年7月8日（水）～9月9日（水）

診療時間：16時間（7：00～23：00）※救急サービスは24時間

対 象：選手村内に居住する選手、役員等

【薬剤師の担当業務等】

○診療所内で発生する処方箋に基づく調剤

○診療所等で使用する医薬品の管理

【勤務体制】

24時間3交代勤務を想定。

【協力者の要件】

※下記1～3を全て満たす必要あり。

1. 日本アンチ・ドーピング機構（JADA）認定の公認スポーツファーマシストである（平成30年4月に認定見込みの方も含む）。
2. 開設期間中に10日間程度勤務可能である（連続でなくても可）
3. 英語で服薬指導が出来る（もしくは通訳がいれば対応可能）
4. 病院・診療所での勤務経験（注射薬・輸液等の取扱いの経験）があることが望ましい

【その他】

○ユニフォームの支給あり。

※現段階では「報酬及び旅費の支給なし。」「宿泊施設の手配なし。」という条件で調査を行っています。

※今回、ご協力いただけるとご回答いただいた方に、必ずしもボランティアをお願いするとは限りませんのでご了承下さい。

また、以上の内容は現時点における予定であり、今後詳細も含め変更になる可能性があります。

第34回 広島県薬事衛生大会開催のご案内

1 大会の主旨

県民の生命と健康の保持に密接にかかわっている薬事関係者が一堂に会し、薬事衛生大会を開催し、県民の健康増進と薬事衛生の向上に貢献した薬事功労者等の表彰を行うとともに、互いの研さんに努め、薬事衛生思想の普及を図り、もって県民の保健衛生の向上、及び医薬品関連産業の振興に寄与するものである。

2 日時 平成29年11月30日（木）
14時00分～16時30分

3 場所 広島市中区富士見町11-6
エソール広島 2階多目的ホール

4 主催 第34回広島県薬事衛生大会実行委員会

5 共催 公益社団法人広島県薬剤師会
一般社団法人広島県医薬品登録販売者協会
広島県医薬品卸協同組合
広島県麻薬協会
広島県薬剤師国民健康保険組合
一般社団法人広島県配置医薬品連合会
広島県製薬協会
広島県医薬品配置協議会

6 後援 広島県
広島県市長会
広島県町村会
一般社団法人広島県医師会
一般社団法人広島県歯科医師会
公益社団法人広島県看護協会

7 参加予定人員 約200名

8 参加者範囲 県内薬事関係団体構成員等

大会次第

(第1部)

開 会 14:00

挨拶 広島県薬事衛生大会会長
広島県知事表彰

大臣表彰受賞者披露

祝 辞 広島県知事
広島県議会議長
広島県市長会会長
広島県町村会会長
広島県医師会会長

来賓紹介

祝電披露

謝 辞

大会宣言 14:50

(第2部)

特別講演 15:00～16:30

演 題 『パーキンソン病発症機構解明にむけて』

講 師 前日本薬学会会頭
広島大学大学院医歯薬保健学研究科
生体機能分子動態学

教授 太田 茂 先生

閉 会

参加費 無料

研修シール 薬剤師／特別講演1単位(90分)／参加予定の方は、FAXで店舗名・氏名・電話番号をご記入のうえ申込んでください。締め切り11月20日(月)必着



薬 祖 神 大 祭

日 時：平成29年11月30日（木）
午後5時～

場 所：広島県薬剤師会館4階

会 費：1,000円

協会けんぽお薬セミナー



常務理事 吉田 亜賀子

日 時：平成29年8月20日（日） 13：00～15：00

場 所：広島県医師会館

お盆を過ぎても連日の30℃超えの中、全国健康保険協会広島支部の開催「お薬セミナー」で柚木りさ常務理事と二人で講演を行いました。

事前申し込みは200人弱とのお話でしたが、前日広陵高校が3回戦を突破し準々決勝に進出、くしくも試合時間とセミナー開催時間が重なり、申し込みより少ない人数の開催となりました。



セミナー開催の挨拶において全国健康保険協会広島支部向井支部長が広島県における特定健診の受診率の低さ、健康寿命と平均寿命の差、高騰する医療費についての話をされたあと講演となりました。

講演は「多剤服用とお薬の飲み合わせ～知って得するお薬の基礎知識、残薬、お薬手帳の活用方法～」というタイトルで柚木常務理事が、「あなたは利用する？～知っておいて損はないジェネリック医薬品のあれこれ」というタイトルで私が行いました。柚木常務理事の講演内容について書きたいのですが、講演中は個別の相談ブースでお薬相談の対応をしていました（私の講演中は柚木常務理事がお薬相談の対応をされていました）。私はジェネリック医薬品への変更時に出てくる患者様の質問を中心に講演をしました。

講演終了後は二人体制でブースにおいてお薬相談を行いました。相談された方は両ブースで10名になりました。相談者は実際にお薬手帳を持参されており、多剤服用を確認できました。本人も「減らしたいが医師にどう言え

ばいいか迷っている」「ジェネリック医薬品を希望しているが変更不可の処方せんなので・・・」「どれをジェネリック医薬品に変更できるか？」などの質問が出ていました。2ブースでしたので多少は待ち時間もありませんでしたが、どの方も相談を止めて帰宅することはありませんでした。

最後の相談者が17：00前に終わり、セミナーは終了となりました。

医療費の減額が必要と言われている昨今、多剤服用・お薬手帳・ジェネリック医薬品と薬剤師が行えることは多くあります。国民皆保険制度の継続のためにそして必要な人に必要な治療が行えるために、このようなイベントは貴重な機会になると思いました。



広島県地域保健対策協議会 脳卒中医療体制検討特別委員会報告



副会長 松尾 裕彰

日 時：平成29年8月28日（月）19：30～21：00

場 所：広島県医師会館

広島県地域保健対策協議会 脳卒中医療体制検討特別委員会では、第7次保健医療計画（脳卒中医療）の策定に向けて、広島県における保健医療提供体制（脳卒中）の現状と課題を共有し、今後の方向性について協議を重ねています。第1回目の委員会において、広島県医療介護計画課から、これから策定する保健医療計画は「ひろしま未来チャレンジビジョン」に掲げられている「安心な暮らしづくり」と「人づくり（少子化対策）」の実現に向けたものである必要があるとの説明がありました。第7次保健医療計画の実効性を高めるために、現在の課題の抽出、適切な施策と目標の設定が重要であり、PDCA サイクルを機能させることが不可欠です。このため、これまで進めてきた現行の計画の成果を評価し施策を見直すと共に、進捗と成果を客観的に評価できる指標を設定する手順で医療計画を策定することが決定されました。

広島県の保健医療提供体制（脳卒中）の現状と課題について以下のことが協議されました。脳卒中の発症予防について、県民に対して健康診断の受診勧奨、保健指導の推進、および県民公開講座の開催等を実施することにより、保健指導や健診の実施率が増加したことが報告されました。脳卒中発症後の医療機関への早期搬送について、専門的治療が可能な病院への早期搬送時間は年々増加していることが報告されました。この搬送時間の増加は、高齢者の増加により意思疎通が困難なケースや合併症があるために搬送する病院の決定に時間がかかるケースが増えたことによるものと考えられています。これまで、PSLS（脳卒中病院前救護）に関する研修会等を開催してきましたが、さらに充実させる必要があることや研修会の効果が目に見えるようにする必要があるとの意見がありました。効果の把握については、「搬送時間」

よりも「治療結果」を評価するべきとの意見が出ました。また、医療機関への早期搬送の指標として、搬送時間ではなく搬送困難（4回以上の受け入れ調整）を使用する方向で検討することになりました。

中山間地域でのt-PA治療については、以前は発症後早期に実施できる体制が十分に構築されていませんでしたが、病院と地域医療の連携の促進により、t-PA実施機関数と実施件数の増加が認められているため、第7次計画においても現行の取り組みを継続することに決まりました。評価指標については、県民10万人あたりのt-PA実施件数に変更することになりました。地域連携クリティカルパスの普及促進について、急性期、回復期、維持期を担う医療機関の連携を目的として、広島県の7圏域すべてにおいて脳卒中地域連携クリティカルパスが運用されており、パス導入後に生活の場に復帰した患者の割合が増加したことが報告されました。今後、県内共通版地域連携クリティカルパス（脳卒中）の改良を検討し、さらなる普及啓発に向けた取り組みを進めることとなりました。また、HMネットへの搭載についても検討することとなりました。

これらの議論を基に、第7次保健医療計画（脳卒中对策）骨子案が提示されました。施策の方向性として①速やかな搬送と専門的な診療が可能な体制づくり、②病期に応じたりハビリテーションが一貫して実施可能な体制づくり、③在宅療養が可能な体制づくりが掲げられています。今年度中に第7次広島県保健医療計画が取りまとめられ、来年度から実施される予定です。脳卒中治療や再発予防において、シームレスな薬物治療が必要となるため、地域医療連携への薬剤師の積極的な参加が期待されています。

高齢者対策総合推進会議



常務理事 中川 潤子

日 時：平成29年8月31日（木）18：30～

場 所：広島県庁北館

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 第6期ひろしま高齢者プランの評価について
 - (2) 平成29年度健康福祉局で策定する計画について
 - (3) 第7期ひろしま高齢者プラン骨子（案）について
 - (4) 第7期ひろしま高齢者プランの総論（素案）について
- 3 報告事項
療養病床に係わる転換意向調査について
- 4 閉会

檜谷義美会長の司会で会議は始まりました。まず、事務局より説明があり、各事項についての意見が求められました。

・第6期ひろしま高齢者プランの評価について

達成状況の報告があり、高齢者の就職機会の確保、がん検診受診率、成年後見を実施する市町社会福祉協議会の数、高齢者の交通事故死者数などが達成困難であったと報告されました。

・平成29年度健康福祉局で策定する計画について

平成29年度末に計画期間が終了する等の健康福祉分野の計画について、次期計画が策定されます。策定にあたっては、ひろしま未来チャレンジビジョンが掲げる「欲張りなライフスタイル」を実現するための基盤として「すべての県民がライフステージを通じて、心身ともに健やかに暮らしていける体制の構築」を目指すとともに、2025年を見据え、将来あるべき医療・介護の提供体制を実現するため、各計画は一体的に策定されます。

計画の基本的な考え方としては

- 1 切れ目のない健康づくり、医療・介護の提供体制の構築による「健康寿命の延伸」
- 2 「地域包括ケアシステム」の本格展開及び深化
- 3 障害者やがん患者、難病患者等が地域で安心して暮らせる仕組みづくり

となっています。

・第7期ひろしま高齢者プラン骨子（案）について

第7期計画の推進期間は平成30年度～平成32年度の3年間ですが、保健医療計画（6年計画）との整合性を図るため、第7期計画を前期計画、第8期計画を後期計画と位置づけます。

基本理念、目指す姿、重点項目、施策体系等の説明がありました。

・第7期ひろしま高齢者プランの総論（素案）について
総論（素案）の重点的な取り組みとしては、

- 1 地域包括ケアシステムの深化
- 2 認知症施策の総合的な推進
- 3 介護人材の確保・育成・定着
- 4 高齢者がいきいきと活躍できる環境づくり

が挙げられています。

第7期プランでは、地域包括ケアシステムの深化を中心として、高齢者を支えるための仕組みを整えていき、第8期プランでは、高齢者支援で培った地域包括ケアシステムづくりのノウハウを生かし、障害者や子供等への支援を含めた地域の包括的な支援体制の整備を検討すると説明されました。

各委員より第6期プランの評価におけるデータの取り方、達成困難だった理由などについて質問がありました。また、第7期プランについては人材不足・人材確保について、在宅医療の地域差、住民のサポートの仕方について等の意見・提案が出され、最後に各団体の取り組み等の報告も行われました。

今回の会議は11月の予定です。

健康サポート薬局に係る研修会参加報告

広島佐伯支部 佐藤 宏樹

日 時：平成29年9月3日（日）

場 所：広島県薬剤師会館

研修は、健康サポートのための多職種連携研修（研修 A）、健康サポートのための薬剤師の対応研修（研修 B）の2つのプログラムに分けて行われました。

午前の研修 A では、まず健康サポート薬局の基本理念から始まり、地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と現状について、行政や各職種の方から健康サポート薬局や広島県の現状、多職種連携の必要性、薬剤師の地域へのかかわり方などの話がありました。普段の在宅業務で多職種の方と接する機会が多く、理解はしているつもりでしたが、新しく知った知識もあり、勉強になりました。

研修 A の後半には、「父の物忘れが多くなり心配」といった相談テーマから、ゴールの「通院治療しながらデイサービスに通う」を達成するにはどのようなケア・プランが必要になるか、グループワークも交えながら行いました。様々な意見が聞けてとても勉強になりました。

午後の研修 B は、「頭痛を訴えて来局した患者」を想定した研修でした。患者の訴えをきちんと聞き取り、得た情報を基に適切にトリアージをして OTC を販売して経過観察でよいのか、受診勧奨をするのかを適切に判断する能力を身に付けるという内容です。

まず訴えを基にたくさん考えられる病名を挙げ、挙げられた病名を鑑別していくアルゴリズムを作成し、それを基にトリアージをするといった流れで行います。

最初に「頭痛」の症状が現れる疾患を30個挙げる作業

をしましたが、普段の業務中と異なり、処方薬がないため病名の推測が難しい上、病名と症状の区別がつかず、思うように疾患ができませんでした。

その次に、挙げた疾患を特徴ごとに鑑別していき、アルゴリズムを作成します。鑑別には「自覚症状について」「心理・社会的情報について」「過去の情報について」が必要になります。そのなかで、自覚症状に関する情報は「LQQTSA」というやり方で質問をしていけばよいと知りました。「LQQTSA」は、「部位（L）」、「性状（Q）」、「程度（Q）」、「時間と経過（T）」、「状況（S）」、「寛解・増悪因子（F）」、「随伴症状（A）」の7項目のことです。この質問で得られた情報をもとに疾患を推測していきました。

グループワークでは、5疾患+αに絞ってアルゴリズムを作成しましたが、疾患数を絞って作成するには苦労しました。最後は2人一組となり、患者役と薬剤師役に分かれてロールプレイを行いました。学習したばかりなのに訴えから、疾患名を当てるのは難しかったです。

今回の健康サポート薬局の研修を通し、改めて薬剤師として地域の方に何が出来るのかを考える良い機会となったと同時に、参加された諸先輩方の様々な意見が聞けて大変勉強になりました。

健康サポート薬局として機能できるよう今後一層の努力したいと思います。



薬剤師資格証発行に係る実務説明会



副会長 野村 祐仁

日 時：平成29年9月6日（水）

場 所：日本薬剤師会

日本薬剤師会田尻泰典副会長による開会あいさつの後、日本薬剤師会渡邊大記常務理事より薬剤師資格証についての説明が行われた。

まず、薬局 ICT 化の現況についての話があり、オンライン請求率は、平成28年3月調剤分の56,015薬局の内96.4%がオンライン請求を行っており、件数ベースでは98.7%（53,986薬局）であること、電子薬歴は、約4割の薬局が導入済みと考えられることであった。

しかし、これまでの保健医療分野での ICT 活用はサービス自体の質の向上には不十分であり、「保健医療2035」で「情報基盤の整備と活用」を新たな保健医療システムのインフラに位置づけることが、厚労省 保健医療分野における ICT 活用推進懇談会の提言書に盛り込まれた。（平成28年10月19日）

基本的な考え方としては、

- ・ ICT の技術革新を徹底的に取り入れる。
- ・ ICT の活用は、患者・国民にとって真に価値のあるものとなる必要がある。
- ・ 患者・国民本位のオープンなインフラを整備し、患者・国民や医療機関等、産官学のデータ活用を推進。

であり、この基本的な考え方を踏まえ ICT を活用した「次世代型保健医療システム」である次世代型ヘルスケアマネジメントシステム（仮称）の構築へ進めて行く方針。

ICT を活用した「次世代型保健医療システム」とは、3つの階層からなり

《Layer 1：つくる》

最新のエビデンスや診療データを、AI を用いてビッグデータを分析し、現場の最新な診療を支援する「次世代型ヘルスケアマネジメントシステム」（仮称）を整備。

《Layer 2：つなげる》

個人の健康な時から疾病・介護段階までの基本的な保健医療データを、その人中心に統合する。

保健医療専門職に共有され、個人自らも健康管理に役立てるものとして、すべての患者・国民が参加できる「PeOPLe」（仮称）を整備。

《Layer 3：ひらく》

産官学の様々なアクターがデータにアクセスして、医療・介護などの保健医療データをビッグデータとして活用する。

「PeOPLe」（仮称）や目的別データベースから産官学の多様なニーズに応じて、保健医療データを目的別に収集・加工（匿名化等）・提供できる「データ利活用プラットフォーム」（仮称）を整備。

この《つくる》《つなげる》《ひらく》の戦術を2020年度には段階運用を目指している。

薬剤師電子証明書発行までの経緯としては、平成17年の厚労省基準策定を受け、平成18年に薬剤師 HPKI 認証局構築に向けた基礎検討を開始した。（HPKI：Hearthcare Public Key Infrastructure 薬剤師等の医療関係国家資格保持者を対象とした電子的な「署名」と「認証」を可能とする技術）

同年、日医より医療職能団体電子署名基盤構想（HPKI に関わる設備と転用・共用を三師会で可能とする枠組み）が打ち出され、平成19年に医療職能団体電子署名基盤構想に参画した。

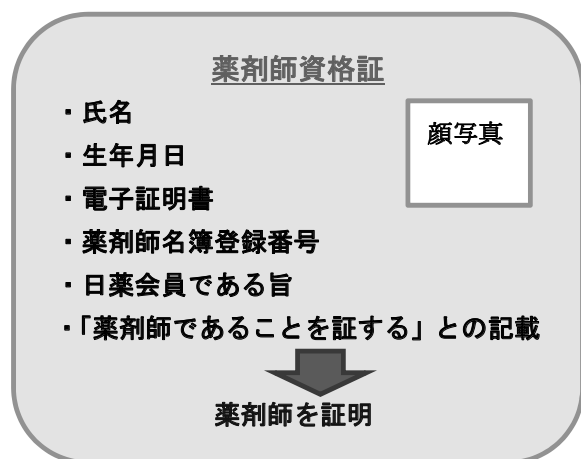
平成24年、厚労省「シームレスな健康情報活用基盤実証事業」における処方箋の電磁的な交付を検証するためには薬剤師 HPKI 認証局（仮運用）を立ち上げ薬剤師電子証明書（仮）を発行した。

平成25年、日医はなりすまし医師等への対策等を目的として、医師資格保有者であることを医師電子証明書の「IC カード」の券面に記載し、これを「医師資格証」とし、発行を開始した。

平成26年、日薬でも薬剤師電子証明書と「薬剤師資格証」の一般運用に向けた作業を開始した。同11月医療 ICT の進展に鑑み、希望者への発行から、少なくとも日薬会員全員に「薬剤師資格証」を発行する方向となった。（会員外にも発行する方針）

以上の経緯を踏まえ、なりすまし等が行われないように厳密な本人確認をした上で、実印やパスポート相当の効力を持つものとして、三師会の場合は IC カードとして発行される。

- ・ 「薬剤師資格証」は、薬剤師を証明する身分証明書であることに薬剤師の電子的な印鑑や通行証としても利用可能。
- ・ 電子処方箋に調剤済み印を押す場合にも利用可能。
- ・ 信頼性を担保し、「偽」薬剤師に発行しないために、受付時には、対面での本人確認・資格確認作業が必須。



以上が、「薬剤師資格証」発行の概要であるが、実運用に向けてより詳細なことが決定していくと考えられるが、対面での本人確認・資格確認作業は、地域薬剤師会でしか担えないと考えられる。

続いて ICT を活用したデータの収集・利活用として、「服薬情報提供料の留意事項通知」で、電子的方法によって、個々の患者の服薬に関する情報等を保険医療機関に提供する場合、厚労省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」（平成25年10月）を遵守し、安全な通信環境を確保するとともに、書面における署名又は押印に代わり、厚労省の定める準拠性監査基準を満たす保健福祉分野の公開基盤（HPKI）による電子署名を施すことが記されるなど、診療情報提供書、服薬情報提供書等の診療等に要する文書（これまで記名・押印を要していたもの）を電子的に送受できることを明確化し、安全性の確保等に関する要件が明記された。

薬剤師資格証の使い道として

- ・電子証明書を使ってできること
 - －地域医療情報基盤へのログイン
 - －電子処方箋に調剤済み印として押印する
 - －薬剤師として押印している書類を電子的に発行する
- ・券面でできること（民間発行なので限界あり）
 - －薬剤師であることの確認
 - －身分の提示

が示された。

また、現状では処方箋を電子的に作成・交付・保存することは認められていないが e-文書法に基づく、厚生労働省令に処方箋を定めれば、電子的な作成・交付・保存は可能となる。処方箋の電子化については、これまで IT 戦略や規制・制度改革の中で実現に向けた検討が要請されている。処方箋の電子化に伴う問題点（多重使用等）を回避する方策について実証事業により確認を行い、2、3年後を目途に省令改正を行う予定である。

電子処方箋への取り組みとして「電子処方せんの実運用ガイドライン」（平成28年3月31日）が作成され医療機関・薬局のメリットとして、

- －情報の有効活用ができる
- －情報の共有化が推進される
- －薬局から医療機関への調剤結果の伝達が容易になる
- －医療機関での印刷コストが軽減される
- －薬局での入力等の労務が軽減される
- －調剤済み処方箋の保管スペースが軽減できる

等があり、電子処方箋への取り組みについて

- －単に処方箋の電子化を進めるのではなく、地域医療連携の取り組みと併せて普及させていくことで、医療機関と薬局の情報連携を一層進めていくものであること
- －処方箋への医師・歯科医師・薬剤師の署名は HPKI 電子署名とすること
- －利用するネットワーク回線のセキュリティを担保すること

とされており、例えば、ある特定の病院とその周りの薬局という形態の電子処方箋は認められていない等の説明があった。

次に、薬剤師資格証発行までの全般的な流れについて日薬情報システム検討委員会田代委員長より説明があり、同委員会堀越副委員長より都道府県薬剤師会等が実施することの内容について覚書の取り交わしや、申請書類確認手順等の説明があった。

詳細な部分においては未決定事項もあり、変更箇所が出てくる可能性もあります。しかしながら薬剤師資格証発行に向けて進んでおり、地域薬剤師会のご協力、会員の積極的参加をお願いします。

平成29年度 学校薬剤師部会 学校環境衛生検査技術講習会



常務理事 竹本 貴明

日 時：平成29年9月9日（土）・10日（日）

場 所：帝京大学板橋キャンパス

講習会次第

【1日目】（13：00～17：50）

1. 開会の挨拶 日本薬剤師会副会長 乾 英夫
2. 《研修1》「なぜ学校給食衛生管理に学校薬剤師？」
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
健康教育調査官 小出 彰宏 氏
3. 《研修2》「学校給食の衛生管理について」
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
学校給食調査官 齊藤 るみ 氏
4. 《研修3》検査法 講義
日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全 勝彦
5. 《実習1》一般細菌、大腸菌の培養検査、ATP ふ
き取り検査の実習
6. SGD（スモールグループディスカッション）
テーマ：「学校給食の衛生管理に関する問題点に
ついて」

【2日目】

7. 《研修4》「害虫駆除について」
アース製薬株式会社 東京支店 日向 弘美 氏
8. 《実習2》食器等の脂肪性、でんぷん性残留物
検査実習（検査試薬の調製も含む）
日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全 勝彦
9. 《実習3》1日目の一般細菌、大腸菌の検査結果の
確認
日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全 勝彦
10. 発表・全体討論
11. 総括
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
健康教育調査官 小出 彰宏 氏
日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 村松 章伊
12. 閉会の挨拶 日本薬剤師会副会長 乾 英夫

全国より68名の学校薬剤師が今回の講習会に参加致しました。広島県からは県学薬平本常務理事と私の2名で参加させていただきました。

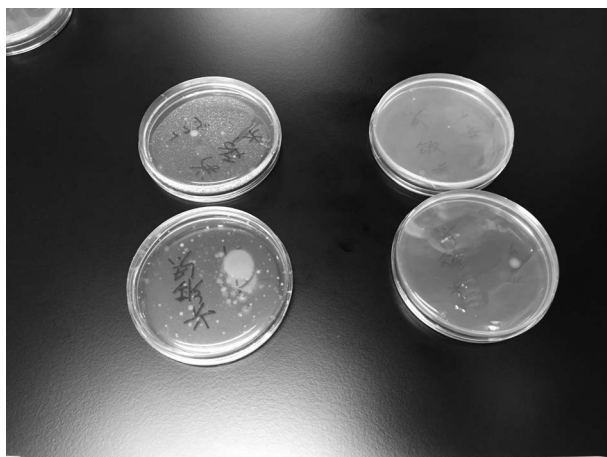
《研修1》では小出先生より、平成21年の学校保健法及び学校給食法の改正により、「学校環境衛生基準」から学校給食の記述が削除され、「学校給食衛生管理基準」のみの記載となったので、学校薬剤師は関与しなくて良

いと思われる人も多いが、「学校給食衛生管理基準」には学校薬剤師の協力について記載がされており、学校薬剤師が関与していくべきであると法的根拠に基づき説明がありました。

《研修2》では齊藤先生より、学校給食における食中毒の発生状況、異物混入事例などの説明と、作業工程における汚染区域・非汚染区域に分けた作業手順・作業動線などの具体的な指導例について説明がありました。

《研修3》・《実習1》では木全先生より、学校給食施設等定期検査票及び学校給食設備等の衛生管理定期検査票についての説明と、実際に一般細菌・大腸菌の培養とATP（アデノシン3リン酸）を利用した環境表面汚染度を測定する検査キットの実習を行いました。

その後、「学校給食の衛生管理について」をテーマに8班に分かれてSGDを行い1日目が終了致しました。





2日目の《研修4》ではアース製薬の日向先生より、調理場に生息する害虫としてゴキブリ、ハエ・コバエ、ネズミ、アリ、ナメクジ、チョウバエ、タカラダニ等の駆除・予防の方法について、習性や発生時期、一生のサイクルなどを踏まえながら説明いただきました。

《実習2》では、イソジンガーグルを用いてのどんぶり性残留物の検査と、天然由来の色素を用いたクルクミン法とパプリカ法を用いて食器の脂肪性残留物検査を行いました。

《実習3》では、前日に培養を行った一般細菌と大腸菌の確認を行いました。

最後に、前日のSGDの各班の発表が行われ、「検査

票の判定基準が分かりにくい」「薬剤師の知識不足」「学校との連携不足」「実践的な講習会が開催されていない」「各支部での現状の把握ができていない」などの問題点が挙がりました。

学校給食も自校式、センター方式（共同調理場方式）、親子方式、業者弁当方式と様々な調理場による区分はありますが、どの方式の場合でも「学校給食衛生管理基準」に従って管理することが義務付けられています。また、最近ニュースでも学校給食での異物混入など取り上げられています。今一度自身の担当校の給食についても学校薬剤師の職務であるということを認識し、関与をしていかなければと思いました。

予 告

平成29年度広島県薬剤師会薬事衛生指導員講習会及び 広島県学校薬剤師研修会

開催日：平成30年1月27日(土)18時～ 広島（広島県薬剤師会館）

1月28日(日)10時半～ 福山（広島県民文化センターふくやま）

講 師：法政大学教職課程センター 教授 左巻 健男先生（演題：未定）

※薬事衛生指導員の方には別途郵送にてご案内いたします。

詳細につきましては、1月号とFAX一斉同報にてご案内予定です。（担当職員：白砂）

「第1回 広島PhDLSプロバイダーコース」研修会

日 時：平成29年9月10日（日）

場 所：広島国際大学広島キャンパス



報告 I

東広島支部 中島 啓介

19950117、20110311、20160414、20160416、この数字皆さんお気づきになるだろうか？

この答えというよりもこの時、皆さんがどういった活動をしたのかを知りたくてこの研修会に興味をもちました。

PhDLS を聞かれたことがあるでしょうか。Pharmacy Disaster Life Support の略になります。

平成29年9月10日に広島では第1回になる災害薬事研修コース（PhDLS）プロバイダーコースが開催された。

この研修会は災害医療の基礎知識、救護所や避難所での薬剤師の活動、災害時の法律上の扱いなどを学び、グループディスカッションや机上シミュレーション、薬事トリアージの実技を通して災害医療を学ぶことを目的として行われました。

災害はどれひとつ同じものはないと皆は口を揃えて言っていた。そして講義の中では、災害医療の標準化例えば、共通の知識、理論、言語を知っておくことはとても重要なことだとおしゃっていた。印象的だったのは、薬事トリアージである。今まで薬局や在宅



で培ってきた知識をフル活用しなければなりませんでした。内容について詳しく書けないのが残念であるが、とても有意義な時間を過ごすことができ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。自分が独学でやってきたことが間違っていなかったという事や、まだまだ足りない部分を教えていただきました。



東広島市では毎年1回、規模の大きい防災訓練がありますが、本日研修で学んだことを支部に持ち帰って、来年の防災訓練の会議などで発信していかなければならないと感じました。前夜祭もあわせてたくさんの方に出会えて、全国のアツイ先生方と話せること出来ました。講義にもありましたが、人と人の繋がりはとても大事なことでと学びました。最後に運営されたスタッフの方々、細やかなご配慮に感謝いたします。



報告Ⅱ

災害対策委員会 佐々木 順一

Pharmacy Disaster Life Support (PhDLS) 標準（プロバイダー）コースは、一般社団法人 日本集団災害医学会が認定する災害薬事に関する認定研修会です。2015年7月にコースがスタートし、これまで全国各地で開催されてきました。今回、(社) 広島県薬剤師会の主催ではじめて広島において開催する運びとなりました。今回は一般公募を行わず、参加者は県薬支部、広島県病院薬剤師会、卸売販売業者、行政に人数を割り振ってコースを実施しました。また、昼食時には福岡大学薬学部教授 江川孝先生による福岡豪雨災害における活動報告とモバイルファーマシーの見学会を行いました。非常にタイトなスケジュールでしたが、参加された先生方は皆真剣に取り組んでおられました。本コースの具体的内容を公開することは禁じられていますので、コース概要およびアンケート集計結果をもって報告とさせていただきます。

コースの概要

研修会の意義

わが国の災害医療体制

災害時管理の原則 (CSCA)

災害時管理の原則 CSCA～机上演習～

机上シミュレーション 救護所での薬剤師としての情報収集と報告

災害時薬事支援の原則 (PPP)

災害時における医薬品供給

昼食

問診・フィジカルアセスメント

薬事トリアージ実習 (実技)

災害時における薬事関連特例措置

PhDLS シミュレーション

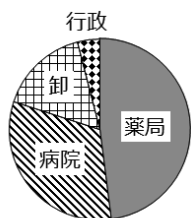
筆記試験・実技試験

修了式

アンケート結果概要

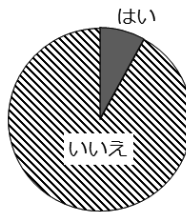
第1回広島 PhDLS プロバイダーコースに参加された30名に対して Web アンケートを実施しました (回答者25名、回答率83%)。

あなたの職種を教えてください。



	回答者(%)
薬局	12 (48)
病院	8 (32)
卸	4 (16)
行政	1 (4)

災害医療、災害薬事の研修を以前に受けられたことはありますか？



	回答者(%)
はい	2 (8)
いいえ	23 (92)

当日のコースの評価をしてください。

勉強になった



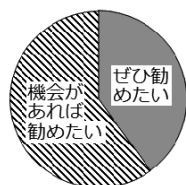
	回答者(%)
非常に勉強になった	23 (93)
勉強になった	2 (8)
ふつう	0 (0)
あまり勉強にならなかった	0 (0)
このコースは意味がない	0 (0)

インストラクターコースを受講しようと思いますか？



	回答者(%)
他の地区のコースを申し込んだ	0 (0)
他の地区のコースの参加を検討中	6 (24)
広島で開催するのなら受講したい	8 (32)
受講しようかと迷っている	5 (20)
今のところ受講の予定はない	6 (24)

このコース受講を他の方に勧めようと思いますか？



	回答者(%)
ぜひ勧めたい	10 (40)
機会があれば勧めたい	15 (60)
あまり進めようとは思わない	0 (0)
勧めない	0 (0)

自由記載のコメントには、「今後こういう災害があったときに少しでもスムーズに活動が出来るよう研修を続けて受けたと思う (薬局)」、「支部に持ち帰り、防災会議等で発信していきたい (薬局)」、「フィジカルアセスメント並びに薬事トリアージに関してとても勉強になった (薬局)」、「グループディスカッションでは客観的な意見が聞けて、視野が広がった (病院)」、「今回のコースで学ばせて頂いた知識があるのとなないのでは大違いだと感じた (病院)」、「多くの医療機関関係の方々とは色々お話が出来たことは本当に有意義だった (卸)」、「迅速かつ的確な判断が重要と改めて感じた (行政)」などの記載があり、本研修会で多くの学びがあったことがうかがえます。改善点としては、時間的余裕がもっと欲しい、量が多いという意見がありました。

本研修会は災害時における薬剤師の活動の基本的な考え方を学ぶ内容であり、今後も県内で継続的に開催していきたいと考えております。興味をもたれた先生方は、次回コースへの参加をご検討ください。

復職支援研修会

日 時：平成29年9月11日（月）

場 所：広島県薬剤師会館

報告Ⅰ

河合 陽子

今回の研修会は『病院薬剤師を知る』と題し、講師として安田女子大学薬学部の教授である形部宏文先生を招いて講義がなされました。形部先生は、以前は広島通信病院の薬剤部で35年間勤務されており病院薬剤師としてもエキスパートであるため、病院薬剤師の業務に関するお話をたくさん聞くことができました。

まずは薬剤師全般についてお話しされました。6年制への移行から慢性的な薬剤師不足になったことや2012年の診療報酬改定に伴い病院薬剤師の業務に変化がおとずれたことなども説明されました。病院薬剤師はこれまでも病院にかかった患者さんへの患者情報（薬歴や臨床検査値等）と専門知識に基づいた処方監査により薬物療法の質の向上と安全性の確保が求められていました。しかしながら、近年は分子標的薬等の安全性に特に配慮しなければならない新薬が登場していることや、副作用被害の防止や重篤な副作用の回避など、以前よりも更に適正な薬物療法の確保の必要性が高まっているとのことでした。そのため、最近の病院薬剤師は医師や看護師等の医療従事者とともに患者さんを中心にしたチーム医療を担う一員としての役割が高まっているとお話しされました。病棟の患者さんのベッドサイドに行き服薬指導を行ったり、副作用がないか確認したり、医師や看護師から投薬に関するアドバイスを求められたり、ある分野に特化した、より専門的な知識を持った専門薬剤師が誕生していることなどの説明もありました。合わせて2012年4月1日の診療報酬改定により、病棟薬剤業務として新たな規定が定められ、病棟薬剤業務実施加算を得るために各病棟に1人ずつ薬剤師が配置されるようになってきているとのことでした。欧米では薬のピックアップはテクニシャンという別の資格を持った人に任せ、薬剤師はより臨床現場に近いところで活躍しているそうです。

今後やってくる超高齢化社会に向けて、医療の現場では、ますます薬剤師の果たす責任が増してくることは間違い無いと感じました。

病院薬剤師の業務は、入院調剤業務（あれば外来調剤）、製剤業務に注射剤の混合調製業務、治験薬の管理、病棟薬剤業務、疑義照会とプレアボイド、医薬品情報業務（DI室、副作用情報の収集）など多岐にわたってい

るとお話しされました。医療従事者として患者さんの治療に対し、責任の重い業務であることを痛感しました。

長らく薬剤師としての勉強もしておらず不安ばかりでしたが、刻々と変わっていく現場の様子を聞き、これから薬剤師として仕事をしたいと願う私としては身の引き締まる思いがしました。

これからも研修会に参加し、少しでも薬剤師としての心構えや現状を勉強させて頂ければありがたいと思います。

このような研修会を催していただき、とても感謝しています。

報告Ⅱ

坂井 里実

今回の研修会は「病院薬剤師を知る」というテーマで安田女子大学薬学部教授形部宏文先生がご講義下さいました。

まず、今の薬剤師にどういうことが求められているかを知るため、「薬剤師の求人背景と薬業界事情」、「薬剤師を取り巻く社会情勢」、「今後予測される社会背景」をお話し下さいました。超高齢社会の到来、社会保障財政の逼迫により、今後、入院医療から在宅医療へのシフトは待たなしの状況である。在宅医療とは薬物治療であり、服薬コンプライアンスの維持、副作用防止のため、より濃密なファーマシューティカルケアが必要になってくる。というお話から、社会に求められている薬剤師は、専門的知識を十分に備え、患者様、他の医療従事者とコミュニケーションがとれる人材であり、更にやりがいあるものになっていることを知りました。そして社会の動きに関心を持つことの大切さも改めて思いました。

「病院薬剤師の現状」について、「調剤だけやっていたらよいわけではなくなっている」というお話で始まりしました。調剤、製剤業務に加え、注射薬の安全性に関するニーズの高まりにより、注射剤混合調剤業務が増えている。近年外来でのがん治療が進み、外来化学療法室での治療に薬剤師が関わっている。チーム医療の推進により医療従事者それぞれの専門性を尊重し、患者様中心の医療を行っている。他にプレアボイド制度、薬剤師外来など、薬剤師が調剤業務だけではなく、薬物治療に積極的

に関与し、活躍する場が増えていることを知りました。

また、安田女子大学の様子を教えてくださいました。現在は授業で講義を聴くに止まらず、生徒がグループで話し合う場所や機会が設けられ、専門家として考える力、チーム力、コミュニケーション力も備えた薬剤師を育てる教育がなされていることを知り、またそういう人材が求められていると感じました。

研修の間、用意していただいた託児所を利用させていただき、集中して参加できることに大変感謝しています。長いブランク、経験不足による不安は増すばかりですが、薬剤師が活躍する姿に、学生のころに抱いていた専門家として人の役に立つことへの憧れを強く思い出しました。患者様のお役に立てる薬剤師を目標に、勉強を継続していきます。

平成29年度 第2回「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」役員会

常務理事 松村 智子



日 時：平成29年9月14日（木）14：00～
場 所：広島県医師会館

次 第

1. 開会
2. 報告・協議事項
 - (1) 第1回役員会について
(平成29年4月13日（木）)
 - (2) 平成29年度県民フォーラム
(平成30年1月20日（木）)
 - ・プログラム構成について
 - ・広報チラシ等について
 - ・医療情報提供コーナーの活用について
(各団体からの展示・配布物、健康チェック等)
 - (3) その他（構成団体としての参画希望について）
3. 閉会

「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」は、医療・介護・福祉等に携わる20の団体で構成されています。

今年度で17年目の活動となり、県民への健康啓発を行うという趣旨で毎年フォーラムを開催しています。

第1回の会議で、今年度は「健康寿命延伸」を中心とした内容とし、平成30年1月20日（木）に開催することを決めました。例年のとおり特別講演とリレー講演を実施することになり、特別講演には「ひろしま健康づくり県民運動推進会議」で議長をつとめている衣笠祥雄氏を講師として、今年度に限り合同開催とすることとしました。恒例のリレー講演は各団体に依頼しました。

第2回の会議ではプログラムができていましたのでその校正をしました。

薬剤師会からは、「健康のために活用しませんか？薬局を！薬剤師を！」の演題で、広島県薬剤師会吉田亜賀子常務理事がリレー講演に参加します。詳細は正式なパンフレットができてから、広報しますのでぜひご参加下さい。また県民の皆さんに紹介して下さい。

第49回薬剤師のためのワークショップ（中国・四国） in 岡山

広島支部 石村 憲和

日 時：平成29年9月17日（日）・18日（月・祝）

場 所：就実大学

台風の影響で平成29年9月17・18日に「第49回薬学教育者ワークショップ中国・四国 in 岡山」があり、参加させて頂きました。参加者は保険薬局勤務の方が多いと予想していましたが、病院薬剤師の方も多く、大学教員の方が参加者として居られたのが印象的でした。

1日目は15秒自己紹介に始まり、まず4人でのグループディスカッションを3件こなしてから10人一組になり、昼食・コーヒープレイクをはさみながら、その後一日かけて3件の討議・発表・討論を行ないました。議題は薬学教育に沿ったものとなっており、それぞれの立場から様々な意見が飛び交い、興味深い討議・討論となりました。その後台風が接近する最中ではありましたが情報交

換会を行ない、1日目は終了となりました。

2日目は1日目の総括から始まり、グループディスカッションを2件行ないました。その後は主催側の講演を拝聴し、修了書授与・15秒感想発表を結びとして2日に渡るワークショップは終了となりました。

今回のワークショップの参加を通じて薬学実習の重要性と難しさ・達成感を再認識するとともに、立場の異なる薬剤師の方々と交流・意見交換をすることができ、仕事・薬学教育への意欲の高さに感銘を受け、私も自己研鑽だけでなく今後の薬学教育に貢献していきたいとの思いを強くしました。

第102回薬剤師国家試験問題（平成29年2月25日～2月26日実施）

問 123 50歳代の夫婦が、家庭菜園で栽培したナスを入れたスパゲティを食べたところ、ふらつき、ろれつがまわらない、意識混濁などの症状を呈し、救急外来を受診した。摂取したナスは、チョウセンアサガオに接木して栽培したとのことであった。このナスに含まれるチョウセンアサガオ由来の有害成分として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- 1 アコニチン
- 2 アミグダリン
- 3 スコポラミン
- 4 チャコニン
- 5 β -ヒヨスチアミン

正答は 96 ページ

平成29年度（第52回）薬草に親しむ会

呉支部 多賀 富美江

日 時：平成29年9月18日（月・祝）

場 所：鏡山公園

9月18日、前夜の雨風で吹きとばされた沢山の葉っぱや木の実、小枝を踏みしめて午前9時前に東広島市鏡山公園に到着しました。

私は駐車場に車を誘導する係だったので、緊張して目印の幟を持って公園の入口にいました。開始時間の10時が近づくと共に、参加者の方が続々と集まって来られ、あっという間に第二駐車場への誘導となりました。

班ごとに別れて鏡山公園に自生している薬用植物を観察し、薬効、薬用部位、使用方法及び栽培方法を指導者から教わりました。

毎日見慣れている植物ですが、名前も知らず、ましてや薬として使われているとは、目からウロコの連続でした。毎年春になると開花を待ちこがれる桜でさえ、沢山の種類があり、桜皮として漢方薬に使われるもの、桜餅の葉は香りが良いことからオオシマザクラの葉が使われる事、山歩きをしたらいつの間にかパンツに付いているイノコヅチの根も牛膝と言い、牛車腎気丸に含まれています。午前中はあっという間の山歩きでした。

午後からは広大キャンパス内の教育学部の教室に移動して講義がありました。豊原先生をはじめ、講師の先生

方の植物を愛する思いや情熱が痛いほど伝わり、時間が経つのがもったいないと思いました。

「ジャコウアゲハ」は「ウアマのスズクサ」という毒草を食べて成長するため、全身毒で鳥たちに捕食されない事、「ネムノキ」から芭蕉の「象湯や雨に西施がねぶの花」という句を詠んでいると紹介された時、植物の講義で芭蕉までつながる事に驚かされました。

参加者の方々は60歳前後の方が多く見受けられ、体力もあり、向学心いっぱいの方々と共に植物を見ながら秋の野山を散策し、先達の話聞いた事は大きな収穫でした。

広大キャンパスが広いので、参加者の方から帰りのバス停の場所を尋ねられましたが、きちんと答えられませんでした。スタッフとしてご迷惑をおかけしてしまいましたが、この失敗を次回に活かせたらと思います。

指導して下さった先生方をはじめ、広島漢方研究会、薬剤師の方々の入念な準備のおかげで、楽しいイベントになった事、そしてそれに元気で参加できた事をうれしく思いました。早く来年はどこで開かれるのかと気になっています。ご一緒させていただいた皆様、本当にありがとうございました。



キャラクター総選挙 「つながれ、ひろがれ、まちネットワーク」



常務理事 柚木 りさ

日 時：平成29年9月18日（月・祝）

場 所：シャレオ広場・本通り

カープのリーグ優勝が決まるか！！ という祝日のこの日、紙屋町シャレオ地下中央広場で、広島青年会議所主催のイベントが行われました。

このイベントは、広島県内で活躍している“ゆるキャラ”を一堂に集め、人気投票を行い1番を決めようという企画です。

広島県民に各“ゆるキャラ”たちが、どのような意味合いをもち、どのように活動しているかを知ってもらうためのキャンペーンでもあります。

当日は、各キャラクターブースではポスターや所属団体の広報パネル作りに担当者の方々には余念がありません。



【広島JCゆるキャラ総選挙結果】

・エントリー総数：40

・投票ポイント総数：38815

ヤクザイクン 11位

応援ありがとうございました！



ちなみに、1位は...
もりみん（安芸太田町）でした。



もりみん

我が広島県薬剤師会も「ヤクザイクン」そして薬剤師会の活動PRをするために、趣向を凝らしました。

このイベントに先立ち、WEB上では8月21日～9月10日まで事前投票が行われました。その事前投票では「ヤクザイクン」は40体中11位という位置につけての発進となりました。

当日投票は1票が事前投票の2倍になるため、当日投票をいかにしてお買い物の途中のお客様にお願いできるかがポイントでした。各団体の呼び込みお願いも力がこもります。

12時からは各団体が2班に分かれて、本通りをキャラクターたちがパレードしました。



ヤクザイクンも可愛らしい姿で、愛嬌をふりまいていました。

こどもにもお年寄りにも大人気な「ヤクザイクン」です。朝から行われていた投票も14時には締め切れ、15時40分より結果発表です。

「ヤクザイクン」の健闘もむなしく残念ながら入賞はできず、11位に落ちてしまいましたが、今回のイベントでは、広島県薬剤師会・ヤクザイクンの存在を広島県民にPRできたと思っております。

今後とも「ヤクザイクン」をどうぞよろしくお願いします。



平成29年度 第3回中国・四国地区調整機構認定実務実習指導 薬剤師のためのアドバンスワークショップ（半日コース）

呉支部 幸城 真由美

日 時：平成29年9月23日（土・祝）13：00～17：10

場 所：広島県薬剤師会館・エソール広島

今回のワークショップは広島県から計54名の参加者。9名で1つの小グループに分かれ3グループ毎に2会場で行われました。

各グループは、ほぼ初対面の病院薬剤師、薬局薬剤師の混合でした。タスクフォースをはじめディレクターやスタッフの方々のサポートもあり、緊張しながらですが約4時間に及ぶワークショップを無事に終了することが出来ました。

今回のワークショップは、2019年2月から始まる改定コアカリキュラムに基づく実習に対して、現在実務実習指導を行っている指導薬剤師が、新しい内容における変更内容を理解するためのものでした。改定ポイントは

- ① 「薬剤師として求められる基本的な資質」に基づいて GIO、SBOs を見直すこと。
- ② 学習成果基盤型教育（Outcome-based Education (OBE)）の考えを導入すること。
- ③ 改定後のカリキュラムで学んだ学生が社会に出た時（10年後）の薬剤師が必要とする新たな内容を含むこと。従って、現行のカリキュラムの枠を超えた議論が必要である。

という3点でした。今回はその学習成果基盤型教育についてその目標、評価、方略についてグループ毎にテー

マを決めて話し合いその結果を代表者が発表しました。

参加者に感想を聞いてみたところ、理解できた点は、OBEにおける目標の立て方、重要性。学習目標の立て方。評価の方法、ルーブリックの評価の必要性、学生に実践させることの重要性でした。また、あまり理解できなかった点は、ルーブリック作成と活用法、学習目標の具体的なパフォーマンスを考えること、ポートフォリオ、リフレクションペーパーの活用方法などです。

今回初めて聞く言葉もあり、これから私たちが学ばなければならない点もわかってきました。

また、改定点について学べたこともさることながら、病院薬剤師と薬局薬剤師とのグループでの討議をすすめていく上でお互いの現状を知ることができました。顔の見える連携をこれから進めていかなければなりません、その一つとして今回お互いを知る機会ができてとても良かったと思いました。

短時間でも今回のように討議する機会を何度も持つことは、指導内容の理解と同時に指導薬剤師の質を高めるためにも大いに有効であると実感しました。

今回のワークショップに参加できて、大変勉強になりました。ありがとうございました。

第102回薬剤師国家試験問題（平成29年2月25日～2月26日実施）

問 129 食道がんのリスク上昇との関連性が示されているのはどれか。2つ選べ。

- 1 塩・塩蔵品の過剰摂取
- 2 過度の飲酒
- 3 熱い飲食物の摂取
- 4 動物性脂肪に富む食事の摂取
- 5 運動不足

正答は 96 ページ

ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン

日 時：平成29年9月23日（土・祝）9：00～16：00

場 所：マツダスタジアム



報告Ⅰ

常務理事 井上 映子

平成29年8月18日（金）、9月8日（金）の18：30～20：00、エソール広島2階交流支援センターにてブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会が行われました。9月23日（土）マツダスタジアムで行われる広島カープ対巨人戦において、球場内で乳がん啓発活動を行うための打合せで、当日のボランティアの活動場所の確認、活動内容とその打合せ、始球式の抽選などを行いました。ピンクリボン de カープでの主な活動内容は、かば広場でのカープコラボグッズ販売、医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、放射線技師による展示・触診体験・啓発活動と、子ども広場でのクッキー販売と患者会のイベント、5回裏の球場でのカラーガードの披露です。いずれも専門家集団とがん患者会の皆様と行政、学校の協働で行っています。

薬剤師会では、ヤクザイクンとがん検診サポート薬剤師ボランティア4名とで、当日の活動について8月29日（火）19：00～20：30に薬剤師会館にて打合せを行いました。



平成29年9月23日（土）ピンクリボン de カープ当日は、マツダスタジアムにて9：00から16：00まで乳がん検診の啓発活動を行いました。広島県薬剤師会の活動場所かば広場では、ヤクザイクンの活躍もありたくさんのお客様が来場され、乳がん検診の触診体験、マンモグラフィの見学や放射線科の勉強コーナーにお寄りいただきました。

広島県の乳がん検診受診率は、平成27年度36.7%で22年度と比較して0.2%の増加となっています。広島県が平成27年7月に発表した暫定乳がん検診受診率は、45%まで上昇してきました。とはいえ、目標は50%と掲げておりますので、まだ平均的な検診受診率は伸び悩んでいる状況です。がん検診を受けない理由としては、「受ける時間がないから（48.0%）」「費用がかかり経済的にも負担になるから（38.9%）」「がんであると分かるのが怖いから（37.7%）」「健康状態に自信があり、必要性を感じないから（33.1%）」（平成26年内閣府大臣官房政府広報室の世論調査より）となっています。私自身は、乳がんを含め、著名人や親しい方ががんで亡くなり、ショックを受けました。まさかと思うような方が罹患し、進行がんであった例をみると、現代社会で忙しく自分のことを考えてはられないライフスタイルも問題のひとつとなっていると思われます。薬剤師とヤクザイクンが多職種の方と啓発運動に参加したことで、ひとりでも検診に行こう！と思っていただけなら幸いです。

平成29年度も引き続き、がん検診サポート薬剤師の認定研修会を行います。今年度が県薬の事業としては最後の機会となっておりますので、サポート薬剤師になって来年のピンクリボン de カープに参加しましょう！

ご多忙にもかかわらず、まだ暑い中ご参加いただきました方々と、ご協力いただきました（株）広島東洋カープ様にお礼申し上げます。

報告Ⅱ

安佐支部 大中 孝晃

今回はピンクリボン de カープに参加させていただきました。初めての参加、しかもヤクザイクン担当という事もあり、楽しい気持ちと不安な気持ちで当日を迎えました。当日は残念ながら曇天でした。子どもたちや

カープファンの方たちとふれあいながら、乳がん検診についてアピールできたと思います。今のカープ人気のおかげでたくさんの方に興味を持っていただけたと思います。貴重な経験ができた事が一番の収穫だったと思います。

報告Ⅲ

尾道支部 中平 将人

昨年の5月に続いて再び参加させて頂きました。リーグ連覇という事もあって球場に集まったお客さんのおかげで大変な盛り上がりを見せていました。

しかしながら、ピンクリボン de カープという乳がん検診啓発活動のイベントに対しては入場者数が昨年5月開催の方が多かった事を差し引いても、来場されたお客さんの関心は昨年の方が大きかったように感じました。本来の野球ファンの方が多く、球場に遊びに来たライト層の方々が少なかったのかもしれません。

ピンクリボンという活動を続けられた結果、一般の方々に乳がん検診という言葉は認知されてきていると思われます。そこで受診率向上に向けてがんサポート薬剤師だけでなく全ての薬剤師が患者さんに接する際、一言声を掛け続けていく事が薬剤師の勧めによる受診率向上に繋がっていくのではないかと考える次第であります。

第102回薬剤師国家試験問題 (平成29年2月25日～2月26日実施)

問 137 水の浄化法に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 普通沈殿-緩速ろ過は、我が国で最も利用されている浄化法である。
- 2 緩速ろ過は、水中の有機物の除去率において、急速ろ過に比べて劣る。
- 3 薬品沈殿とは、凝集剤として硫酸アルミニウムを添加することにより、負電荷を持つ汚濁粒子を電氣的に中和し、凝集塊として沈殿させる方法である。
- 4 急速ろ過では、主に生物化学的作用により、ろ過を行う。
- 5 緩速ろ過、急速ろ過のいずれを用いても、我が国の水道水では塩素剤による消毒が義務付けられている。

正答は 96 ページ

平成29年度 日本薬剤師会生涯学習担当者全国会議

常務理事 吉田 亜賀子

日 時：平成29年9月27日（水） 12：30～16：30

場 所：日本薬剤師会

日本薬剤師会島田光明常務理事の司会で定刻に会議は始まりました。開会の挨拶において日本薬剤師会山本信夫会長から「今回の会議は自己研鑽を確認し認定する位置づけである JPALS の変更に伴うもので、各県に戻り周知すること」との話がありました。

1. 「薬剤師の生涯学習のあり方について」

厚生労働省 医薬・生活衛生局

総務課 医薬情報室長 紀平 哲也

生涯学習は薬局・薬剤師のこれから向かうべき方向に向けてのものである。

薬剤師法第1条（薬剤師の任務）

「薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって国民の健康な生活を確保するものとする。」

下線の部分は手段で、波線部が目的でありこの目的は医師法と同じであり、手段が違っただけで医師も薬剤師も目的は同じである。

また、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の改正は薬の事件等があった時に改正されている。昭和36年サリドマイド事件から始まり今回は偽薬の売買があり施行規則が追加されている。

薬剤師のスキルアッププログラムにおいて薬剤師の資質向上だけでなく、患者に提供する薬物治療の質の向上につなげて欲しい。

「患者のための薬局ビジョン」において、「かかりつけ薬剤師・薬局」と「健康サポート薬局」を上げている。「かかりつけ薬剤師・薬局」に関して指導料算定のための要件はあるが、本来は「日頃から患者と継続的に関わることで信頼関係を構築し、薬に関していつでも気軽に相談できる薬剤師・薬局」であり、特に必要となる患者は、高齢者、生活習慣病などの慢性疾患を有する患者、重篤・希少な疾患等で高度な薬学的管理が必要な患者、妊婦、乳幼児である。求められる役割としては薬学的管理・指導、残薬管理、医師へのフィードバックや処方変更提案であるが、一般の人のイメージとしては、処方せん受付・集薬・服薬指導・薬剤交付のため不満につな

がっているのではないかと推測している。薬剤師の役割は対物から対人への変更が求められている。また、高齢者の多剤投与への関与（ポリファーマシーの改善）、治療の場が在宅へと移行しており在宅対応と多くのことが求められている。

「健康サポート薬局」に関しては現在全国で500弱薬局の登録が済んでいるが、研修受講の薬剤師は多いため今後増えることが予測できる。

2. 「JPALS の薬剤師認定制度認証機構（CPC）の認証取得に向けて」

日本薬剤師会常任理事 宮崎 長一郎

「かかりつけ薬剤師指導料」を算定する条件として、『薬剤師認定制度認証機構が認証している研修認定制度等の研修認定を取得していること』があり、2016年度は日本薬剤師研修センターとの連携において JPALS レベル4以上で日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師の取得が可能になった。今後も同様な連携を検討していたが、JPALS は自己学習のため薬剤師認定制度認証機構の認証要綱に当てはまらず、また日本薬剤師研修センターとの連携は認証された認定制度が認証機構を越えて認め合う制度となるので望ましくないとの指摘があり当面中止となった。日本薬剤師会として JPALS についても薬剤師認定制度認証機構の認証を取得する方向で検討を開始している。

その対応として

- （1） 諸規程の整備
- （2） クリニカルラダーのアップダウンの整理
- （3） 各種委員会の設置
- （4） JPALS システムの変更
- （5） 認定の種類（案）

が始まっており、近々に関係しているのは（4）で従来は3月末であった実践記録の提出期限が1月10日に、Webテスト期間が3月1日～31日に変更となっている。また、実践記録に関しても「研修のまとめ」欄に学習内容が記録されていることに加え、タイトルとその記録の整合性が確認され、不十分の場合は当該年度の Web テストの受験が認められない場合が出てくる。

3. JPALS の仕組み変更と Q & A

日本薬剤師会生涯学習委員会委員長 山本 晃之
JPALS について薬剤師認定制度認定機構の認証を取得し、クリニカルラダーレベル 5、6 を認定薬剤師として標榜できるように、準備・調整を進めていくこととした。それに伴い、JPALS の仕組みに変更が生じた。

(1) 実践記録の提出期限の変更

全てのレベル対象で 1 月 10 日までに提出。期間内に決められた本数の提出がない場合、レベルの維持・昇格の対象にはならない。

(2) Web テスト期間の変更

3 月 1 日～ 3 月 31 日までに変更

(3) 実践記録提出の際の必須条件の変更

2018 年 1 月 11 日以降の実践記録提出分より、STEP 2 「PS 登録を行う」のチェックが必須になる。

ここまでで質疑応答の時間が設けられた。

Q：記載不十分の定義は？

A：程度の評価は難しいが、少なくともタイトルと内容、字数の不足はチェックする。(内容は常識の範囲内で判断して欲しい。)

Q：間違って JPALS コードと内容が異なった場合は？

A：1 月 10 日以降の救済はない。1 月 10 日までであれば削除、編集が可能である。

Q：1 月 10 日～ 3 月 31 日提出の実践記録の扱いは？

A：翌年度の提出分としてカウントする。

質疑応答に引き続いて「感染症から未来を守る～今求められる薬剤耐性菌対策～」という演題で国立国際医療研究センター病院 情報・教育支援室長 具芳明先生の特別講演がありました。現在薬物耐性微生物によって世界で 70 万人が死亡する、そして 30 年後は 1,000 万人が死

亡するという衝撃的な内容から始まりました。日本も例外ではなく、日本における腸内細菌科細菌の薬剤耐性は年々増加している。

そこで薬剤師ができることとして

1. 抗菌薬適正使用

不必要な使用を止める、不適切な使用を適切にする。

日本における抗菌薬消費の大部分は内服薬で、2013 年は全国で毎日 200 万人に投与されていた。特に上気道炎患者の 60% において抗菌薬が処方されていた。今年『抗微生物薬適正使用の手引き 第一版』が厚生労働省から出される(会議の 2、3 日後の予定)、その手引き内に「感冒に対しては、抗菌薬投与を行わないことを推奨する」との記載があり、抗菌薬の適正使用の活動につなげている。

2. 院内感染対策

3. 市民教育

一般市民を対象にしたインターネット調査において「抗生物質はウイルスをやっつける、風邪やインフルエンザに抗生物質は効果的だ」と思っている人が 40% 以上いた。また自宅に抗生物質を保管している人は 10% くらいだが、その保管している抗生物質を自分で使ったことがある人は 75%、家族や友人にあげたことがある人は 26% もおり、抗菌薬の扱いについて市民教育を行う必要がある。市民教育を行うのに最適な場所として薬局が考えられる。また、学校薬剤師においても小児が抗菌薬を処方される機会がもっとも多いため、児童、保護者への感染症・抗菌薬の基礎知識普及が必要となり、その活躍を期待している。

閉会は「各県で薬剤耐性菌対策研修の積極的開催、JPALS の薬剤師認定制度認定機構の認定取得に向けてのシステム変更の伝達・継続的生涯学習をすすめて欲しい」との乾副会長の言葉で終了しました。

平成29年度 医療安全セミナーに出席して

副会長 松尾 裕彰

日 時：平成29年10月1日（日）10：50～16：30

場 所：広島国際会議場

医療安全セミナーは厚生労働省中国四国厚生局主催の研修会であり、医療安全の専門的知識の習得、医療従事者として医療安全に対する役割を明確にし、医療安全推進についての方向性を理解することを目的として毎年開催されています。今年は「多職種協働における医療安全—安全風土をどのようにして育むか—」をテーマとして4名の医療安全に関する専門家が講師として招かれ、それぞれ一時間ご講演されました。

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室の名越研究室長からは、医療安全の動向についての話がありました。1999年11月にアメリカで発表された医療事故とその防止策を提言した報告書「To Err is Human（人は誰でも間違える）」には、医療事故防止を考えるうえで最も重要なことは、事故を起こした個人を攻撃するのではなく、安全を確保できる方向にシステムを改善し、将来起こるエラーを如何に少なくするかを考えることであると述べられており、この報告以降、医療事故の見方が「事故はあってはならないこと」から「医療事故は起こりうること」へ大きく変化し、我が国の医療安全施策へも大きく影響したとのことでした。平時の医療安全対策としては、インシデントやアクシデントの情報を収集・分析し、課題の抽出（P）、改善計画の立案と実施（D）、効果および成果の測定（C）、評価と新たな課題の抽出（A）というPDCAサイクルを回しながら、セーフティマネージおよびクオリティマネージを行います。一方、有事の際には事例の医学的判断、事例共有、患者説明と事実経緯の共有、医療事故調査支援センターなどへの報告、医療事故調査、報告書の作成、再発防止策の提示・共有、患者・社会への説明の順に実施することでクライシスマネージを実施します。したがって、平時と有時の医療安全活動のループはそれぞれ別者と認識して回す必要があることを示されました。さらに、医療安全対策を講じるためには、情報の周知と過去の事例の解析が有効であることから、医療安全情報の提供や医療事故情報収集事業を実施しているとのことでした。日本医療機能評価機構のHP（<http://www.med-safe.jp/index.html>）より事例検索が可能です。医療安全研修会等で活用してください。

早稲田大学大学院法務研究科和田仁孝教授は、「対話文化の醸成と医療安全」というタイトルでご講演されま

した。謝罪には自分に非があったと認める謝罪「責任承認」と不利益を受けた人への共感ケア「共感表明」があることを示されました。事故が起こった時に「責任承認」の謝罪は、過失が明らかになった後にすべきで、「期待に応えることができなかった」「このようなことが起きて残念です」などの当事者や家族に対する共感表明をすぐにする必要があると話された。つまり、不用意な謝罪をすると過ちを認める「責任承認」謝罪と誤解されるため紛争になる可能性があることから、謝罪の言葉に注意しなければなりません。また、患者と医療側が向き合う場と対話を支援する「メディエーター」が中立的に介入することで合意形成にへと至らせる仕組み（患者対応におけるチーム医療）について解説されました。

医療法人五会会館名記念病院医療安全管理室新村美佐香室長は、多職種で取り組むKYT（K 危険、Y 予知、T トレーニング）研修についての取り組み事例を紹介された。KYTとは、職場や作業の状況を描いたイラストシートを使って、危険のポイントや行動目標について少人数で話し合い決定し、それを指差し唱和・呼称で確認し、行動する前に安全衛生を先取りする訓練のことです。実際に医療現場の写真などを見ながら、①現状把握、②本質探求、③対策樹立、④目標設定を多職種メンバー全員で実施することで、多角的に危険予知し未然に防ぐことが出来るようになることを具体的な例を示しながら紹介されました。

広島共立病院認知症看護認定の久保田浩子看護師は、認知症の診断基準やせん妄との違いなどについて講義されました。入院中の高齢者に発生しやすい事故として、転倒・転落、ルート抜去、徘徊、誤薬、異食、窒息などがあり、医療事故として特に注目されている転倒・転落事故の再発防止のためには、患者やその家族に問題となる行動を十分説明し家族と医療者の認識のズレを最小限にしておくこと、観察時間や説明内容を正確に記録しておくことが重要であると話されました。

今回の研修を受けて、患者、その家族、他職種とのコミュニケーションと記録が医療事故防止や紛争の抑制に重要であることを再認識しました。広島県薬剤師会の会員の皆様も「医療事故はいつ起こってもおかしくない」ことを念頭に日ごろから医療事故防止対策を実施しましょう。

平成29年度第2回広島県医療費適正化計画検討委員会



副会長 青野 拓郎

日 時：平成29年10月4日（水）19：00～

場 所：広島県庁北館

事務局の司会により会議が始まり、資料確認の後、平川会長（広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授）の司会により議事に移りました。

（1）第3期広島県医療費適正化計画構成案について

1. 基本的な考え方

- ・関係計画の内容と整合性を図り、国基本方針の内容や第2期計画策定以降の状況変化を踏まえたものとする
- ・一般県民にとって計画全体の流れ（ストーリー）を分かりやすいものとするため、記載の再掲・重複等を極力なくすともに各章の役割を明確化することが報告された後

2. 第3期計画の各章の役割（案）

3. 第3期計画の構成（案）

の説明があり

4. 各章の変更ポイント

第1章・現状や目標、取組（施策）等は、第2章以降に記載

- ・計画の位置付けや期間は、計画の最も基本となる事項のため項目立て

第2章・医療費や主要項目に関する現状・背景を記載

第3章・新規目標設定項目（後発医薬品の使用割合等）を追加

第4章・項目の加除・変更等について、現状を踏まえ整理

第5章・章内で項目立てを行わず、計画の推進・評価について一連の流れとして記載

についても説明がありました。

（2）第3期広島県医療費適正化計画目標数値案について説明の後、質疑に移り「がん検診受診率」の分母について質問があり、事務局から国民生活基礎調査により数値を算出しているとの回答ありました。その後、反対意見がなく数値目標は了承されました。個人的に後発医薬品の数値目標の80%は、国の閣議決定を踏まえてのものです。広島県の現状からするとかなり高い目標に思えました。

その後、情報提供として全国健康保険協会広島支部からパイロット事業として実施している「広島県薬剤師会と連携した適正受診に向けた多受診者対策」、「多剤処方者への服薬情報のお知らせ文書の通知」について説明がありました。

後発医薬品の使用促進については、後発医薬品のネガティブな意見（情報）も示さなければ医療提供者側は安心して処方できないため、正確な情報発信に努める必要があるという意見が最後にあり、会議は終了しました。

項 目	指 標	目標数値		
		第3期計画	国基本方針	第2期計画
特定健康診査受診率	平成35年度における特定健康診査の受診率	70%	70%	65%
特定保健指導実施率	平成35年度における特定保健指導の実施率	45%	45%	45%
【成果指標】 メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少率	平成20年度と比べた、平成35年度時点でのメタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少率	25%	25%	25%
がん検診受診率	がん検診対象者（40歳から69歳（子宮がんは20歳から69歳））のがん検診の受診率	50%	—	50%
市町が実施するがん検診受診者数	市町が実施するがん検診の受診者数の増加率	胃がん：8割増 肺がん：4割増 大腸がん：5割増 子宮がん：3割増 乳がん：4割増	—	胃がん：6割増 肺がん：10割増 大腸がん：10割増 子宮がん：3割増 乳がん：4割増
【新規】 後発医薬品の使用促進	後発医薬品の使用割合	80%	—	—

日本赤十字社中四国ブロック血液センター見学

日 時：平成29年10月5日（木）

場 所：日本赤十字社中四国ブロック血液センター

報告Ⅰ

広島支部 上田 佳代子

中四国ブロック血液センターを見学しました。

まず、輸血や血液事業の歴史、現在の業務・管理体制などの説明を伺いました。現在は全国7つのブロックに分かれ、ブロック単位で献血者の確保、血液製剤の製造、在庫調整などが行われています。ブロック化することで高い安全性と均一な品質、安定した供給が保たれているそうです。

献血者からの血液は皮膚表面の消毒だけでは消毒しきれない毛嚢の中にいる細菌の混入を防止するため、25mlを初流血として別に採り、その後の血液を輸血用として採血バッグに200mlまたは400ml採ります。

初流血は、血液型検査、感染予防のための抗原・抗体検査、核酸増幅検査（NAT）及びHLA検査の検体として使われるもの、献血者へ伝えられる生化学検査・血球計数検査に使われるもの、保管用の5本の検体に分けられます。

NAT検査も以前は500本の検体をまとめて検査していたのが、精度向上のため50本になり、20本になり、2014年に個別検査が導入されました。ただ検査の感度をあげても、感染をゼロにするのは難しく、2015年に1症例、感染報告があるのだと伺いました。

その後、製剤行程・検査行程の見学コースへ移動し、運び込まれた全血献血の白血球除去→遠心分離→赤血球と血漿の成分分離が行われている実際の工程を見学させて頂きました。この後、外観検査、放射線照射の後ラベルを貼られ実際の製剤として包装され、検査結果の確定までそれぞれの製剤に適した温度・方法で保管されます。検査結果はコンピューターによって照合され、合格したものが地域血液センターの供給部門に搬送されます。

献血された血液は広島からのものは少量ずつ頻回に、遠くからだと何時間かかるため一度に大量に届けられるため、細かなスケジュールが組まれているそうです。遅い時間だと19時半を過ぎて届くそうですが、できるだけ届いたその日のうちに製剤にするようにしていると伺いました。日々、安全性の高い製剤を供給するために努力されているのがわかりました。

近年では、少子高齢化に伴う献血者の減少と血液製剤の需要拡大も問題となっており、若年層への命の尊さや

献血の必要性についての普及活動も行われているそうです。血液センターの1階には小学生を対象とした情報発信スペースもありました。私は輸血歴があるため献血はできないのですが、そういった活動や寄付などで自分にできることをしていこうと思いました。

報告Ⅱ

広島国際大学 薬学部 井上 翔太

今回、日本赤十字社中四国ブロック血液センターを見学させていただきました。実際に献血や輸血を広島の病院内、市内でも多く見かけます。今回は主に血液の製造過程や血液中の検査項目にもなる成分の検査過程について見学させていただきました。この見学を行う際に、自分は2つの事を学びました。

1つ目は、血液製剤に対する安全性の高さと感染症を予防することや様々な血液製剤の保管の仕方です。この血液製剤を安全に安心して活用していく上でとても重要な事であると同時に、最も注意し、気を付けなくてはならないものです。輸血用血液製剤には、全血製剤、赤血球製剤、血漿製剤、血小板製剤と様々な製剤が存在します。種類によって保存温度や有効期間が規定されています。なので、中四国各県から運ばれてくる献血を製剤として使えるようにするため、丁寧に素早く輸血できる製剤へと製造しなくてはなりません。まずこの素早く製剤を行う従業員と多くの機器に驚かされました。実際話を聞いてみると、医療従事者である薬剤師や臨床検査技師は全体の50人中、26人ほどしかいないということにも驚



かされました。自分は、血液を取り扱うのは医療に携わる人が行うと思っていたからです。その中でも薬剤師は、製剤の特徴や性状、製剤の使用目的について多くの知識を備えているので、とても重要な役割を担っていることに感じました。薬剤師の持つ知識を活かすことで、血液製剤への製造過程や管理体制がより衛生的で安全性を保ち、より良い環境と設備で製造できる要因になってい



るのではないかと思います。薬剤師は中四国ブロックセンターだけでなく、多くの血液センターにおいて必要不可欠な存在であることを学びました。

2つ目は、実際の血液がきちんと使えるものか、臨床として使えるかを判断するために様々な検査を行っていることが分かりました。血球計数検査や血液型検査、生化学検査、感染症検査、核酸増幅検査、HLA 関連検査がありました。病院や救急センターで安全かつ有効に使っているために赤血球や白血球、コレステロール関連、抗体など色に分けて調べているので、とても驚きました。様々な方から献血を頂いていることもあり、血液が患者に適合しているか、適合していない場合の処置も徹底しているため、より安全に使用できると感じられました。検査の値が何を示しているのかを知るために、薬剤師の存在が不可欠であると感じました。薬剤師は日頃から血液検査を基に患者1人1人に合った医薬品の提供、服薬指導、薬の調剤を行っていることから血液センターに所属する全員が知識を共有できるので、なくてはならない存在なのだと再認識することができました。

今回の中四国ブロック血液センターの見学を通じて、血液製剤の安全性を担うための中心的存在として薬剤師が必要不可欠であること、検査を行うことで血液製剤の有効性を測るために血液を扱う全ての従業員が検査値の意味を知っておかなくてはなりません。そのために薬剤師の知識がなくてはならない存在であることを学ぶことができました。

今、高齢化が進んでおり、献血がとても重要であるため、私も機会があれば献血を行っていききたいと思います。

第102回薬剤師国家試験問題 (平成29年2月25日～2月26日実施)

問 147 我が国の薬価基準制度に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 薬価とは、国により決定される医薬品の公定価格である。
- 2 薬価基準は、医療法に基づく厚生労働大臣告示として公表される。
- 3 新医薬品の薬価算定は、原価計算方式を原則とする。
- 4 医療用医薬品であっても、薬価基準に収載されていないものがある。
- 5 薬価改定は、5年ごとに行うよう定められている。

正答は 96 ページ

モバイルファーマシー (MP) サミット



災害対策委員会委員長 串田 慎也

日 時：平成29年10月9日（月・祝） 9：00～11：00

場 所：東京国際会フォーラム

今年も MP 担当者会議－MP サミットが開催されましたので、県薬担当者として参加してきました。宮城県の初号機配備から5年、MPの周知も進み今年は都薬のご協力もあり分科会としての開催でした。

まず大分の伊藤先生より事前に MP 所有県市（宮城県、大分県、和歌山県、広島県、鳥取県、千葉県八千代市の各薬剤師会）に行ったアンケートの説明がありました。昨年の担当者会議でも話に上った MP の搭載医薬品は大分のみが決定しており、宮城・鳥取は未定、和歌山・広島・八千代は検討中とのことでした。未定・検討中の県市もおおむね必要な医薬品については考えているが、災害によって内容が大きく変わるのでなかなか一つにまとめきれない、先行部隊の情報をみて搭載医薬品を検討するといった方向性は一致していたように思えます。宮城・大分・和歌山・八千代は MP の改良もしており、各地域でそれぞれ運用をかさねておられるように思えました。その点では広島は一步遅れている感がありますが、現状ではまず運用訓練をしっかり行い、広島 MP の活動方向を決めた上で必要であれば改良をする方向でいいのではないかと思います。保有他地域への質問として、①冬季装備の有無、②無線訓練の実施状況、③DMATとの連携についてがあがりましたが、当県としてはいずれもまだまだ手が付いていない状況で今後の検討課題です。

続いて、宮城の山田先生から MP の車両運用についてのアドバイスと宮城県薬で開発中の災害時調剤支援システムについての説明がありました。昨年お話された MP 用システムをいったん作り上げたそうですが、機能を盛り込んだため逆に使いづらくなりレセコンメーカーの協力を仰いで既存の調剤システムをもとにクラウドで MP や救護所間でデータ共有ができるシステムを別途開発中だそうです。MP も最初は単独での活動をもとに開発されましたが、配備台数も増えそれぞれが独立して活動するよりは相互に連携して活動しないと意味がないとのことで本支店管理をもとにした薬品データ共有機能もあるそうです。その後八千代市薬剤師会からも災害時調剤システムの説明を行われました。和歌山県薬でも同様

のシステムを開発中だそうです。広島は昨年宮城が開発中との話をきいており、その結果を待っていましたが、それぞれが開発するよりは保有地域で共同開発したほうがいいのではないかと感じました。

熊本地震では全国で5台しかなかった MP も鳥取県薬・千葉県八千代市薬が導入され、今年度中に岐阜薬科大・静岡県薬・熊本県薬・三重県薬の配備が決定しております。

災害時の基本は CSCATT*と多職種連携が基本ですが、それぞれの職種がまとまっていることが大前提です。今後は各県 MP が相互に連携を取って現地で効率よく活動できる仕組みを考えないといけませんし、これは県薬ではなく日薬の方で検討すべき事項であるという意見も出てきました。

MP サミットでは、発表の合間にフロアーにいる関係者に意見を求めるといった無茶ぶりもありましたが、みなさん快くまたすぐに対応しておられました。災害関係者の連携力と対応力の高さといったら過言だったでしょうか？和やかな中にも厳しい指摘も頂き、今後の課題も沢山頂きました。

サミットに参加して、まずは広島に必要なのは運用訓練と痛感しました。今後開催される訓練に参加いただき、展示で見ただけでなく、ぜひ乗って触って使ってご意見を頂きたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

※ 災害医療の行動原則 "CSCATTT"

*C*ommand & *C*ontrol：指揮命令系統の確立

*S*afety：安全確保

*C*ommunication：情報伝達

*A*ssessment：評価

*T*riage：トリアージ

*T*reatment：治療

*T*ransportation：搬送

英国で開発された多数傷病者事故に対する医療対応を教育するための教育コース（Major Incident Medical Management and Support、MIMMS）より。

広島県立美術館「団体割引会員」について

本会では会員の皆様に割安な団体料金で広島県立美術館の展覧会を觀賞していただける「団体割引会員」に登録しました。

会員の皆様には同伴のご家族、ご友人も含めお得な団体料金で展覧会をご覧いただけます。

是非ご利用ください。

【割引の対象となる展覧会】

- ・特別展（新県美展＜広島県美術展＞は除きます）

ブータン しあわせに生きるためのヒント

会 期：平成29年11月2日(木)～

平成29年12月24日(日)

会期中無休

開館時間：9:00～17:00

※金曜日は20:00まで開館

※入場は閉館の30分前まで

※7月15日は10時開場

入 場 料：一般 1,200円 → 1,000円

高・大学生 1,000円 → 800円

小・中学生 600円 → 400円

会 場：3階企画展示室



※今後割引対象となる展覧会については改めてご連絡いたします。

〈問合わせ先〉

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22

TEL: (082) 221-6246

FAX: (082) 223-1444

ホームページ <http://www.hpam.jp/>

☆美術館受付にて、登録番号と団体名をお伝えください。

広島県立美術館 団体割引会員登録

団体番号：110068

団体名：社団法人 広島県薬剤師会

◎広島県薬剤師会会員証(会員カード)◎

新規受付は平成21年8月末をもって
終了しました。

会員カードでWポイントがつきます。

Wポイントカードに (株)和多利広島本社 Wポイントカード事務局
関するお問い合わせは ☎082-830-0230 平日10:00~18:00 ホームページ <http://www.watari.biz/>

Wポイント会員サイト **OPEN!** ケータイも パソコンも <http://www.wpoint.co.jp/>

Wポイントカードシステムでは、2,000ポイント貯まると翌月2,000円分のWポイント金券がお手元に届きます。



広島県Wポイントカード加盟店

平成29年10月1日現在

店舗名の後ろの数字は100円に対するポイント数です。(一部異なる場合があります。) 例)②...100円につき2ポイント加点されます。

店舗名②	TEL.	店舗名②	TEL.	店舗名②	TEL.
広島市安芸区		広島市中区		広島市西区	
Edabiek ①	082-822-6667	カフェ&ダイニング わらうかど庭 ②	082-929-5368	ピカソ画廊 本店 ①	082-241-3934
ちから 船越店 ②	082-824-0301	釜飯酔心 五日市店 ②	082-922-8663	美らいん 広島店	082-543-4922
ちから 矢野店 ②	082-888-5246	サイクルショップカナガキ 五日市店 ①	082-924-5525	ひろしま国際ホテル 芸州 本店 ②	0120-365-901
マダムジョイ 矢野店 直営食品売場		住吉屋 楽々園店 ①	082-943-4960	ひろしま国際ホテル	082-248-2558
※200円につき1ポイント	082-889-2441	ちから 五日市店 ②	082-922-8661	ひろしま国際ホテル	
広島市安佐北区		徳川 五日市店 ②	082-929-7771	スペインバル ミ・カーサ ②	082-248-6796
大野石油店 高陽町SS ①	082-842-1890	マダムジョイ 楽々園店 直営食品売場		ひろしま国際ホテル 空庭BIS	
大野石油店 可部バイパスSS ①	082-819-0210	※200円につき1ポイント	082-943-8211	とろくろく ②	082-240-7556
キャン・ドゥ 可部店 ②	082-814-7008	広島市南区		ひろしま国際ホテル 東風 ②	082-240-0558
山陽礦油 かめ山SS ①	082-815-6211	エコー市古市ショールーム ①		広島第一交通(株) 江波営業所 ②	082-233-5871
ちから 高陽店 ②	082-841-4377	エコー本部 ①	082-877-1079	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛	
ちから マルナカ可部店 ②	082-810-0877	大野石油店 高取SS ①	082-872-7272	紙屋町店 ②	082-247-2260
徳川 サンリブ可部店 ②	082-815-2775	大野石油店 緑井SS ①	082-877-2008	福助タクシー(株) 本社営業所 ②	082-232-3333
広島市安佐南区		釜飯酔心 毘沙門店 ②	082-879-2211	ボウル国際 ①	082-244-4151
エコー市古市ショールーム ①		カメラのアート写夢 高取店 ①	082-830-3588	星ビル5F オールゴールティーサロン ②	082-249-1942
Dining Cafe St.Grace ①	082-830-0904	かに通 広島店 ①	082-246-8048	星ビルB1F メディカルフィットネス ②	082-242-0011
ちから 西原店 ②	082-832-5520	釜飯酔心 本店 ②	082-247-6661	ポルタポルテ ①	082-249-5788
ちから 八木店 ②	082-830-0235	芸州 胡店 ②	082-243-6165	マダムジョイ 江波店 直営食品売場	
徳川 安古市店 ②	082-879-9996	桜井花店 本店 ①	082-247-1808	※200円につき1ポイント	082-532-2001
パゴス 本店 ②	082-879-1830	山陽礦油 相生橋SS ①	082-232-0145	マダムジョイ 千田店 直営食品売場	
パワーズ 広島店 ①	082-873-1212	しなとら パセーラ店 ②	082-502-3382	※200円につき1ポイント	082-545-5515
広島第一交通(株) 上安営業所 ②	082-872-5410	寿司酔心 ②	082-247-2331	横田印房 ⑩	082-221-0320
広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛		炭焼 楽月 ①	082-343-2941	蓮根 広島店 ②	082-546-0707
毘沙門台店 ②	082-879-0141	体育社 本店 ①	082-246-1212	和さび 小町店 ②	082-249-3993
福助タクシー(株) 古市営業所 ②	082-877-0004	大こん 並木店 ②	082-546-1515	和さび 八丁堀店 ②	082-211-5225
焼肉虎至大町店&イタリ庵toraji ①	082-870-5529	ちから 本店 ②	082-221-7050	広島市東区	
焼肉白李西原店 ①	082-846-1250	ちから 上八丁堀店 ②	082-211-0122	井口家具百貨店 ①	082-232-6315
広島市佐伯区		ちから そごう店 ②	082-512-7854	大野石油店 旭橋SS ①	082-272-3766
阿藻珍味 銘店舎五日市店 ①	082-942-3266	ちから タカノ橋店 ②	082-544-0002	大野石油店 井口SS ①	082-276-5050
AUTO GARAGE うえるかむ ①	082-927-2510	ちから 十日市店 ②	082-503-1089	大野石油店 観音SS ①	082-231-6209
大野石油店 五日市インターSS ①	082-941-5020	ちから 中の棚店 ②	082-504-6646	大野石油店 商工センターSS ①	082-277-1266
大野石油店 造幣局前SS ①	082-923-6029	ちから 舟入店 ②	082-294-7503	大野石油店 横川SS ①	082-237-1864
		ちから 堀川店 ②	082-241-8230	釜飯酔心 アルパーク店 ②	082-501-1005
		ちから 本通4丁目店 ②	082-245-0118	サイクルショップカナガキ 横川本店 ①	082-231-2631
		中華そばちから 八丁堀店 ②	082-502-6008	サイクルショップカナガキ 己斐店 ①	082-272-2631
		徳川 総本店 ②	082-241-7100	サカイ引越センター ②	0120-06-0747
		のん太鮎 パセーラ店 ②	082-502-3383		082-532-1176
		バー・サード・ウェーブ ②	082-247-7753		

店舗名 ^⑨	TEL.	店舗名 ^⑨	TEL.	店舗名 ^⑨	TEL.
車検の速太郎 ①	082-238-0100	ちから ゆめタウンみゆき店 ②	082-250-2125	東広島市	
車検の速太郎 カーケアプラザ ①	082-238-3939	中国トラック ①	082-251-0110	大野石油店 西条インターSS ①	082-423-3701
ちから アルパーク天満屋店 ②	082-501-2701	豆匠 広島本店 ②	082-506-1028	大野石油店 高屋ニュータウンSS ①	082-434-4411
ちから 井口店 ②	082-278-3666	徳 南区民センター店 ②	082-505-1620	大野石油店 東広島SS ①	082-423-9197
ちから 観音店 ②	082-232-5686	徳川 ジャスコ宇品店 ②	082-250-0480	カギのひゃくとう番 ⑤	082-424-3110
ちから 己斐店 ②	082-507-0505	徳川 ビックカメラ・ベスト店 ②	082-567-2388	髪処 ふくろう ②	082-497-3337
ちから 商工センター店 ②	082-270-0390	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛		住吉屋 西条プラザ店 ①	082-423-7878
ちから 中広店 ②	082-532-4004	広島新幹線店 ②	082-263-0200	体育社 東広島店 ①	082-422-5050
徳川 南観音店 ②	082-503-3039	ホテルセンチュリー21広島		徳川 西条プラザ店 ②	082-424-0300
パゴス 井口店 ②	082-277-3004	京もみじ ②	082-263-5531	八本松タクシー ①	082-428-0023
パゴス マリーナホップ店 ②	082-297-4078	ホテルセンチュリー21広島		福山市	
パワーズ 広島マリーナHOP店 ①	082-503-7217	フィレンツェ ②	082-568-5270	一心太助 福山本店 ②	084-922-5611
広島第一交通㈱ (第一) ②	082-278-5511	安芸郡海田町		エコール福山ショールーム ①	084-981-3733
広島第一交通㈱ (平和) ②	082-278-5522	徳川 海田店 ②	082-824-0111	山陽石油 住吉町SS ①	084-922-0939
マダムジョイ 己斐店 直営食品売場		安芸郡府中町		山陽石油 セルフ神辺SS ①	084-962-0693
※200円につき1ポイント	082-271-3211	ちから サンリブ府中店 ②	082-890-2510	山陽石油 セルフ福山平成大学前SS ①	084-972-7940
横川 ちから ①	082-292-5822	ちから 向洋店 ②	082-581-4321	山陽石油 多治米町SS ①	084-957-2601
広島市東区		ちから 府中店 ②	082-287-0933	山陽石油 深津SS ①	084-922-5750
アリモト 本店 ②	082-264-2929	時計宝石のマツダ ①	082-282-5709	山陽石油 福山東インターSS ①	084-923-7835
大野石油店 広島東インターSS ①	082-508-5030	広島第一交通㈱ 府中営業所 ②	082-281-1191	山陽石油 南本庄SS ①	084-922-3181
サイクルショップカナガキ 戸坂店 ①	082-220-2031	大竹市		徳川 福山東深津店 ②	084-929-2015
ちから 尾長店 ②	082-506-3505	果子乃季 ゆめタウン大竹店 ②	0827-57-0757	とんかつ徳 イトーヨーカドー福山店 ②	084-971-0050
ちから 光町店 ②	082-568-6855	カメラのアート写夢 本店 ①	0827-57-7700	パワーズ 福山店 ①	084-921-7866
徳川 戸坂店 ②	082-220-1818	カメラのアート写夢 油見店 ①	0827-53-5911	三原市	
肉玉屋 ①	082-569-4110	尾道市		ごはんや 広島空港店 ②	084-860-8215
マダムジョイ 牛田店 直営食品売場		瀬戸田すいぐん丸 ②	08452-7-3003	徳川 三原店 ②	0848-62-8824
※200円につき1ポイント	082-555-8835	呉市		三次市	
和さび 光町店 ②	082-567-8885	大野石油店 熊野団地SS ①	0823-30-1042	さざん亭 三次店 ②	0824-64-0375
広島市南区		大野石油店 呉SS ①	0823-21-4974	パワーズ 三次店 ①	0824-63-3000
炙焼 楽群 ①	082-256-2941	体育社 呉店 ①	0823-22-8880	平田観光農園 ①	0824-69-2346
大野石油店 エコステーション出島 ①	082-254-1015	ちから 呉駅店 ②	0823-32-5532	広島三次ワイナリー 喫茶ヴァイン ①	0824-64-7727
大野石油店 東雲SS ①	082-282-3993	徳川 呉中通り店 ②	0823-23-8889	広島三次ワイナリー	
大野石油店 皆実町SS ①	082-251-9108	徳川 広店 ②	0823-70-0600	バーベキューガーデン ①	0824-64-0202
釜飯酔心 新幹線店 ②	082-568-2251	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛		広島三次ワイナリー ワイン物産館 ①	0824-64-0200
釜飯酔心 広島駅ビル店 ②	082-568-1120	呉駅ビル店 ②	0823-24-0222	その他	
惣菜酔心 アッセ店 ②	082-264-6585	和さび 広店 ②	0823-73-7950	リースキン 家庭用事業部	
銀河(えひめでいあ) ②	082-253-1212	庄原市		広島支店 ②	082-233-1141
ごはんや 広島店 ②	082-253-0300	総商さとう ウィー東城店 ①③	08477-2-1188	広島北営業所 ②	082-845-2882
サイクルショップカナガキ 東雲店 ①	082-288-9101	神石郡神石高原町		広島西営業所 ②	0829-31-6161
山陽礦油 大州SS ①	082-282-4478	総商さとう 本店 ①③	08478-2-2011	広島東営業所 ②	082-824-1411
車検の速太郎 向洋店 ①	082-890-9500	廿日市市		国内すべて対応	
しゃぶしゃぶ温野菜 大州店 ①	082-510-0831	大野石油店 廿日市インターSS ①	0829-20-1189	アート引越センター ①	0120-08-0123
Dining Cafe Grace ①	082-253-5588	キャン・ドウ 廿日市店 ②	0829-32-3387		
ちから 広島駅店 ②	082-568-9121	ジョイ薬局 ①	0829-32-3077		
ちから 福屋駅前店 ②	082-568-2330	徳川 廿日市店 ②	0829-32-1111		
ちから 本浦店 ②	082-286-1119				
ちから 皆実4丁目店 ②	082-250-0804				

※ご利用額100円に対するポイント値は、加盟店により異なります。 ※換算率は、1ポイント＝1円となります。

※次のお取り扱いにつきましては、予め、ご利用加盟店へ直接お問い合わせください。

1. クレジットカード支払のお取り扱い
2. クレジットカードご利用時のポイント付加の有無
3. ポイント付加対象外商品の有無
4. 団体・パーティーご利用時のポイント付加の有無

指 定 店 一 覧

平成29年10月1日現在

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
ゴム印・印鑑	(株)入江明正堂	現金25%引、クレジット20%引	9:30～19:00	日曜、祝日、(8月の土曜)	広島市中区新天地1-1	(082)244-1623
ホテル	(株)呉阪急ホテル	宿泊20%引、宴会5%引、婚礼5%引、料飲10%引 外優待有	年中無休		呉市中央1-1-1	(0823)20-1111
	ANAクラウンプラザホテル広島	宿泊23%引、料飲5%引、婚礼5%引、宴会5%引	年中無休		広島市中区中町7-20	(082)241-1111
	広島東急イン	宿泊シングル1,500円引・ツイン3,000円引、婚礼10%引、レストラン5%引	年中無休		広島市中区三川町10-1	(082)244-0109
	福山ニューキャッスルホテル	宿泊17%引、レストラン5%引、宴会料理5%引、婚礼、料飲5%引	年中無休		福山市三之丸町8-16	(084)922-2121
リース会社	日立キャピタル(株)	オートローン3.6%、リフォームローン3.9% 外	年中無休	年末年始、夏期休暇等当社指定休日を除く	広島市中区国泰寺町1-8-13 あいおい損保広島TYビル6F	(082)249-8011
家具	(株)河野家具店	店頭表示価格から5～20%引	9:00～19:00	毎週火曜 (火曜日が祝日の時は営業)	呉市中通4-10-17	(0823)22-2250
	森本木工 西部	25～60%引き 赤札より10～15%	平日 8:30～18:00 年中無休	8/13～15、 12/29～1/4	広島市安佐南区中須2-18-9	(082)879-0131
看板	(株)サインサービス	見積額の10%割引		毎週土・日曜日、祝日	安芸郡府中町柳ヶ丘77-37	(082)281-4331
警備	ユニオンフォレスト(株)	機械警備10,000円/月～、ホームセキュリティ4,000円/月～、保証金免除	平日 9:00～18:00	無休	呉市中央2-5-15	(0823)32-7171
	(株)全日警広島支店	月額警備料金10,000～15,000円(別途相談)、機器取付工事代20,000～30,000円、保証金免除	(土・日曜及び祝祭日を除く)	土・日・祝日	広島市中区幟町3-1 第3山県ビル5F	(082)222-7780
建物	(株)北川鉄工所 広島支店	特別価格	平日 8:45～17:30	毎週土・日曜日、祝日	広島市南区東雲本町2-13-21	(082)283-5133
時計・宝石・メガネ・カメラ	(株)ナカオカ	15～20%引(企画品、相場価格商品は除く)	10:00～19:00	毎週水曜日、夏期年末年始	広島市中区堀川町5-10	(082)246-7788
	(株)下村時計店	現金のみ店頭表示価格から10～20%引(一部除外品あり)	9:00～19:00	月曜日	広島市中区本通9-33	(082)248-1331
自動車	広島トヨペット(株)	特別価格			広島市中区吉島西2-2-35	(082)541-3911
自動車買取	(株)JCM	優遇買取価格に加えて「全国共通10,000円分商品券」を別途進呈。または買取価格に応じたANA・JALマイルを付与。	(平日) 9:30～19:00 (土) 9:30～17:30	日曜日・祝日・年末年始	広島市西区高須2-11-1 ランドマーク高須1階	(査定受付) 0120-322-755 (代表) (082)507-1155
書籍	(株)紀伊国屋書店 広島店 ゆめタウン広島店	現金のみ定価の5%引			広島市中区基町6-27 広島バスセンター6F 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島3F	(082)225-3232 (082)250-6100
食事・食品	お好み共和国 ひろしま村	全店全商品5%引			広島市中区新天地5-23	(082)246-2131
	(株)平安堂梅坪 対象店舗(デパートを除く直営店)	5%引	対象店舗(デパートを除く直営店)年中無休9:30～19:00	日・お盆・年末年始休業	広島市西区商工センター7-1-19	(082)277-8181
レジャー	國富(株)広島営業所	Cカード取得コース45,000円、商品購入：店頭価格より5%off、器材オーバーホール：通常価格より5%off	8:30～20:00	なし	広島市中区江波沖町4-6	(082)293-4125

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
進物	(株)進物の大信	5～20%割引(但し弊社特約ホテル式場にての結婚記念品の場合を除く)(個別配送費 広島県内無料(2,000以上の商品))	6～9月 10:00～18:30 10～5月 9:30～18:00 年中無休・24時間営業	毎週火曜	広島市中区堀川町4-14	(082)245-0106
	(有)中山南天堂	5～25%(但し一部ブランド品食品を除く)	年中無休・24時間営業		広島市中区猫屋町8-17	(082)231-9495
総合葬祭	セルモ玉泉院 長束会館	祭壇金額定価 2 割引、 葬具(柩外) 1 割引	年中無休		広島市安佐南区長束2-4-9	(082)239-0948
	(株)玉屋	葬儀・花輪20%引、 生花5%引	年中無休		広島市南区段原南1-20-11	(082)261-4949
百貨店・ 婦人服・ 複写機・ ファックス	ひつじやサロン ミノルタ販売(株)	店頭表示価格より10%引(一部除外品有) 特別会員価格	平日 9:00～17:30 年中無休	不定休	広島市中区本通9-26 広島市中区小町3-25 (シヨールーム)	(082)248-0516 (082)248-4361
仏壇・ 仏具	(株)三村松本社	仏壇平常店頭価格より30～40% 引、仏具平常店頭価格より10～ 20%引(但し、修理費・工事費等 店頭販売品以外は除外する。)			広島市中区堀川町2-16	(082)243-5321
旅行	ひろでん中国新聞 旅行(株)	募集型企画旅行(パッケージ 旅行)本人のみ3%割引	平日 10:00～18:30 土・日・祝 11:00～18:00	年末年始 休業	広島市中区基町11-10	(082)512-1000
	(株)日本旅行 広島八丁堀支店 (県内各支店)	赤い風船3%引、マッハ5%引、 ベスト3%引			広島市中区堀川町5-1 大内ビル1F	(082)247-1050
装飾	青山装飾(株)	特別価格	8:30～17:30	日・祝日、第2・ 4土曜日	広島市西区商工センター 5-11-1	(082)278-2323
介護用品	坂本製作所(株) 介護事業部 福山営業所	車いす(アルミ製55%・スチール 製60%)、歩行補助ステッキ40% 引き	9:30～18:00	日曜・祝日休業	福山市卸町11-1	(084)920-3950
家電	(株)エディオン法人 営業部中四国支店	エディオン店頭価格より家電製 品10%引、パソコン関連5%引	9:30～18:30	土・日・祝日	広島市安佐北区落合南 3-2-12 エディオン高陽店2F	(082)834-8061
保険	メットライフ生命 広島第一エージェ ンシーオフィス	無料保険診断サービス実施中 国家資格を持ったファイナンシャル・ プランニング技能士が対応	9:00～18:00 (平日)	土・日・祝日	広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング7F	(082)247-3473 担当:小原(オハラ) 丸本(マルモト)
引越	(株)サカイ引越セン ター	通常価格より15%割引	年中無休(但し 11～13は休み)		広島市西区福島町2丁目36-1	0120-06-0747
会員制福 利厚生 サービス (中小企 業向け)	(株)福利厚生倶楽部 中国(中国電力グル ープ会社)	入会金(一法人)31,500円→無料、 月会費1,050円/人 サービス内容(一例)全10,000アイ テムが会員特別料金◆宿泊施設: 約4,000ヶ所 2,000円～、◆公共の 宿:1泊2,500円/人補助◆バックツ アー:10%OFF、◆フィットネス:1 回500円～、◆映画:1,300円等	9:00～18:00 (平日)		広島市中区国泰寺町1-3-22 E R E 国泰寺ビル6階	(082)543-5855
設備	株式会社クラタ コーポレーション	特別価格	サービスにつ いては24時間 365日受付対応	土日祭休	広島市中区橋本町7-27	(082)511-1110 (代)担当:桑田昭正

広島県薬剤師会会員証(会員カード)について

- ・新規受付は平成21年8月末をもって終了しました。
- ・継続の方は引き続きご利用いただけます。
- ・ご利用の際は、広島県薬剤師会会員証をご提示ください。



◆ 県薬だより ◆

県薬より
各地域・職域薬剤師会への発簡

- 8月22日 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No.129」の提供について（通知）
- 8月31日 応需薬局リスト「ファックスをご利用ください」の確認及び必要部数について（依頼）
- 8月31日 平成29年10月からの福祉医療費公費負担制度に係る各市町の対応状況について（通知）
- 9月 6日 被保険者証の氏名表記対応について（通知）
- 9月13日 医療事故情報収集事業平成28年年報の公表について（通知）
- 9月21日 医療事故情報収集事業「医療安全情報 No.130」の提供について（通知）
- 9月22日 平成29年度DEM事業の実施について（依頼）
- 9月25日 広島県薬剤師会館新築工事安全祈願祭について（通知）
- 9月25日 地域・職域会長協議会の開催について（通知）
- 10月10日 応需薬局リスト「ファックスをご利用ください」の送付について
- 10月11日 医療事故情報収集等事業第50回報告書の公表等について（通知）
- 10月12日 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業第17回集計報告について（通知）

◆ 7月定例常務理事会議事要旨

日 時：平成29年7月20日（木）午後7時18分～9時06分

場 所：広島県薬剤師会館

議事要旨作製責任者：小林啓二

出席者：豊見会長、野村・青野・有村・谷川・松尾各副会長、
村上専務理事、井上・小林・竹本・豊見・中川・平本・二川・吉田各常務理事

欠席者：松村・柚木各常務理事

オブザーバー：有村・宮地・小澤・秋本・有村・森広各理事、
岡田・菊一各監事、中野会館建設特別委員会委員長

1. 審議事項

- (1) 広島県四師会「社会保険担当理事連絡協議会」への出席について（資料1）（青野副会長）
日時：8月30日（水）午後6時～
場所：ANA クラウンプラザホテル広島 4階 会議室
広島県の四師会役員連絡協議会が8月30日に開催され、その1時間前に社会保険担当理事の連絡協議会が開催される。今回のテーマは、次期同時改定についてであり、各団体の取り組み状況を報告し、協議する予定。医師会への出席者、協議事項の報告は、8月4日（金）まで。出席者については、青野副会長が選任することとされた。
豊見会長より、C型肝炎治療薬「ハーボニー配合錠」の偽造品について、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進についてを議題に出すよう指示があった。
- (2) 広島県四師会役員連絡協議会の協議事項について（確認）（野村副会長）
日時：8月30日（水）午後7時～
場所：ANA クラウンプラザホテル広島 3階 オーキッド
薬剤師会からの協議事項はなし。
- (3) 第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会の学生ブースについて（谷川副会長、秋本理事）
期間：10月21日（土）・22日（日）
場所：徳島大学 蔵本キャンパス（徳島市蔵本町3-18-15）
病院薬剤師会と薬剤師会が隣同士で学生用のブースを設置する。
昨年250個、にしき堂のもみじまんじゅうを準備し、予算が2万円程度であった。今年の提案としては、共同で、もみじまんじゅうと、ドリンクコーナーを用意し、一緒に配布したいと提案され、承認された（予算については、各会で25,000円以内を予想）。
スタッフとして、
21日（土）竹本常務理事、中川常務理事
22日（日）竹本常務理事、吉田常務理事
座長依頼についても依頼がある予定。
- (4) 研修会等講師謝礼額基準について（資料2）（谷川副会長）
本会では、講師謝礼の基準が無いため、来月までに財務の委員会でたたき台を作り、再度常務理事会審議事項とすることが決定された。
- (5) 日本一般用医薬品連合会協会作成小冊子「2017年版

- セルフメディケーションハンドブック」について
(資料3・冊子) (野村副会長)
昨年度：有料分1,600冊＋無料分100冊注文 (薬局1冊配布)
一昨年度：有料分1,600冊＋無料分100冊注文 (薬局1冊配布)
有料分：1冊40円
2年続けて薬局に1冊送付していたが、内容を精査した結果、本年度は発注しないことが決定された。
- (6) 日本薬剤師会「薬剤師資格証発行に係る実務説明会」の開催について (資料4) (野村副会長)
日時：9月6日(水) 13:30～16:30
場所：日本薬剤師会
出席者：①都道府県薬剤師会担当役職員等 (実務担当者) 2名以内
②日本薬剤師会担当役員、情報システム検討委員会委員等
内容：説明会次第案
いずれは各支部での受け付けを想定するが、現段階では、ひとまず、システムの説明を受ける説明会であるため、会員委員会から野村副会長と担当事務局の2名が出席することが決定された。
- (7) 広島県地域保健対策協議会糖尿病対策専門委員会委員の推薦変更について (資料5) (野村副会長)
6月の常務理事会では、吉田常務理事が委員に推薦されることが決定されたが、その後、役員中での話し合いにより、井上常務理事に変更されたことが報告された。
- (8) 平成29年度医療安全セミナーへの参加について (資料6) (野村副会長)
【医療安全セミナー 1日コース】
日時：10月1日(日) 10:50～16:35
場所：広島国際会議場 地下2階「ヒマワリ」
締切：8月31日(木) 中国四国厚生局ホームページから申込
昨年度に引き続き、松尾副会長が参加されることが決定された。
- (9) 『つながれひろがれまちネットワーク 広島JCゆるキャラ総選挙』の参加について (資料7) (野村副会長)
開催日：平成29年9月18日(月)
開催場所：広島本通商店街・紙屋町シャレオ中央広場 (パレード・表彰式)
県医師会、県歯科医師会に参加の意向を確認 (参加費用の有無についても確認) の上、同調することとされた。
- (10) 中国新聞広告掲載について (谷川副会長)
・掲載日
・開催内容 (現在、薬草に親しむ会の開催を予定)
薬剤師会としては、在宅を薬剤師の職務として広報したいと会長より発言があり、薬草にしたしむ会の開催案内に加え、在宅訪問に関する広告を掲載することが決定された。
通常であれば、広報委員会案件であるが、お盆前に提出しなければならないため、急遽、谷川副会長が検討することとされた。
- (11) 第34回広島県薬事衛生大会実行委員の推薦について (資料8) (野村副会長)
推薦者数：4名
(昨年度：2名推薦依頼があり、青野・谷川各副会長を推薦した。)
昨年と同様、野村・青野・谷川各副会長、中川常務理事を実行委員とすることが決定された。
- (12) 後援、助成及び協力依頼等について
ア. 日本臨床腫瘍薬学会「JASPO スタートアップセミナー 2017」に関する後援について (資料9) (野村副会長)
日時：9月24日(日) 午前10時～午後3時30分
場所：広島市立広島市民病院
主催：(一社) 日本臨床腫瘍薬学会
後援：日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本在宅薬学会
(2015年：承諾)
後援することが決定された。
- イ. 平成29年度広島県認知症疾患医療センター合同セミナー後援依頼について (資料10) (野村副会長)
日時：9月28日(木) 19:00～20:30
場所：ホテルグランヴィア広島
主催：広島県認知症疾患医療センター
(昨年度：平成28年度広島県認知症疾患医療センター合同研修会承諾)
後援することが決定された。
- ウ. 後援依頼 (健康サポートフェア2017の後援について) (資料11) (野村副会長)
期間：9月30日(土)～10月1日(日)
場所：広島グリーンアリーナ
(毎年断る)
後援しないことが決定された。
- エ. 平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター養成講座及び継続研修に係る共催について (資料12) (野村副会長)
●養成講座
(広島会場) 日時：11月12日(日)・19日(日)
場所：県庁・本館6階講堂
(福山会場) 日時：10月1日(日)・8日(日)
場所：まなびの館ローズコム
(昨年度：承諾)
共催することが決定された。
(協議事項以外で発言あり)
会長より、岡山県薬剤師会の赤澤先生がお亡くなりになられ、哀悼の意を表された。
協会けんぽと共同で行う糖尿病重症化予防事業については、県下約2,000名程度の患者に薬書を送り、事業への参加の有無を確認する。参加された方が、薬書を持って薬局に来られるという流れがほぼ決定したので、9月ぐらいからの実施になることを報告された。
村上専務理事より、薬局ビジョン推進事業では、国の補助金500万を活用し、本年度は9支部での実施とする。最終的な計画書を7月28日段階で提出していただく。従来の5支部プラス新たな4支部が手を挙げているので、ご協力願いたいと発言された。

2. 報告事項

- (1) 6月定例常務理事会議事要旨 (別紙1)
(2) 諸通知
ア. 来・発簡報告 (別紙2)
イ. 会務報告 (々3)

- ウ. 会員異動報告 (々4)
- (3) 委員会等報告
(中野建設委員会委員長)
- ア. 会館建設打合せ
7月7日(金)
- イ. 第19回会館建設特別委員会
7月18日(火)
- (豊見会長)
- ア. 第51回広島県薬剤師会定時総会
6月18日(日)
- イ. 広島原爆障害対策協議会評議員会
6月22日(木) 於 広島原爆対策協議会
- ウ. 支払基金来会
6月27日(火)
- エ. 会館建設打合せ
6月27日(火)
- オ. 福山市学校薬剤師会総会講演
7月1日(土) 於 宮地茂記念館
- カ. 赤澤昌彦先生を偲ぶ会
7月2日(日) 於 岡山プラザホテル
- キ. 中国四国厚生局来局
7月6日(木) 於 豊見薬局
- ク. 第7回学校環境衛生研究協議会
7月9日(日) 於 ホテルスプリングス幕張
- ケ. 平成29年度広島県薬物乱用対策推進本部会議
7月11日(火) 於 KKR ホテル広島
- コ. 日本薬剤師会第2回都道府県会長協議会(会長会)
7月12日(水) 於 日本薬剤師会
- サ. 中国四国厚生局来会(局長着任挨拶)
7月14日(金)
- シ. 第825回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会
7月14日(金) 於 支払基金広島支部
- ス. 理事会
7月20日(木)
- セ. 日本薬剤師会熊本地震支援薬剤師の派遣に係る費用の送金について(資料13)
6月30日 日薬より振込:2,867,610円
熊本県と熊本県薬剤師会の間で締結された「大規模災害時における災害支援活動に関する協定」等に基づいた派遣費用について、日本薬剤師会を通じて振り込まれた。
日当17,200円(移動日1日を除く稼働日)を源泉徴収額を引いた額で派遣薬剤師に支給することを報告された。
- (野村副会長)
- ア. 第28回ジュノー記念祭
6月18日(日) 於 平和公園ジュノー記念碑前
- イ. 平成29年度広島県薬物乱用対策推進本部幹事会議
6月20日(火) 於 広島県庁本館
- ウ. 広島市環境局環境保全課協議(検査センター廃止に伴う土壌調査)
7月12日(水) 於 広島市役所
- エ. 広島キッズシティ2017の出展の中止について(抽選結果・落選)
9月16日(土)~17日(日)
- (青野副会長)
- ア. 第105回中国地方社会保険医療協議会広島部会
6月27日(火) 於 中国四国厚生局
- イ. 広島県国保単位化推進課来会

- 6月28日(水)
- ウ. レタープレスとの打合せ
7月14日(金)
- エ. 広島県地域包括ケア・高齢者支援、データホライゾン来会(資料14)
7月19日(水)
- オ. 平成29年度広島県内の保険医療機関等の診療科別平均点数一覧表について(資料15)
資料15の表について、医療機関の平均点数一覧ということ、薬局が一番下に掲載されており、1,132点となっている。これを厚生局のホームページに、今年度から掲載されるという説明があった。今まで平均点については、医療機関から申し出があれば、文書で回答されていたが、医療機関である確認が取れば、電話対応も可能となったことが報告された。会長より、個別指導の立会について、今までは常務理事以上で対応してきたが、日程が多いため、理事にも立会をお願いしたいと発言された。
- (有村副会長)
- ア. 在宅相談窓口機能強化における医療・衛生材料の基礎知識研修会 WG 会議
6月19日(月) 於 広島県薬剤師会館
- イ. 県民が安心して暮らせるための四師会協議会 健康寿命延伸検討 WG
6月20日(火)・7月10日(月) 於 広島県医師会館
- ウ. 在宅相談窓口機能強化委員会と医療・衛生材料供給体制検討委員会の合同会議
6月26日(月)
- エ. 広島県地域保健対策協議会在宅医療・介護連携推進専門委員会
7月5日(水) 於 広島県医師会館
- (谷川副会長)
- ア. 会計打合せ(検査センター)
7月6日(木)
- (松尾副会長)
- ア. 医療事故調査等支援団体連絡協議会
7月12日(水) 於 広島県医師会館
- (村上専務理事)
- ア. 復職支援研修会
6月20日(火) 於 まなびの館ローズコム 参加者2名
7月11日(火) 於 まなびの館ローズコム 参加者3名
- イ. 日本薬剤師会第89回定時総会
6月24日(土)・25日(日) 於 ホテルイースト21東京
- ウ. 平成29年度患者のための薬局ビジョン推進事業打合せ
7月3日(月)
- エ. 保険薬局による糖尿病重症化予防事業についての打合せ
7月10日(月)
- オ. 平成29年度広島県禁煙支援ネットワーク運営委員会
7月14日(金) 於 広島県環境保健協会
- (豊見日薬理事)
- 今までは、日薬の委員会と県薬の委員会を一緒に報告していたが、わかりにくいという意見があったため、今回より分けて報告することとされた。

ア. 国際委員会

6月23日(金) 於 日本薬剤師会

イ. 理事会

第3回: 6月23日(金) 於 日本薬剤師会(資料16)

第4回: 7月11日(火) 於 日本薬剤師会(資料17)

(豊見常務理事)

ア. 広島県地域包括ケア・高齢者支援課の説明

6月19日(月) 於 南海老園豊見薬局
ヘルスケアポイントの広報を行っていくという話が
あったと報告された。

イ. 電子お薬手帳に関する説明((株)エムティーアイ)

6月30日(金) 於 南海老園豊見薬局
HM ネットのほうでも、電子お薬手帳の機能を取り
込んでいく意向であり、何社かリサーチを行っている。
そのため、来広されており、県薬にもお話に
来られたことを報告された。

ウ. 薬局会員証についての打合せ(レタープレス)

7月6日(木) 於 南海老園豊見薬局
本日、日薬より通知された、「医薬品、医療機器等
の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施
行規則の一部を改正する省令案」に関するパブリッ
クコメントの募集について(かかりつけ薬剤師・薬
局の機能に関する薬局報告事項)、医薬品、医療機
器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法
律施行規則の一部を改正する省令案等に関するパブ
リックコメントの募集について(偽造医薬品流通防
止に関する対応)では、薬事法関係で変更があるこ
とが決まっており、薬局機能情報にの報告事項の追
加ということで、薬局の開設者が県に報告しなくて
はいけないこと、健康サポート薬局の研修を終了し
た薬剤師の人数、電子薬歴を導入しているか、電子
お薬手帳に対応しているか、服薬情報提供を行った
回数、そういったものを救急医療 NET の報告の中
に含めることにするという点について、パブリッ
クコメントが出ている。

もう一つは、偽装医薬品への対応ということで、薬
局にかなり厳しい法改正が出てくるという話になっ
ている。薬局開設者などに課される医薬品の譲受、
譲渡時の記録事項として、相手方の身元確認の方法
などを追加するとある。恐らくこれで、薬局の開設
許可番号などを記録する等の話が出てくるだろうと
思われる。実際に業者と話を始めてはいるが、この
パブリックコメントが終わり、法改正が終わるのを
待つ形になろうかと思う。同一法人内でもきちんと
記録をすることとあり、構造設備の基準として、貯
蔵設備を設ける区域が他の区域から明確に区別され
ていることを追加するということが入っている。これ
は、鍵を掛けるというような話がどこかに出てく
ると思うが、医薬品の貯蔵設備と保管区域の立ち入
りは、権限を与えられた職員のみに限定することが
追加されるという省令案が出てきそうな状況になっ
ている。これ以外にも、パブリックコメントでもう
一つ出ているのが、薬局に薬剤師が不在でも、一般
用薬品が販売できるという改正があり、それについ
ても、薬剤師が不在の時間帯、先程の薬局機能情報
のところに掲示をしなければならない、薬剤師が不
在時には調剤室に鍵を掛けられるような構造にしな

ければならない等、そういったパブリックコメント
も出ている現状であり、薬局の構造、在り方に変化
が起こりそうな状況であるということを少しお知ら
せしておきたいと思う。

薬局会員証の作成については、カード形式で1,500
件作成すると、紙でラミネートすれば、14万、15万
円程度。各薬局に2枚作成すると20万円程度である。
プラスチックカードでは各薬局に2枚ずつ配布する
と、32万円程度かかるというような見積もりが出て
いる。その送付料として10万円程度かかることが想
定されるので、パブリックコメントが出て、省令改
正があった後に、具体的にどのようなスキームでい
くか、実際に何年でいくぐらいかかるのかというこ
とをまた、常務理事会に提案したいと報告された。

エ. 可搬式調剤棚の開発打合(株)宮島)

7月7日(金) 於 南海老園豊見薬局
災害委員会案件だが、支出も絡むことであるため、
なるべく多くのアイデアがいただきたいと思い、本
日の常務理事会に持ってきた。これは、プラスチ
ックダンボールの調剤棚であり、54品目入るもの
である。これを2セットか3セットぐらいモバイル
ファーマシーに積み、災害が起きたときに避難所を
回り、調剤所を設置するというのが災害の時に有効
なのではないかという話が熊本支援の帰り出た。予
想では外側が1万円程度で、中の細かい部分を作
ると、6万か7万ぐらいになり、合わせて7~9万程
度になると思う。右上、左上に錠剤ケースが入っ
ているので、この辺の作り直しのアイデアがいただ
ければと思うので、何か気づいた事があれば、会議
終了後にアイデアいただきたい。

時間的に言うと、8月末に公表したいと考えおり、
8月1日の災害委員会の際に、申田委員長や佐々木
委員等に見ていただき、アイデアをまとめて欲しい
と報告された。

(中川常務理事)

ア. 広報委員会

7月6日(木)

(平本常務理事)

ア. 平成28年度広島県高等学校保健会総会

6月29日(木) 於 呉市役所くれ絆ホール

イ. 健康サポート薬局研修会リハーサル

6月28日(水) 於 広島県薬剤師会館

ウ. 健康サポート薬局研修会

7月2日(日) 於 宮地茂記念館

(吉田常務理事)

ア. 広報委員会

6月22日(木)

イ. 復職支援研修会

7月10日(月) 於 広島県薬剤師会 参加者16名

(横山事務局長)

ア. ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会

6月19日(月) 於 広島県健康福祉センター

イ. 静岡県薬剤師会モバイルファーマシー視察

6月27日(火) 於 広島県薬剤師会館

ウ. エリアマネジメント組織準備会議

7月3日(月) 東区地域福祉センター

【指導】

ア. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の個別指導

6月21日(水) 於 広島合同庁舎(二川常務理事、
有村副会長)

イ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の新規個別指導

6月22日(木) 於 広島合同庁舎(村上専務理事)

ウ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の個別指導

6月28日(水) 於 広島合同庁舎(青野副会長、藤
山常務理事)

エ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の新規個別指導

6月29日(木) 於 広島合同庁舎(竹本常務理事)

オ. 集団指導

7月9日(日) 於 国際会議場

カ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の個別指導

7月12日(水) 於 広島合同庁舎(平本常務理事、
青野副会長)

キ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の新規個別指導

7月13日(木) 於 広島合同庁舎(吉田常務理事)

ク. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当
者の新規個別指導

7月20日(木) 於 広島合同庁舎(藤山常務理事)

3. その他の委員会等報告事項(野村副会長)

(1) モバイルDI室・薬局訪問

6月16日(金) 於 緑風会薬局

(2) 第66回日本医学検査学会

6月17日(土)・18日(日) 於 幕張メッセ国際会
議場

(3) 安田女子大学早期体験学習

6月20日(火)

(4) 平成29年度I期学生受け入れ実務実習担当薬剤師
学生集合研修会(安佐薬剤師会)

7月6日(木) 於 安佐南区総合福祉センター

(5) 平成29年度ヒロシマ薬剤師研修会

7月9日(日) 於 廣仁会館

(6) 第48回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワー
クショップ(薬学教育者ワークショップ)中国・四
国 in 福山

7月16日(日)・17日(月) 於 福山大学

(7) 平成29年度学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰
選考専門委員会

7月11日(火) 於 県庁・南館

(8) 地域薬剤師会等総会報告

ア. 広島市学校薬剤師会総会 6月24日(土) 於 広島
県薬剤師会館

イ. 呉市薬剤師会総会 6月25日(日) 於 呉阪急ホテ
ル

ウ. 福山市薬剤師会総会 6月29日(木) 於 まなびの
館ローズコム

エ. 尾道薬剤師会総会 7月1日(土) 於 尾道市総合
福祉センター

オ. 広島県青年薬剤師会総会 7月8日(土) 於 広島
県薬剤師会館

4. その他

(1) 常務理事会の開催について(野村副会長)

8月24日(木) 午後6時30分～(議事要旨作製責任
者【予定】竹本貴明常務理事)

上記のとおり、日程、議事要旨作製責任者が決定さ
れた。

(2) 在宅医療の人材(訪問看護師)確保のための推進事
業検討委員会委員の就任について(資料18)(野村
副会長)

中川潤子常務理事(継続)

(承諾済み)

上記委員会委員の就任について、中川常務理事が継
続されることを報告された。

(3) 平成29年度在宅緩和ケア講演会開催に係る後援につ
いて(資料19)(野村副会長)

日時: 9月9日(土) 午後2時～

場所: 広島国際会議場 ヒマワリ

(承諾済み)

上記講演会の後援承諾を報告された。

(4) きっず感染症サマースクールポスターについて(共
催済)(資料20)(野村副会長)

(5) 第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師
会中国四国支部学術大会について(チラシ)(野村
副会長)

(6) 福祉用具フェア&セミナー in ひろしま2017につ
いて(後援済)(チラシ)(野村副会長)

(7) リレー・フォー・ライフ・ジャパン2017広島につ
いて(後援済)(チラシ)(野村副会長)

(8) 平成28年度IPPNW日本支部(JPPNW)報告書の
送付について(冊子)(野村副会長)

(9) 広島県立美術館からの案内について(チラシ)(野
村副会長)

(協議事項以外で発言あり)

小林常務理事より、秋田県の全国チェーンの薬局で
の保険調剤に関する不正行為の件について質問があり、
会長は、A店舗で受けた処方箋、従業員のものと言っ
ているが、その処方箋を他の店舗で調剤したようにし、
占有率95%以下に下げる。何枚か他の所からもらえ
ば、隣の医療機関の処方箋の占有率が94.9%になる。
これは日薬会長も大変憤慨されている。

ところが、中小の薬局でもそういった現状が多いの
ではないかという話も出てきている。保険に対する認
識、薬剤師の性善説から成り立つ規則、薬剤師の基
本的な倫理等、もう一度よく考えて、意識を持って
職務を果たさなければならない。我々の責務として、
特に若い薬剤師に伝えていかなければならないと感
じると発言された。

松尾副会長より、2019年に医療薬学フォーラムを広
島で開催予定であること、その際にはご協力願いた
いと依頼された。

豊見常務理事より、健康サポート薬局では、現在、
他の団体も認定を取って講習会を実施している話が出
ているが、更新をする時には、最初に受講したところ
でなければならない。ここでは是非、参加費用の勘
案をしていただいた上で、内容の充実している県薬
開催の講習会への参加を期待したい。

JPALSについて、最近ログインされた方は御存じか
と思うが、CPCの認証を取り、レベル5とレベル6が
認定になるという話が出てきている。かかりつけ薬
剤師の要件に認められるようになることを目

指しており、従来はJPALSは年度末をまたいで更新のレベルアップがあったが、それを年度ごとに区切っていくことになり、今年度は提出期限が前倒しになっている。その広報もしなければならない。研修センターの認定でも、かかりつけ薬剤師の要件を満たし、JPALSのレベル5でも、レベル6でも要件を満たす形になってきている。

昨年度の在宅支援薬剤師専門研修会の際に、研修会の様子を撮影したビデオをアップロードする業者と契約をしている。今後、例えば定員オーバーで受講いただくことができなかったとき等、ビデオで提供すれば、時間や場所を限定することなく、会員さんに見ていただくことができるので、研修会を企画する際は、ビデオ提供することも企画の中に入れていただきたいと発言された。

◆ 8月定例常務理事会議事要旨

日 時：平成29年8月24日（木）午後6時30分～7時45分

場 所：広島県薬剤師会館

議事要旨作製責任者：竹本貴明

出席者：豊見会長、村上専務理事、有村、野村、青野、谷川、松尾各副会長、井上、小林、竹本、豊見、中川、平本、二川、吉田、柚木各常務理事

欠席者：松村常務理事

1. 審議事項

(1) 新会館建設について

① 借入について（資料1）（谷川副会長）

広島県薬剤師会館建設に伴う資金需要について説明があり、大和ハウス（施工業者）に対して今年度10月に着手金、来年3月または4月に中間払い、完了後の完了払いの3回で支払う計画であるとのこと。不足資金の借入れ先は、広島銀行とし、借り入れるタイミング等については、財務担当が中心となって検討し、常務理事会で承認をとることが承認された。

② 安全祈願祭について（資料2）（横山事務局長）

日時：10月28日（土）午前10時～（予定）

場所：広島市東区二葉の里三丁目

主催者側、来賓側の招待リストについてに提案され、主催側30名、来賓30名、設計・施工20名の約80名程度とすることが承認された。

③ 工事請負契約について（資料2-4）

6月の見積の段階では、造成工事1,770万円と建物建設費48,130万円とに分かれていたが、地鎮祭までに造成工事を行う必要があり、下水工事等が建物建設費の中に含まれていたため、その金額分80万円を開発行為に移し1,850万円と43,237万円（予定）と内訳が変わることが報告され、承認された。

(2) 第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会座長選出について（資料3）（谷川副会長）

選出数：2名

期間：10月21日（土）・22日（日）

場所：徳島大学蔵本キャンパス（徳島市蔵本町

3-18-15）

中川・竹本各常務理事を派遣することとした。

(3) 研修会等講師謝礼額基準について（資料4）（谷川副会長）

内部・外部講師の分類定義についての提案があり、内部講師料は、原則無償にすること等基準（案）が承認された。特別な事情の場合は常務理事会で定めることとした。

今後、定例研修会等の実施方法・講師については、検討していくこととした。

(4) 日本薬剤師会全国担当者会議等について（予告）（資料5）（野村副会長）

(5) 平成29年度 日本薬剤師会生涯学習担当者全国会議の出席について（資料6）（野村副会長）

日時：平成29年9月27日（水） 12:30～16:30

場所：日本薬剤師会 会議室

参加者：都道府県薬剤師会担当役員2名まで

吉田・竹本各常務理事が出席することになった。

(6) 広島県地域保健対策協議会「医薬品の適正使用検討委員会」委員の推薦について（資料7）（野村副会長）

推薦：2名程度

【昨年度：谷川副会長、豊見常務理事（委員長：松尾副会長）】

谷川副会長、豊見常務理事を推薦することとした。

(7) 広島県栄養士会平成29年度在宅訪問栄養ケア企画・評価委員会委員の推薦について（資料8）（野村副会長）

推薦：1名

・第1回委員会

日時：9月20日（水） 19:00～20:30

場所：広島県医師会館

有村副会長を推薦することとした。

(8) 県庁インターンシップ（衛生（薬学））に係る施設実習について（資料9）（野村副会長）

日時：9月1日（金） 9:30～11:30

実習生：2名

情報センターと検査センターが担当することとした。

(9) 平成29年度患者のための薬局ビジョン推進事業におけるHMカードの発行について（豊見常務理事）

呉・広島・安佐・佐伯・廿日市・東広島・三次の7支部から申し込みがあった。イベントの際の支部への貸し出しは、HMネット端末を医師会から1台借用、情報センターのPC3台をセットして貸しだしすること、Wi-Fiをレンタルする。（広島県薬剤師会負担）ことなどが承認された。

(10) 広島県心不全患者在宅支援体制構築事業心臓いきいき在宅支援施設募集の案内について（資料10）（松尾副会長）

※会誌9月号No.271掲載

FAX一斉同報、メールニュースを送信することとした。

(11) 後援、助成及び協力依頼等について

ア. 福山大学薬学部・卒後教育研修会の共催について（資料11）（野村副会長）

日時：10月14日（土） 15:00～17:00

場所：福山大学宮地茂記念館

共催することが承認された。

※広島県薬剤師研修協議会への共催依頼について（資料12）

2. 報告事項

(1) 7月定例常務理事会議事要旨(別紙1)

(2) 諸通知

ア. 来・発簡報告(別紙2)

イ. 会務報告(々3)

ウ. 会員異動報告(々4)

(3) 委員会等報告

(豊見会長)

ア. 広島県商工労働局医工連携推進課来会

7月24日(月)

イ. ひろしまヘルスケア推進ネットワーク総会

7月27日(木) 於 県庁・北館

ウ. 高垣副知事訪問(新会館建設の状況説明及び安全祈願祭・起工式出席要請)

7月27日(木) 於 県庁

エ. 広島県地域保健対策協議会平成29年度第1回定例理事会

7月28日(金) 於 広島県医師会館

オ. 広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式

8月6日(日) 於 平和記念公園

カ. 広島銀行専務執行役員来会

8月7日(月)

キ. 広島県議会副議長 松岡弘道 様来会(就任の挨拶)

8月9日(水)

ク. 第826回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会

8月10日(木) 於 支払基金広島支部

ケ. 薬務課との打合せ

8月24日(木)

コ. 鳥取赤十字病院の敷地内薬局について(資料13)
 鳥根県益田の赤十字病院の敷地内にファーマシィが開局したのに引き続き、鳥取県では、県薬剤師会会長が開局の交渉権を獲得した。鳥取県だけの問題ではなく、今後土地持ちの医療機関は積極的に誘致していく可能性がある。医薬分業の破壊につながるので、薬剤師会が反対していることの意味表明をするために、文書を送付した。医師会へも意見を発信していくことが報告された。

(野村副会長)

ア. 検査センター委員会

8月7日(月)

イ. 「ゆるキャラ総選挙」広島青年会議所来会(資料14)

7月27日(木) WEB投票期間: 8月21日(月)~9月10日(日)

ウ. 新会館内薬局設置検討WG委員会

8月8日(火)

(青野副会長)

ア. 第106回中国地方社会保険医療協議会広島部会

7月27日(木) 於 中国四国厚生局

イ. 第2回広島県国民健康保険運営協議会

7月31日(月) 於 国保会館

ウ. 平成29年度第1回広島県医療費適正化計画検討委員会

8月7日(月) 於 県庁・北館

(有村副会長)

ア. 医療・衛生材料の基礎知識研修会~在宅相談窓口機能強化にむけて~

7月30日(日)

イ. 在宅医療・介護保険WG

8月9日(水)

ウ. 誤嚥性肺炎予防に関する研修会

8月20日(日) 於 広島県薬剤師会館 参加者116名

(谷川副会長)

ア. 財務担当者会議

8月8日(火)

(谷川副会長・村上専務理事)

ア. 平成29年度日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議

7月30日(日) 於 日本薬剤師会

(松尾副会長)

ア. 日本薬剤師会平成29年度病院診療所薬剤師研修会

7月22日(土)・23日(日) 於 広島国際会議場

イ. 薬学生実務実習受け入れ支部担当責任者会議

8月23日(水)

(村上専務理事)

ア. 在宅支援薬剤師専門研修会打合せ

7月24日(月)

イ. 第52回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議(支部総会)

7月27日(木) 於 就実大学

ウ. 災害対策委員会

8月1日(火)

エ. 禁煙推進委員会

8月2日(水)

オ. 保険薬局による糖尿病重症化予防事業についての打合せ

8月4日(金)

カ. 薬剤師認知対対応向上研修会打合せ

8月8日(火)

キ. 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会

8月11日(金) 於 まなびの館ローズコム

ク. 広島県地域保健対策協議会災害医療体制検討特別委員会

8月22日(火) 於 広島県医師会館

(井上常務理事)

ア. 広島県地域保健対策協議会平成29年度第1回糖尿病対策専門委員会

8月4日(金) 於 広島県医師会館

イ. プレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会

8月18日(金) 於 エソール広島

(竹本常務理事)

ア. 第62回中国地区学校保健研究協議大会・学校薬剤師部会打合せ会

8月17日(木) 於 岡山コンベンションセンター

(豊見日薬理事)

ア. 日本薬剤師会第5回理事会(資料15)

8月1日(火) 於 日本薬剤師会

イ. 薬剤師資格証全国担当者会議打ち合わせ

8月21日(月) 於 日本薬剤師会

ウ. 薬局薬剤師部会勤務薬剤師分科会

8月23日(水) 於 日本薬剤師会

(豊見常務理事)

ア. ひろしま医療情報ネットワーク(HM ネット)ワーキンググループ

8月3日(木)

イ. 広島県保育連連合会平成29年度夏季保育研修会

8月24日(木) 於 広島県健康福祉センター

(平本常務理事)

- ア. 医療・衛生材料の基礎知識研修会～在宅相談窓口機能強化にむけて～準備
7月28日(金)

(吉田・藤山各常務理事)

- ア. 協会けんぽお薬セミナー
8月20日(日) 於 広島県医師会館

(横山事務局長)

- ア. PCA (株)広島営業所来会
7月24日(月)・8月1日(火)

- イ. 労働基準監督署来訪
7月31日(月)

- ウ. エリアマネジメント組織準備会
8月2日(水) 於 広島市留学生会館

- エ. 信愛不動産(株)来訪
8月3日(木)

- オ. (株)ミロク情報サービス来会
8月10日(木)

【指導】

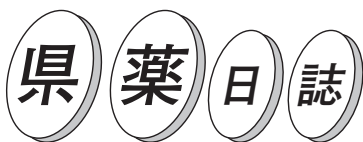
- ア. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導
7月26日(水) 於 広島合同庁舎(竹本・平本各常務理事)
- イ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導
8月2日(水) 於 広島合同庁舎(吉田常務理事、中川常務理事)
- ウ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導
8月9日(水) 於 広島合同庁舎(二川常務理事、有村副会長)
- エ. 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導
8月10日(木) 於 広島合同庁舎(村上専務理事)

3. その他の委員会等報告事項(野村副会長)

- (1) 「第1回広島 PhDLS 研修会」タスク打合せ
7月27日(木)
- (2) 第41回山口県学校環境衛生研究大会
7月28日(金) 於 山口県総合保健会館

4. その他

- (1) 常務理事会の開催について(野村副会長)
9月21日(木) 午後6時30分～(議事要旨作製責任者【予定】豊見常務理事)
- (2) 平成29年度老人保健福祉月間について(資料16)(野村副会長)
期間: 9月1日～30日
(承諾済み)
- (3) 全国健康保険協会広島支部お薬セミナーの共催および名義使用について(資料17)(野村副会長)
日時: 8月20日(日) 午後1時～
場所: 広島県医師会館
(承諾済み)
- (4) 岡山県薬剤師会からのモバイフーマシー派遣依頼について(横山事務局長)
日時: 11月23日(木・祝) 午後1時から4時(予定)
場所: 岡山県薬業会館(予定)
対象: 薬剤師会会員
研修テーマ: 災害関連の研修(案)
正式に依頼が来た後に、再度検討とすることとした。
- (5) 平成29年度在宅緩和ケア講演会の開催について(資料18)(野村副会長)
日時: 9月9日(土) 14:00～16:00
場所: 広島国際会議場 ヒマワリ
- (6) 広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修会について(資料19)(野村副会長)
広島会場 日時: 9月9日(土) 午後0時30分～4時30分
場所: 広島県健康福祉センター大研修室
福山会場 日時: 10月8日(日) 午後0時30分～4時30分
場所: 広島県東部保健所福山支所
- (7) 平成29年度広島県認知症疾患医療センター合同セミナーについて(資料20)(野村副会長)
日時: 9月28日(木) 午後7時～8時30分
場所: ホテルグランヴィア広島



日	付	行 事 内 容
8月22日	火	広島県地域保健対策協議会 災害医療体制検討特別委員会 (広島県医師会館)
23日	水	薬学生実務実習受け入れ支部担当責任者会議
24日	木	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県保育連名連合会平成29年度夏季保育研修会 (広島県健康福祉センター) ・第2回正・副会長会議 ・薬務課との打合せ ・常務理事会 ・広報委員会 ・広島県保育連盟連合会夏季保育研修会 (広島県健康福祉センター) ・地域医療介護総合確保基金(医療分)に係る平成29年度の内示等に係る検討委員会(文書による開設)
25日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度第1回広島県医療審議会 (県庁・北館) ・がん検診サポート薬剤師養成委員会
26日	土	<ul style="list-style-type: none"> ・第43回広島県国保診療施設地域医療学会 (広島市文化交流会館) ・広島県病院薬剤師会病院機能別業務検討委員会研修会 (広島大学病院たんばぽ保育園)
27日	日	日本老年薬学会広島研修会 (広島大学病院)
28日	月	<ul style="list-style-type: none"> ・第107回中国地方社会保険医療協議会広島部会 (中国四国厚生局) ・会館建設事務打合せ ・広島県地域保健対策協議会平成29年度脳卒中医療体制検討特別委員会第2回会議 (広島県医師会館)
29日	火	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンdeカーブ打合せ ・平成29年度地域在宅緩和ケア推進協議会第1回会議 (県立広島病院)

日	付	行 事 内 容
30日	水	<ul style="list-style-type: none"> ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導 (広島合同庁舎) ・コスモシステムズ来会 ・(株)サンヨー来会 ・広島県四師会「社会保険担当理事連絡協議会」 (ANAクラウンプラザホテル広島) ・平成29年度広島県四師会役員連絡協議会 (ANAクラウンプラザホテル広島) ・調剤棚取材
31日	木	<ul style="list-style-type: none"> ・第34回広島県薬事衛生大会実行委員会 ・高齢者対策総合推進会議 (県庁・北館)
9月1日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・県庁インターンシップ(衛生(薬学))に係る施設実習 ・「薬草に親しむ会」打合せ
2日・3日		第31回中国ブロック理学療法士学会 (広島市西区民文化センター)
3日	日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度健康サポート薬局研修会 ・平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター継続研修(ものづくり交流館)
4日	月	・マスコット・キャラクター検討委員会
5日	火	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度第1回医療連携支援検討委員会 (広島大学病院たんばぽ保育園) ・地対協WG
6日	水	<ul style="list-style-type: none"> ・日本薬剤師会薬剤師資格証発行に係る実務説明会 (東京・日薬) ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導 (広島合同庁舎) ・臨床・疫学研究倫理審査委員会準備委員会(仮称)
7日	木	第56回(平成29年度)広島県身体障害者福祉大会 (くれ絆ホール(呉市))
8日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・第827回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会 (支払基金広島支部) ・プレストケア・ピンクリボンキャンペーンin広島実行委員会 (エソール広島)

日	付	行 事 内 容
8日・9日		・福祉用具展示会&セミナー in 広島2017 (広島県立広島産業会館) ・社區薬局国際趨勢與展望国際研討會 (International Conference on Trends and Products of Community Pharmacy) (台北・張榮發基金會國際會議中心1001會議廳)
9日・10日		平成29年度日本薬剤師会学校薬剤師部会 学校環境衛生検査技術講習会(帝京大学)
9日	土	・「第1回 広島PhDLSプロバイダーコース」会場準備 (広島国際大学広島キャンパス) ・オレンジリング・イベント 世界アルツハイマーデー記念講演会in尾道 (尾道市総合福祉センター) ・広島県緩和ケア支援センター平成29年度在宅緩和ケア講演会 (広島国際会議場) ・第508回薬事情報センター定例研修会 ・広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修会(広島県健康福祉センター)
10日	日	・「第1回 広島PhDLSプロバイダーコース」研修会 (広島国際大学広島キャンパス) ・第63回広島県女性薬剤師会総会 ・平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター継続研修 (県庁)
11日	月	・広島県地域保健対策協議在宅医療・介護連携推進専門委員会 (広島県医師会館) ・復職支援研修会 ・PCA(株)広島営業所・(株)サンヨー来会 ・広報委員会
12日・13日		薬事情報センター・検査センター及びモバイルファーマシーの見学
12日	火	・社会保険診療報酬支払基金広島支部来会 ・復職支援研修会(まなびの館ローズコム)
13日	水	・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導 (広島合同庁舎) ・平成29年度患者のための薬局ビジョン推進事業におけるHMカード発行についての説明会
14日	木	・薬事情報センター・検査センター及びモバイルファーマシーの見学 ・21世紀、県民の健康とくらしを考える会第2回役員会 (広島県医師会館) ・平成29年度第2回広島県国民健康保険運営協議会 (国保会館)
15日	金	会館建設事務打合せ

日	付	行 事 内 容
17日・18日		・認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ第49回薬学教育者ワークショップ中国・四国 in 岡山 (就実大学)
18日	月	・薬草に親しむ会 (東広島市) ・ゆるキャラ総選挙 (シャレオ広場・本通り)
19日・20日		薬事情報センター・検査センター及びモバイルファーマシーの見学
19日	火	・第20回会館建設特別委員会
20日	水	・広島県栄養士会平成29年度第1回在宅訪問栄養ケア企画・評価委員会 (広島県医師会館) ・平成29年度第3回広島県緩和ケア推進会議 (県庁)
21日	木	・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導 (広島合同庁舎) ・在宅医療推進委員会 ・常務理事会
22日	金	・第2回薬剤師認知症対応力向上研修(広島市委託事業) 打合せ ・広島県地域保健対策協議会第1回医薬品の適正使用検討特別委員会 (広島県医師会館)
23日	土	・ピンクリボンdeカープ (マツダスタジアム) ・第3回中国・四国地区調整機構認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンストワークショップ (広島県薬剤師会館・エソール広島) ・第6回リカバリー・パレード「回復の祭典」in ヒロシマ (ハノーバー庭園)
24日	日	・平成29年度高度管理医療機器等に係る継続研修会 (エソール広島) ・日本臨床腫瘍薬学会JASPOスタートアップセミナー2017 (広島市立広島市民病院)
25日	月	・広島県薬剤師会認定基準薬局運営協議会 ・県民が安心して暮らせるための四師会協議会 健康寿命延伸検討WG (広島県医師会館)
26日	火	・日本薬剤師会第6回理事会 (日本薬剤師会) ・第108回中国地方社会保険医療協議会広島部会 (中国四国厚生局) ・在宅医療・介護保険WG

日	付	行 事 内 容
27日	水	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度日本薬剤師会生涯学習担当者全国会議 (東京・日薬) ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導 (広島合同庁舎) ・平成29年度第1回在宅医療の人材(訪問看護師)確保推進事業検討委員会 (広島県看護協会会館)
28日	木	<ul style="list-style-type: none"> ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導 (広島合同庁舎) ・広島県薬剤師会学術大会出展打合せ ・平成29年度広島県認知症疾患医療センター合同セミナー (ホテルグランヴィア広島)
29日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・全国健康保険協会向井広島支部長退任挨拶 ・中国四国厚生局来会 ・大和ハウスとの契約 ・医療審議会保健医療計画部会・高齢者対策総合推進会議 医療・介護需要量調査分析WG (県庁)
30日	土	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度薬剤師認知症対応力向上研修 ・平成29年度中国・四国薬剤師会会長会議 (JRホテルクレメント高松)
10月1日	日	<ul style="list-style-type: none"> ・広島赤十字・原爆病院グランドオープン記念式典・祝賀会 (広島赤十字・原爆病院/ANAクラウンプラザホテル) ・平成29年度医療安全セミナー (広島国際会議場) ・平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター養成講座 (まなびの館ローズコム) ・広島県アルコール関連問題啓発フォーラム第54回全日本断酒連盟全国(広島)大会 (広島サンプラザ)
4日	水	<ul style="list-style-type: none"> ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導 (広島合同庁舎) ・薬局業務運営ガイドラインWG ・平成29年度第2回広島県医療費適正化計画検討委員会 (県庁)
5日	木	日本赤十字社中四国ブロック血液センター見学
6日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・広島市立病院機構本部事務局訪問 (広島市立病院機構本部事務局) ・第37回広島県薬剤師会学術大会実行委員会

日	付	行 事 内 容
7日	土	<ul style="list-style-type: none"> ・日本薬剤師会第3回道道府県会長協議会 (東京国際フォーラム) ・東京都薬剤師会主催歓迎レセプション (ウェルカムパーティー) (ホテルオークラ東京)
8日・9日		<ul style="list-style-type: none"> ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017広島 (広島市立特別支援学校)
8日	日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度広島県介護支援専門員実務研修受講試験 (広島大学(東広島市鏡山)) ・第50回日本薬剤師会学術大会(東京都) ・平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター養成講座 (まなびの館ローズコム) ・広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修会 (広島県東部保健所福山支所)
9日	月	第50回日本薬剤師会学術大会 (東京)
10日	火	平成29年度独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議 (ひろしま国際ホテル)
11日	水	中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導 (広島合同庁舎)
12日・13日		平成29年度学校環境衛生・薬事衛生研究協議会(岩手) (ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING)
12日	木	第6回日本精神科医学会学術大会 (広島国際会議場)
13日	金	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度第1回ひろしま食育・健康づくり実行委員会 (県庁) ・在宅相談窓口機能強化委員会と医療・衛生材料供給体制検討委員会の合同会議 ・第6回日本精神科医学会学術大会 (広島国際会議場)
14日	土	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県禁煙支援ネットワーク第15回研修会 (広島県歯科医師会館) ・地域包括支援センター規範的統合推進事業自立支援推進フォーラム (広島県医師会館) ・第509回薬事情報センター定例研修会 ・福山大学薬学部卒業後教育研修会 (福山大学宮地茂記念館)
15日	日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度緩和ケア薬剤師研修(1日目) (広島県緩和ケア支援センター) ・平成29年度日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議伝達研修会 (福山大学宮地茂記念館) ・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の集団的個別指導 (広島合同庁舎)

日 付		行 事 内 容
16日	月	・復職支援研修会 ・広島県警察本部（特殊サギ担当）来会 ・全国健康保険協会神田広島支部長就任挨拶
17日～23日		平成29年度薬と健康の週間
17日	火	・復職支援研修会(まなびの館ローズコム) ・薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック講演（三原薬剤師会館） ・平成29年度地域依存症対策研修会事業薬物依存対策支援者スキルアップ研修（県三次庁舎）

日 付		行 事 内 容
18日	水	・広報委員会 ・地対協WG
19日	木	・中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導（広島合同庁舎） ・常務理事会
20日	金	じほう取材

第102回薬剤師国家試験問題（平成29年2月25日～2月26日実施）

問 190 EBM の実践において、臨床研究論文の批判的吟味を行う際の「外的妥当性」に該当するのはどれか。1つ選べ。

- 1 研究デザイン
- 2 被験者の割り付け方法
- 3 脱落者の取り扱い方法
- 4 統計解析方法
- 5 眼前の患者への適用の可否

正答は 96 ページ

行事予定（平成29年11月）

- 11月2日(木) 平成29年度災害時自殺対策研修(広島県医師会館)
- // 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の新規個別指導(広島合同庁舎)
- // 安佐薬剤師会平成29年度2期学生受け入れ実務実習担当薬剤師学生集合研修会
(安佐南区役所・安佐南総合福祉センター)
- 11月3日(金) 広島県四師会で取り組む健康寿命延伸のための県民フォーラム「みんなで誤嚥性肺炎予防
に取り組もう」(広島県医師会館)
- 11月5日(日) 在宅支援薬剤師専門研修会Ⅰ
- // 日本薬剤師会健康サポート薬局担当者全国会議(TKP田町カンファレンスセンター)
- 11月6日(月) 「患者のための薬局ビジョン」実現に向けた担当者合同会議
(TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール7A)
- 11月7日(火) 新型インフルエンザ等対策訓練
- 11月8日(水) 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎)
- // 薬局業務運営ガイドラインWG
- // 広島県地域保健対策協議会在宅医療・介護連携推進専門委員会(広島県医師会館)
- 11月10日(金) 広島県学校保健会学校における飲酒防止教育支援研修会(広島YMCA国際文化センター)
- 11月11日(土) 平成29年度広島県臨床研究・CRC研修会(広島国際大学広島キャンパス)
- 11月12日(日) 平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター養成講座(広島県庁)
- // 第70回広島医学会総会 会頭招宴(ホテルグランヴィア広島)
- 11月14日(火) 復職支援研修会(まなびの館ローズコム)
- // 平成29年度第1回広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会(KKRホテル広島)
- 11月15日(水) 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎)
- // 薬物乱用防止教室(山陽女子学園)
- // 薬物乱用防止教室(広島県立福山葦陽高等学校)
- 11月16日(木) 日本准看護師連絡協議会ステップアップ研修会(広島県医師会館)
- // 平成29年度全国学校保健・安全研究大会(三重県総合文化センター)
- // 第67回全国学校薬剤師大会(ホテルグリーンパーク津)
- // 第21回日本医薬経営コンサルタント学会広島大会(ホテルグランヴィア広島)
- 11月17日(金) 平成29年度全国学校保健・安全研究大会(三重県総合文化センター)
- // 第21回日本医薬経営コンサルタント学会広島大会(ホテルグランヴィア広島)
- 11月19日(日) 第37回広島県薬剤師会学術大会
- // 平成29年度ひろしま肝疾患コーディネーター養成講座(広島県庁)
- // 広島県緩和ケア支援センター平成29年度緩和ケアフォローアップ研修(県立広島病院)

行事予定（平成29年11～12月）

- | | |
|-----------|---|
| 11月22日(水) | 常務理事会 |
| // | 平成29年度第2回健康ひろしま21推進協議会(県庁北館) |
| 11月23日(木) | 平成29年度高度管理医療機器等に係る継続研修会(まなびの館ローズコム) |
| // | 薬剤師のための「薬草観察会」(広島国際大学) |
| // | 岡山県薬剤師会モバイルファーマシー派遣(岡山県薬業会館) |
| 11月25日(土) | 平成29年度県民公開講座 |
| 11月26日(日) | 平成29年度日本薬剤師会薬局実務実習担当者全国会議伝達研修会 |
| // | 安田女子大学薬学共用試験(OSCE)事前講習会(安田女子大学) |
| 11月28日(火) | 日本薬剤師会第7回理事会(日本薬剤師会) |
| // | 第110回中国地方社会保険医療協議会広島部会(中国四国厚生局) |
| 11月29日(水) | 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎) |
| // | 平成29年度第3回広島県国民健康保険運営協議会(国保会館) |
| 11月30日(木) | 平成29年度都道府県薬剤師会スポーツファーマシスト担当者研修会(東京・日薬) |
| // | 第34回広島県薬事衛生大会(エソール広島) |
| // | 平成29年度薬祖神大祭(広島県薬剤師会館) |
| 12月1日(金) | 広島県環境審議会温泉部会(県庁・本館) |
| // | 広島県環境保健協会創立60周年記念式典・第58回公衆衛生大会(広島国際会議場) |
| // | 広島県環境保健協会創立60周年記念祝賀会(ANAクラウンプラザホテル広島) |
| 12月3日(日) | 安田女子大学薬学共用試験(OSCE)本試験(安田女子大学) |
| // | 第22回広島県理学療法士学会(広島市南区民文化センター) |
| // | 福山大学における薬学共用試験OSCE本試験(福山大学) |
| 12月6日(水) | 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎) |
| // | 高齢者対策総合推進会議(県庁・北館) |
| 12月13日(水) | 平成29年度第2回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院連絡協議会(メルパルク広島) |
| // | 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の個別指導(広島合同庁舎) |
| 12月14日(木) | 日本薬剤師会平成29年度試験検査センター技術研修会(東京・日薬) |
| 12月15日(金) | |
| 12月17日(日) | |
| 12月19日(火) | 日本薬剤師会第8回理事会(日本薬剤師会) |
| 12月21日(木) | 常務理事会 |
| 12月26日(火) | 第111回中国地方社会保険医療協議会広島部会(中国四国厚生局) |



平成29年9月1日

公益社団法人広島県薬剤師会会長様
 一般社団法人広島県医薬品登録販売者協会会長様
 広島県医薬品卸協同組合理事長様
 広島県医薬品配置協議会会長様
 一般社団法人広島県配置医薬品連合会会長様
 広島県富山配置薬業協議会会長様

広島県健康福祉局長
 〒730-8511 広島市中区基町10-52
 薬務課

登録販売者に対する研修の実施について（通知）

このことについて、平成29年8月24日付け薬生総発0824第1号により厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長から別紙1（写）のとおり通知が、同日付けで同局総務課から別紙2（写）のとおり事務連絡がありました。

については、登録販売者に対する外部研修の実施を徹底させるため、貴会（組合）会員に周知してください。

担当 薬事グループ
 電話 082-513-3222（ダイヤルイン）
 （担当者 平本）

別紙1

薬生総発0824第1号
 平成29年8月24日

各 〔都道府県
 保健所設置市
 特別区〕 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長
 （公 印 省 略）

登録販売者に対する研修の実施について

薬局開設者並びに店舗販売業者及び配置販売業者（以下「一般用医薬品販売業者等」という。）は、一般用医薬品の情報提供その他の一般用医薬品の販売又は授与の業務に係る適正な管理を確保するため、登録販売者に対しては、一定の水準以上の研修を実施し、その質の向上を図る必要があるとされています。

また、地域包括ケアシステムを構築する上で、国民の自発的な健康管理や疾病予防の取り組みを促進することは重要であり、登録販売者には、第2類医薬品及び第3類医薬品の販売、情報提供等を担う立場から、地域住民の健康を支える役割の一端を担うことが求められています。

加えて、平成29年1月より、要指導医薬品及び一般用医薬品のうち医療用から転用された医薬品の購入費用について、新たな所得控除を受けることを可能とする、セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）の運用が始まり、セルフメディケーションに対する関心が高まっています。一般用医薬品は、その副作用等により日常生活に支障を来す程度の健康被害が生ずるおそれがあるものであり、その販売等を担う登録販売者は、購入者からの相談等に適切に対応するために、研修の受講等により、医薬品の適正使用に関する知識と理解を深める必要があります。

このため、登録販売者に対する研修の実施については、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行等について」（平成26年8月19日付け薬食発0819第1号厚生労働省医薬食品局長通知）等で示しているところですが、登録販売者に対する研修の実施を徹底させるため、改めて、下記について貴管内関係団体、関係機関等に周知徹底をお願いいたします。

記

1. 「薬局並びに店舗販売業及び配置販売業の業務を行う体制を定める省令」(昭和39年厚生省令第3号)第1条第1項第14号、第2条第1項第9号及び第3条第1項第5号において、一般用医薬品販売業者等は、医薬品の販売又は授与の業務に係る適正な管理を確保するため、薬剤師、登録販売者及び一般従事者に対する研修を実施することが義務付けられていること。
2. 一般用医薬品販売業者等は、第2類医薬品及び第3類医薬品の販売、情報提供等を担う立場にある登録販売者に対して、専門性、客観性、公正性等の確保の観点から、自ら登録販売者に対し研修を適切に行うことに加え、「登録販売者に対する研修の実施について」(平成24年3月26日付け薬食総発0326第1号医薬食品局総務課長通知)で示している「登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン(薬局開設者並びに店舗販売業者及び配置販売業者が委託して行う外部研修について)」(以下「外部研修ガイドライン」という。)に従い、毎年、全ての登録販売者に対して都道府県等に届出を行った外部の研修実施機関が行う研修を受講させる必要があること。
3. 一般用医薬品販売業者等は、外部研修実施機関における研修について、外部研修ガイドラインに従い、研修の専門性、客観性、公正性の確保ができる都道府県等に届出を行った外部研修実施機関による研修を受講させること。
また、登録販売者においては、第2類医薬品及び第3類医薬品の販売、情報提供等を担うのに際して、医薬品等の有効性及び安全性その他これらの適正な使用に関する知識と理解を深めるとともに、これらの適正な使用に関する事項に関する正確かつ適切な情報の提供に努める必要があることを踏まえ、自ら積極的に研修を受講する必要があること。
4. 外部研修実施機関においては、外部研修ガイドラインで示す事項を満たしていることを自主的に点検するとともに、研修が充実したものとなるよう、定期的かつ計画的に見直しをするよう努めること。また、自治体に対して、外部研修ガイドラインで毎年、定期的かつ継続的に行うこととなっている研修の実施方法、実績(実施日、受講者名簿等)等の情報を提供すること。
5. 都道府県等においては、改めて、一般用医薬品販売業者等による登録販売者の研修が適切に実施されるよう、一般用医薬品販売業者等や外部研修実施機関に対し、外部研修ガイドラインの周知徹底を行うこと。また、外部研修実施機関から実施する研修の概要の届出を受ける場合には、外部研修ガイドラインで示す事項を満たしていることを確認するとともに、外部研修実施機関に対し、毎年、研修の実施方法、実績(実施日、受講者名簿等)等の報告を求めること。さらに、許可申請、許可更新及び薬事監視等の際には、都道府県等に届出を行った外部研修実施機関の発行した外部研修の修了証等を確認すること等により登録販売者が研修を適切に受講していることを確認し、必要に応じて指導を行うこと。
また、外部研修実施機関からの報告内容及び一般用医薬品販売業者等における外部研修の受講状況の確認結果を厚生労働省に報告していただきたく、その方法については、追って連絡する。

別紙2

事務連絡

平成29年8月24日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部(局)薬務主管課 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

登録販売者に対する外部研修の自主点検について

登録販売者の資質向上を図るため、「登録販売者に対する研修の実施について」(平成29年8月24日付け薬食総発0824第1号厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長通知)により、改めて、登録販売者に対する研修の実施徹底をお願い

いしているところです。

今般、薬局開設者並びに店舗販売業者及び配置販売業者（以下「一般用医薬品販売業者等」という。）並びに外部研修実施機関が自主的に点検する項目を「登録販売者に対する研修の実施について」（平成24年3月26日付け薬食総発0326第1号医薬食品局総務課長通知）で示している「登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン（薬局開設者並びに店舗販売業者及び配置販売業者が委託して行う外部研修について）」（以下「外部研修ガイドライン」という。）に従い、下記のとおり、参考にまとめましたので、貴管内関係団体、関係機関等に周知徹底をお願いいたします。

記

1. 外部研修実施機関

外部研修ガイドラインで示す事項を満たしていることを別紙1及び別紙2により、自主的に点検するとともに、研修が充実したものとなるよう、定期的かつ計画的に見直しをすること。

また、都道府県等を実施する研修の概要を届け出る際には、例えば、別紙1及び別紙2で確認した内容を併せて提出することなどにより、外部研修ガイドラインで示す事項を満たしていることを明らかにすること。

2. 一般用医薬品販売業者等

一般用医薬品の販売に従事するすべての登録販売者に対して外部研修ガイドラインを満たす外部研修を受講させていること等を別紙3及び別紙4により確認すること。

3. 都道府県等

外部研修実施機関から届出を受けるに当たっては、届出に必要な事項を示すこと。なお、現に活用されている例を別紙5として示すので参考とされたい。

（別紙1）

外部研修実施機関の自主点検表

確認項目	
1	外部研修の実施機関
	研修の専門性・客観性・公正性を確保しているか。
	登録販売者の職能に応じた相当の研修実績を有しているか
2	外部研修の実施体制
	（1）客観性の確保（次の者の参画を求めているか）※
	①教育
	②学術関係者
	③消費者等
	（2）実施要領を定めているか
	①企画・運営
	②実施形式
	③内容
	④時間数
	⑤修了証の交付
	（3）専門性の確保
	研修の講師は、専門的な技術・知識を有しているか
	（4）公正性の確保（次の情報を公表すること等により透明性を確保しているか）
	研修の実施方法
	実績等
	（5）自治体への届出

	実施する研修の概要を届け出ているか
	研修の実施方法、実績等の情報も提供することが可能か
3	外部研修の形式
	(1) 講義（集合研修）形式を基本としたカリキュラムを12時間以上組んであるか
	(2) 遠隔講座・通信講座を行う場合、講義（集合研修）の時間数を超えていないか
4	外部研修の内容
	必要な教材を用意し、研修の内容に①から⑦が含まれているか
	①医薬品に共通する特性と基本的な知識
	②人体の働きと医薬品
	③主な一般用医薬品とその作用
	④薬事に関する法規と制度
	⑤一般用医薬品の適正使用と安全対策
	⑥リスク区分等の変更があった医薬品
	⑦その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等
5	外部研修の実施頻度
	毎年、定期的かつ継続的に行われているか
6	外部研修の終了認定及び修了証の交付
	研修参加者の研修修了にあたり、次のことを実施しているか
	①研修参加者の研修内容の修得の確認（例 テスト等）
	②研修参加者に修了証を交付
	③修了認定（適切に行うこと）
	④研修参加者の氏名、研修内容等を適切に記録・保存

※別紙2により確認すること

(別紙2)

教育、学術等関係者、消費者等の参画について

氏名	所属	教育、学術等関係者、消費者等の別	経歴等

(別紙3)

一般用医薬品販売業者等の自主点検表

確認項目	
1	外部研修の受講対象者
	一般用医薬品の販売に従事するすべての登録販売者を外部研修の受講対象としているか
2	外部研修の時間数
	毎年、少なくとも計12時間以上、定期的かつ継続的に研修を受講させているか (研修は、講義（集合研修）を基本とし、遠隔講座・通信講座による研修を行う場合には、その時間数が講義（集合研修）の時間数を超えないこと)

3	外部研修の実施内容等
	外部研修実施機関は、外部研修ガイドラインを満たしており、都道府県等に届出を行っていることを確認しているか
4	外部研修の修了認定の確認等※
	外部研修の受講対象者が研修を受けたことを修了証等で確認し、その旨を適切に記録・保存しているか

※別紙4により外部研修の受講対象者の研修受講結果を記録すること。

都道府県等による、許可申請、許可更新の受付又は薬事監視等の際に、登録販売者が研修を適切に受講していることを確認するため、都道府県等に届出を行った外部研修実施機関の発行した外部研修の修了証等を提示する必要があります。

(別紙4)

外部研修受講対象者一覧

登録販売者氏名	受講年月日	受講した外部研修の実施機関名	外部研修の受講を確認した年月日

(別紙5)

外部研修実施機関届出事項

事 項	1. 登録販売者の資質の向上のための外部研修実施機関が、外部研修を実施しようとするとき 2. 1. により届け出た内容に変更があったとき
根拠法令	体制省令 第1条、第2条、第3条 通 知 「登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン」 (平成24年3月26日付け薬食総発0326第1号)
提出部数	1部(別記様式)
添付書類	1. 外部研修実施要領 2. カリキュラム(研修時間、研修概要がわかるもの) 3. 外部講師の所属、氏名及び略歴
そ の 他	1. 添付書類は、この届出書の届出日においてインターネットにより一般に閲覧が可能な書類について、届出書にその旨及びホームページアドレスが付記されたときは省略することができる。

(別記様式)

外部研修実施機関届出書

年 月 日

様

(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

住 所 〒

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

氏 名 印

「登録販売者の資質の向上のための外部研修に関するガイドライン」(平成24年3月26日付け薬食総発0326第1号)に基づき、実施する外部研修の概要を下記のとおり届け出ます。

記

外部研修 実施機関	名 称	
	所在地	〒
研修実施 責 任 者	氏 名	
	電話番号	
研修実績		
研修の専門性・客観性・公平性の確保の方法		
研修実施方法、実績等の情報の公開		(公開内容) (公開方法)
研修の形式		集合研修 時間 (年間) 遠隔・通信講座 時間 (年間) (遠隔・通信講座の方法)
研修の内容		(内容) (教材)
研修の実施頻度		
研修の修了認定の方法		
研修実施情報の記録・保存		(保存方法) (保存期間)
研修に関する 問い合わせ先	部署等	
	電話番号	
	電子メールアドレス	
ホームページアドレス		
備 考		

※添付書類確認欄

(インターネットにより一般に閲覧が可能な場合は、ホームページアドレスを記載すること。)

外部研修実施要領	
カリキュラム	
研修講師の所属、氏名及び略歴	

※記入上の注意

- ・欄が不足する場合は別紙とすること。
- ・本様式の内容を具備しているときは、任意様式によることができる。

平成29年9月25日

公益社団法人広島県薬剤師会会長 様

広島県健康福祉局長
 〒730-8511 広島市中区基町10-52
 薬 務 課

麻薬取扱者年間届及び麻薬取扱者免許（継続）申請に係る広報について（依頼）

薬務行政の推進については、日頃から御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、これらの事務の手続については、各対象者に対して別途連絡をしていますが、貴会からも、別紙を広報誌に掲載するなど会員に周知して下さるようお願いいたします。

なお、別紙についてはWord形式により作成しておりますので、データ版を希望される場合は、次のアドレスまでメールをください。

メールアドレス fuyakumu@pref.hiroshima.lg.jp

担 当 麻薬グループ
 電 話 082-513-3221（ダイヤルイン）
 （担当者 行廣）

別 紙

麻薬取扱者年間届出書及び麻薬取扱者免許申請について

1 麻薬取扱者年間届出書について

麻薬小売業者及び麻薬管理者は、麻薬及び向精神薬取締法第47条及び第48条の規定により、前年の10月1日から当年の9月30日まで1年間の麻薬取扱状況を県知事に届け出なければなりません。平成29年度の届出については、次のとおり行ってください。

ただし、広島市内の麻薬小売業者については、平成29年4月1日から権限移譲しているため、免許権者である広島市に御確認ください。

○提出期限 平成29年11月30日（木）

○提出先

麻薬業務所の所在地	提 出 先
広 島 市	広島市保健所環境衛生課・各区分室
呉 市	呉市保健所保健総務課
福 山 市	福山市保健所総務課
上 記 以 外	県立保健所生活衛生課（保健所支所の場合は衛生環境課）

※広島市については、麻薬小売業者を除く。

○提出部数 2部

○その他 期間内に麻薬の取扱いがない場合も届出が必要です。

不明な点等については、広島県健康福祉局薬務課又は管轄する県立保健所（支所）にお問い合わせください。

（広島市に麻薬業務所がある場合〔麻薬小売業者を除く〕は広島県健康福祉局薬務課、呉市にある場合は広島県西部保健所呉支所、福山市にある場合は広島県東部保健所福山支所）

2 麻薬取扱者免許申請（継続）について

平成28年4月1日から麻薬取扱者免許の有効期間が最長2年から最長3年に延長されました。延長前の平成28年3月31日までに免許になった麻薬小売業者及び管理者免許については、平成29年12月31日で有効期間が満了します。平成29年1月1日以降も引き続き免許を必要とされる方は、次のとおり免許申請を行ってください。

○申請期限 平成29年11月15日（水）

（提出先により申請期限が異なる場合もありますので、御確認ください。）

○提出先

麻薬業務所の所在地	提出先
広島市	広島市保健所環境衛生課・各区分室
呉市	呉市保健所保健総務課
福山市	福山市保健所総務課
上記以外	県立保健所生活衛生課（保健所支所の場合は衛生環境課）

※広島市については、麻薬小売業者を除く。

○提出書類

（麻薬小売業者）

- ・免許申請書
- ・組織規程図又は業務分掌表（法人の場合のみ。業務を行う役員は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律で届け出た役員と同じ者とする。）

***法人の代表印を押印すること。**

- ・診断書（法人の場合は業務を行う役員全員）
- ・登記事項証明書（法人の場合のみ）

注：法人の場合で、全役員の診断書を提出する場合は、組織規程図又は業務分掌表の提出は不要です。

（麻薬管理者）

- ・免許申請書
- ・診断書

注：勤務証明書については、平成29年4月1日から廃止したため、提出は不要です。

○その他 免許証の有効期間を確認の上、手続を行ってください。

不明な点等については、広島県健康福祉局薬務課又は管轄する県立保健所（支所）にお問い合わせください。

（広島市に麻薬業務所がある場合〔麻薬小売業者を除く〕は広島県健康福祉局薬務課、呉市にある場合は広島県西部保健所呉支所、福山市にある場合は広島県東部保健所福山支所）

3 その他

麻薬取扱者年間届出書あるいは麻薬取扱者免許申請（継続）に必要な書類は、広島県のホームページから出力できます。

広島県健康福祉局薬務課ホームページ

（<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/59/>）

薬務課＞麻薬、覚醒剤原料の申請、届出について＞右側にあるカテゴリ「麻薬取扱者の免許に関する手続」中の麻薬取扱者免許申請

【問合せ先】

広島県健康福祉局薬務課	TEL 082-513-3221
広島県西部保健所生活衛生課	TEL 0829-32-1181
広島県西部保健所広島支所衛生環境課	TEL 082-228-2111
広島県西部保健所呉支所衛生環境課	TEL 0823-22-5400
広島県西部東保健所生活衛生課	TEL 082-422-6911
広島県東部保健所生活衛生課	TEL 0848-25-2011
広島県東部保健所福山支所衛生環境課	TEL 084-921-1311
広島県北部保健所生活衛生課	TEL 0824-63-5181

平成29年 9 月29日

公益社団法人広島県薬剤師会長様
 広島県病院薬剤師会長様
 広島県医薬品卸協同組合理事長様
 一般社団法人広島県医薬品登録販売者協会会長様

広島県健康福祉局長
 〒730-8511 広島市中区基町10-52
 薬務課

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する 法律施行規則の一部を改正する省令等の施行等について（通知）

このことについて、平成29年 9 月26日付け薬生発0926第10号により厚生労働省医薬・生活衛生局長から別紙のとおり通知がありました。

ついては、貴会（組合）会員への周知をお願いします。

担当 薬事グループ
 電話 082-513-3222（ダイヤルイン）
 （担当者 上田）

別紙

薬生発0926第10号
 平成29年 9 月26日

各 都道府県知事
 保健所設置市長
 特別区長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長
 （公 印 省 略）

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する 法律施行規則の一部を改正する省令等の施行等について

「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令」（平成29年厚生労働省令第96号。以下「改正施行規則」という。）、「薬局等構造設備規則の一部を改正する省令」（平成29年厚生労働省令第97号。以下「改正構造設備規則」という。）及び「薬局並びに店舗販売業及び配置販売業の業務を行う体制を定める省令の一部を改正する省令」（平成29年厚生労働省令第98号。以下「改正体制省令」という。）が本日付けで公布及び施行（第2の1の（3）に係る事項については、平成30年 4 月 1 日施行）されたところです。

これらの改正の趣旨、内容等については下記のとおりですので、御了知の上、貴管下の薬局、関係団体、関係機関等に周知徹底を図るとともに、適切な指導を行い、その実施に遺漏なきよう、お願いいたします。

記

第1 改正の趣旨

「規制改革実施計画」（平成28年6月2日閣議決定）において、「患者本位の医薬分業の推進を前提とし、薬局の調剤応需体制の確保とのバランスなどを考慮しつつ、薬局において、薬剤師不在時にも登録販売者が第二類・第三類医薬品を販売することができるよう、業界関係者の意見を幅広く聴取した上で、規制を見直す。」とされたことを踏まえ、薬局において、薬剤師が当該薬局以外の場所においてその業務を行うため、やむを得ず、かつ、一時的に不在となる場合には、薬局を閉局することなく営業できるようにするため、所要の措置を講じたものであること。

また、「申請手続等の見直しに関する調査結果に基づく勧告―戸籍謄本等の提出が必要とされる手続を中心として―」（平成29年3月総務省勧告）において、申請者の負担軽減を図る観点から、「試験申込等から登録申請までの間の「氏名」等の変更の有無を確認するため戸籍謄本等の提出を求めている手続については、法令を改正するなどして、「氏名」等の変更がある者のみ戸籍謄本等を求め、変更がない者については、本籍記載のある住民票の写し又は身分証明書で本人確認等を行うこと。」とされたことを踏まえ、販売従事登録の申請における添付書類について所要の措置を講じたものであること。

第2 改正の内容

1 改正施行規則関係

（1）薬剤師不在時間の取扱い（改正施行規則第1条第2項第3号関係）

薬剤師不在時間とは、開店時間のうち、

- ・当該薬局において調剤に従事する薬剤師が当該薬局以外の場所においてその業務を行うため、
- ・やむを得ず、かつ、一時的に当該薬局において薬剤師が不在となる時間

をいうこと。

例えば、緊急時の在宅対応や急遽日程の決まった退院時カンファレンスへの参加のため、一時的に当該薬局において薬剤師が不在となる時間が該当するものであり、学校薬剤師の業務やあらかじめ予定されている定期的な業務によって恒常的に薬剤師が不在となる時間は認められず、従来どおり、当該薬局における調剤応需体制を確保する必要があること。

（2）薬剤師不在時間の有無に係る届出（改正施行規則第1条、第16条の2関係）

薬局開設者は、薬剤師不在時間がある場合には、あらかじめ、その薬局の所在地の都道府県知事（その所在地が地域保健法（昭和22年法律第101号）第5条第1項の政令で定める市（保健所設置市）又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長。）に届出を行うこととしたこと。これに合わせ、改正施行規則様式第一について所要の改正をしたこと。

なお、届出は薬剤師が不在の場合でも開局することがあり得る場合にあらかじめ行うものであり、薬剤師が不在となる度に行う必要はないこと。

（3）薬剤師不在時間の公表等（改正施行規則第11条の4、別表第1関係）

- ① 薬剤師不在時間の有無は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号。以下「法」という。）第8条の2の規定により薬局開設者がその薬局の所在地の都道府県知事に報告等を行わなければならない事項とし、改正施行規則別表第1の第1の項第3号に追加したこと。
- ② 薬局開設者は、薬剤師不在時間の有無に変更が生じたときは、法第8条の2第2項の規定により、速やかに、その薬局の所在地の都道府県知事に報告等を行わなければならないこととしたこと。
- ③ 法第8条の2に基づき報告を受けた都道府県知事は、薬局開設者が改正施行規則第1条及び第16条の2により届出を行ったことを確認した後、法第8条の2の規定により速やかに公表すること。公表にあたっては、「薬剤師不在時間」の項目の説明を付すこと。
- ④ ③の確認に関して、都道府県知事は、法第8条の2に基づく報告をした薬局を所管する保健所設置市長又は特別区長が必要な届出を受理していることを確認できる体制をあらかじめ構築すること。また、保健所設置市長又は特別区長は都道府県知事の求めに協力すること（法第8条の2第4項参照）。

(4) 調剤室の閉鎖（改正施行規則第14条の3関係）

薬局開設者は、薬剤師不在時間は、調剤室を閉鎖しなければならないこととしたこと。

閉鎖の方法については、原則、施錠することとし、施錠が困難な場合は、シャッター、パーティション等の構造設備により物理的に遮断され、社会通念上、進入することが困難な方法により行う必要があること。

なお、薬局開設者は、薬剤師不在時間内は、薬局医薬品の管理や薬剤師以外の従事者に調剤させないことを徹底する観点から、薬剤師以外の従事者を調剤室に立ち入らせないようにするとともに、薬局医薬品を調剤室以外の場所に貯蔵する場合には、薬剤師以外の従事者が手にとらないよう、業務手順書に明記し、従事者に徹底すること。

(5) 薬局における掲示（改正施行規則第15条の16関係）

法第9条の4の規定による掲示事項に、薬剤師不在時間に係るものを追加したこと。薬剤師不在時間に係る掲示事項とは、

- ・調剤に従事する薬剤師が不在のため調剤に応じることができない旨
- ・調剤に従事する薬剤師が不在にしている理由
- ・調剤に従事する薬剤師が当該薬局に戻る予定時刻

をいうこと。

なお、薬剤師不在時間に係る掲示事項は、薬剤師不在時間内において、当該薬局内の見やすい場所及び当該薬局の外側の見やすい場所に掲示しなければならないこと。

(6) 販売従事登録の申請（改正施行規則第159条の7関係）

販売従事登録を受けようとする場合に申請書に添えなければならない書類を、申請者の戸籍謄本、戸籍抄本、戸籍記載事項証明書又は本籍の記載のある住民票の写し若しくは住民票記載事項証明書としたこと。

ただし、登録販売者試験の申請時から氏名又は本籍に変更があった者については、戸籍謄本、戸籍抄本又は戸籍記載事項証明書、日本国籍を有していない者については、住民票の写し（住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等を記載したものに限る。）又は住民票記載事項証明書（同法第7条第1号から第3号までに掲げる事項及び同法第30条の45に規定する国籍等を記載したものに限る。）と従来どおりであること。

2 改正構造設備規則関係

薬局の調剤室に関する構造設備の基準に、薬剤師不在時間がある薬局にあっては、閉鎖することができる構造であることとしたこと。（改正構造設備規則第1条関係）

ここでいう「閉鎖することができる構造」とは、第2の1の(4)の措置を講じることができる構造であること。

3 改正体制省令関係

薬剤師不在時間内における薬局の業務を行う体制の基準について、次の(1)から(5)までのとおりとしたこと。（改正体制省令第1条関係）

(1) 薬局の開店時間内は、常時、当該薬局において調剤に従事する薬剤師が勤務していること。ただし、薬剤師不在時間内は、調剤に従事する薬剤師が当該薬局以外の場所において当該薬局の業務を行うために勤務していること。

なお、ここでいう当該薬局の業務とは、第2の1の(1)と同様であること。

(2) 1日あたりの薬剤師不在時間は、4時間又は当該薬局の1日の開店時間の2分の1のうちいずれか短い時間を超えないこと。

(3) 薬剤師不在時間内は、法第7条第1項又は第2項の規定による薬局の管理を行う薬剤師が、薬剤師不在時間内に当該薬局において勤務している従事者と連絡ができる体制を備えていること。

(4) 薬剤師不在時間内に調剤を行う必要が生じた場合の体制として、近隣の薬局を紹介すること若しくは調剤に従事する薬剤師が速やかに当該薬局に戻る事又はその他必要な措置を講じる体制を備えていること。

- (5) 薬剤師不在時間における薬局の適正な管理のための業務に関する手順書を作成するとともに当該手順書に基づき業務を実施すること。

第3 留意事項

1 薬局の管理等

(1) 薬局の管理者の義務

薬局の管理は、法第7条第1項又は第2項の規定により、薬剤師が「実地に管理」することとされており、薬剤師不在時間内においても、薬局の管理者による管理が必要であること。

このため、薬局の管理者が当該薬局以外の場所において、やむを得ず、かつ、一時的にその業務を行うときは、薬剤師不在時間内に当該薬局において勤務している従事者と常に電話で連絡を取ることができ、必要に応じて、当該薬局に戻ることができる体制で勤務していること。

また、薬局外から薬局に戻った際には、薬剤師不在時間内に当該薬局において勤務していた従事者に状況を報告させるとともに、次の①から③までの事項を薬局の管理に関する帳簿に記載すること。

- ① 薬剤師が不在となった理由（薬局外で行っていた業務の内容）
- ② 薬剤師が不在となった時間
- ③ 薬剤師不在時間内における薬局の状況

なお、薬局の管理者が直接管理することができない場合であって、「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」（平成21年5月8日付け薬食発第0508003号厚生労働省医薬食品局長通知）で示されているとおり、管理者以外の調剤に従事する薬剤師のうちからその薬局を実地に管理させることとして指定された代行者が当該薬局以外の場所で業務を行う場合も同様であること。この場合、薬局開設者は、薬局の管理に関する帳簿や業務日誌等の記録によりその状況を確認するとともに、薬局の管理者にその状況を報告させること。

(2) 薬剤師不在時間内の登録販売者による第二類・第三類医薬品の販売

登録販売者が販売できる医薬品は、第二類・第三類医薬品のみであるため、薬局開設者は、薬剤師不在時間内は、第2の1の(4)の調剤室の閉鎖に加え、従前のとおり、要指導医薬品陳列区画又は第一類医薬品陳列区画を閉鎖しなければならないこと。ただし、鍵をかけた陳列設備に要指導医薬品又は第一類医薬品を陳列する場合は、この限りでないこと（改正施行規則第14条の3第2項参照）。

また、薬局開設者は、薬剤師不在時間内に一般用医薬品の販売に従事する登録販売者が、過去5年間のうち薬局、店舗販売業又は配置販売業において一般従事者として薬剤師又は登録販売者の管理及び指導の下に実務に従事した期間及び登録販売者として業務（店舗管理者又は区域管理者としての業務を含む。）に従事した期間の合計が通算して2年に満たない登録販売者（以下「研修中に登録販売者」という。）のみとなる場合には、販売を行う際に、必要に応じて、管理及び指導を行う薬剤師に電話で連絡させ、薬局内に薬剤師又は登録販売者（研修中の登録販売者を除く。）が勤務している場合と同様の体制で販売させること。

なお、薬剤師不在時間内に一般従事者のみが勤務し、介護用品及び衛生材料等を販売することを妨げるものではないが、この場合、薬局開設者は、第2の1の(4)の調剤室の閉鎖に加え、従前のとおり、要指導医薬品又は一般用医薬品を通常陳列し、又は交付する場所を閉鎖しなければならないこと（改正施行規則第14条の3第1項参照）。また、閉鎖した区画の入口に専門家不在時の要指導医薬品及び一般用医薬品の販売又は授与は法に違反するためできない旨を表示すること。

(3) 薬剤師不在時間内に調剤を行う必要が生じた場合の対応

薬局開設者は、薬剤師不在時間内に患者等から調剤の求めがあった場合、当該薬局において勤務している従事者に、患者等に対し、第2の1の(5)の薬剤師不在時間に係る掲示内容を説明させるとともに、患者等が適切に調剤が受けられるよう、法第7条第1項又は第2項の規定による薬局の管理を行う薬剤師に電話で連絡させ、必要な指示を受けさせること。連絡を受けた薬剤師は、第2の3の(4)のとおりに、従事者に近隣の薬局を紹介させること又は速やかに当該薬局に戻ることなど必要な措置を講ずること。

なお、薬剤師が薬局に戻った後に調剤するため、薬局の従事者が患者の同意を得て処方箋を預かる場合には、封筒等に入れて保管する等、従事者に対する研修の中で個人情報の取扱い等について周知し、その取扱いには十分配慮させること。

2 薬剤師不在時間における薬局の適正な管理のための業務に関する手順書の作成

薬剤師不在時間における薬局の適正な管理のための業務に関する手順書には、当該薬局の業務実態を踏まえて、第2の1の(4)及び(5)並びに第3の1の(1)から(3)までの事項に関することを記載すること。

なお、薬剤師不在時間内に近隣の薬局を紹介することを予定している場合、あらかじめ、連携を依頼する薬局に対し、薬剤師不在時間内には必要に応じて紹介等を行う旨を説明し了解を得ることにより、連携体制を構築しておくこと。

第4 施行期日等

1 施行期日

改正施行規則、改正構造設備規則及び改正体制省令の施行期日は、平成29年9月26日としたこと。ただし、第2の1の(3)の薬剤師不在時間の公表等に関する事項は、平成30年4月1日から施行することとしたこと。

2 経過措置

改正施行規則の施行の際現にある改正前の様式（以下「旧様式」という。）により使用されている書類は、改正施行規則による改正後の様式によるものとみなすこととしたこと。また、改正施行規則の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができることとしたこと。

平成29年10月2日

一般社団法人広島県医師会会長様
 公益社団法人広島県薬剤師会会長様
 一般社団法人広島県医薬品登録販売者協会会長様
 広島県医薬品卸協同組合理事長様
 広島県医療機器販売業協会会長様
 広島県製薬協会会長様

広島県健康福祉局長
 〒730-8511 広島市中区基町10-52
 薬務課

コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底について（通知）

このことについて、平成29年9月26日付けで厚生労働省医薬・生活衛生局長から別紙のとおり通知がありました。ついては、貴会（組合）会員へ周知をお願いします。

担当 薬事グループ
 電話 082-513-3222（ダイヤルイン）
 （担当者 平本）

別紙

薬生発0926第5号
 平成29年9月26日

各
 〔都道府県知事
 保健所設置市長
 特別区長〕 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長
 （公 印 省 略）

コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底について

コンタクトレンズ（カラーコンタクトレンズを含む。）の販売に関しては、これまで「コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底について」（平成24年7月18日付け薬食発0718第15号厚生労働省医薬食品局長通知）、

「コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底について（再周知）」（平成25年6月28日付け薬食発0628第17号厚生労働省医薬食品局長通知）及び「コンタクトレンズの適正使用に関する情報提供等の徹底について（再周知）」（平成26年10月1日付け薬食発1001第3号厚生労働省医薬食品局長通知）（以下これらを「局長通知」という。）により、購入者に対して適正な使用方法等を十分に説明することや購入時に医療機関の受診勧奨等を行うこと等について、周知徹底を依頼してきたところである。

しかしながら、平成26年度厚生労働科学研究「カラーコンタクトレンズの規格適合性に関する調査研究」における「学校現場でのコンタクトレンズ使用状況調査データの2次解析」の報告では、眼障害の危険因子として、不適切なケアや長時間又は交換期間を超えた装用等が考えられるとともに、インターネット及び通信販売（以下「インターネット販売等」という。）を利用した購入者に眼障害が多いことが指摘されている。

適切に治療をしなければ失明につながるおそれのある感染性角膜潰瘍等、重篤な眼障害の発生を未然に防ぎ、購入者がコンタクトレンズを安心して使用できるようにするためには、購入者自身が不適切な使用による眼障害の発生の危険性について正しく理解し、添付文書や医療機関の指示に従い適正に使用することの重要性を認識することが不可欠である。

このため、本通知では、これまで局長通知において周知徹底を依頼してきた、販売時における小売販売業者（コンタクトレンズを使用する者等に直接販売する販売業者をいう。インターネット販売等によるものを含む。以下同じ。）から購入者への情報提供や医療機関の受診勧奨等の実効性をより一層高めるため、対面販売か非対面販売かを問わず、その情報提供等の在り方や販売に際しての受診状況確認について具体的な取扱いを示すこととする。

また、コンタクトレンズの適正な使用のために必要となる、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号。以下「法」という。）第68条の2第1項に基づき製造販売業者が販売業者に対して行う情報提供等についても、本通知で具体的な取扱いを示すこととする。

貴職におかれては、下記のコンタクトレンズの販売業者及び製造販売業者に対する指導事項を御了知の上、貴管下関係業者に対し、周知徹底を図られたい。また、本通知の写しを、公益社団法人日本医師会会長、一般社団法人日本コンタクトレンズ協会会長、公益財団法人日本眼科学会理事長、公益社団法人日本眼科医会会長、日本眼感染症学会理事長、日本コンタクトレンズ学会理事長、一般社団法人日本医療機器産業連合会会長、一般社団法人米国医療機器・IVD工業会会長及び欧州ビジネス協会医療機器委員会委員長に対し通知したことを申し添える。

記

第1 小売販売業者による販売時の受診確認

- 1 小売販売業者は、コンタクトレンズを販売するに当たり、購入者に対し、販売時に医療機関の受診状況を確認し、医療機関を受診している場合は、医師の指示に基づき販売すること。

また、購入者が医療機関を受診していない場合は、以下の事項について十分な説明を行い、医療機関を受診するよう勧奨を行うこと。その後、購入者が医療機関を受診している場合は、医師の指示に基づき販売すること。また、医療機関を受診していない場合は、医療機関を受診するよう再度勧奨を行うこと。

- ① コンタクトレンズの不十分な洗浄・消毒など不適切なケアや、長時間又は交換期間を超えた装用により重篤な眼障害の発生の危険性があること。
- ② 重篤な眼障害の発生を予防するためには、医療機関を受診して、医師の指示に基づき使用する必要があること。

なお、小売販売業者は、購入者が受診した医療機関の名称及び医師の指示の内容について、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則（昭和36年厚生省令第1号。以下「施行規則」という。）第173条第2項の書面に記載し、保存するとともに、個人情報の取扱いは、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に従い、適切に取り扱うこと。

- 2 小売販売業者は、販売に際しては、購入者に対し、医療機関の受診の必要性及び医師の指示に従って使用することを明確に伝達すること。「処方箋不要」、「検査不要」等の医療機関の受診が不要であると誤認させるような販売行為は不適切であること。

第2 小売販売業者によるコンタクトレンズ購入者に対する情報提供

- 1 小売販売業者は、法第40条の4に基づき購入者に対して販売時に行う情報提供について、次の（1）及び（2）

に掲げる方法による適正な使用のために必要な情報の提供に努めること。なお、提供する情報は、製造販売業者から直接又は医療機器卸売販売業者（小売販売業者に対し医療機器を販売する販売業者をいう。以下同じ。）を介して提供される購入者向け情報提供用資料を利用し、眼障害例等は画像等を用いて分かりやすく説明すること。

（１）購入者に対し、次の①から④までに掲げる事項について情報提供すること。（添付文書記載事項を参照）

- ① 製品に関する情報（名称、形状・構造・原理、使用目的・効果等）
- ② 不適正使用による眼障害の危険性等に関する情報
 - （ア）コンタクトレンズの使用が原因で発生するおそれがある重篤な眼障害の症例。
 - （イ）不適正な使用により重篤な眼障害が発生する危険性が高まること。
- ③ 適正な使用方法に関する情報
- ④ 使用上の留意事項
 - （ア）医師の指示を受け、それを守ること。
 - （イ）製品に添付されている添付文書を熟読し、装用時間、使用期間及び取扱方法等を守って正しく使用すること。
 - （ウ）自覚症状がなくても医療機関で定期検査を受けること。
 - （エ）異常を感じたら、直ちに医療機関を受診すること。
 - （オ）破損等の不具合があるレンズは使用しないこと。

（２）小売販売業者は、下記の３項目について、購入者にとって見やすい場所に掲示又は表示すること。①と②は販売業許可証を掲示することで代えて差し支えない。

- ① 高度管理医療機器等販売業の許可番号、許可年月日及び有効期間
- ② 営業所の名称及び所在地
- ③ 高度管理医療機器等営業所管理者の氏名、相談時及び緊急時の電話番号その他の連絡先

（３）営業所管理者は、製造販売業者からの資料の提供（第４の１）があった場合、その旨を施行規則第164条第１項の帳簿に記載すること。また、小売販売業者は当該帳簿を保存すること。

２ 小売販売業者は、購入者から眼障害等の相談等があった場合には、当該購入者に対して、医療機関への受診勧奨を行い、必要に応じて使用状況を確認すること。また、当該購入者が購入前に受診した医療機関に対して、発生した眼障害の内容等に係る情報提供に努めること。

第３ 小売販売業者、営業所管理者及び従業者の質の向上

１ 小売販売業者は、施行規則第168条の規定に基づき、営業所管理者に毎年継続的研修を受講させることが必要とされている。コンタクトレンズの使用により重篤な眼障害が発生するおそれがあることに鑑み、毎年受講する継続的研修の中で、販売業許可が有効である６年の間に少なくとも１回は、コンタクトレンズに関する専門的な知識を身につけられる講義を受講させること。

なお、現在、一般社団法人日本コンタクトレンズ協会及び都道府県眼科医会においてコンタクトレンズに関する専門的な講義が行われている。

営業所管理者は、施行規則第164条第１項の帳簿に、コンタクトレンズに関する専門的な知識を身につけられる講義の受講状況（営業所管理者の氏名、受講日時及び研修実施機関名）を記録すること。また、小売販売業者は当該帳簿を保存すること。

２ 小売販売業者は、従業者の質の向上を図る観点から、製造販売業者から提供される購入者向け情報提供用資料等の資料や、自ら収集したコンタクトレンズの適正使用に必要な情報に基づき、従業者に対する教育訓練を行うこと。

また、教育訓練を実施した場合は、営業所管理者は、実施日時、教育訓練の内容等について、その旨を施行規則第164条第１項の帳簿に記載すること。また、小売販売業者は当該帳簿を保存すること。

３ 営業所管理者は、法第40条第１項において準用する法第８条第２項に基づき、小売販売業者に対し、保健衛生上の支障を生ずるおそれがないように営業所の業務について必要な意見具申の徹底を図ること。

第４ 製造販売業者による小売販売業者への情報提供

１ コンタクトレンズの製造販売業者は、直接又は医療機器卸売販売業者を介して、小売販売業者に購入者向け情報提供用資料を適切に提供すること。

当該資料を提供した場合は、提供した日付、内容等について記録し、保管するよう努めること。

なお、小売販売業者は、法第68条の2第2項の規定に基づき、コンタクトレンズの適正使用のためにコンタクトレンズの製造販売業者が行う必要な情報の収集に協力するよう努めること。

当該資料は、購入者に提供されるものであるため、購入者が正しく理解できるよう、具体的かつ簡潔な内容であること。また、購入者に対して、インターネット等を活用した効果的な情報提供に努めること。

2 コンタクトレンズの製造販売業者は、購入者向け情報提供用資料の解説資料を小売販売業者に提供し、教育の実施に努めること。

3 コンタクトレンズの製造販売業者は、直接又は医療機器卸売販売業者を介して小売販売業者の購入者への受診勧奨や情報提供の実施状況を確認し、本通知で示す取扱いが適正に実施されるよう必要な協力を行うとともに、本通知で示す取扱いによらずに販売を行っている場合は、本通知で示す取扱いの遵守を促すこと。

第5 その他の参考情報

販売業者は、日頃からコンタクトレンズの適正使用に関する情報の収集に努める必要があり、情報収集に活用できるホームページを以下のとおり示すので参考とされたい。

- ・厚生労働省 おしゃれ用カラーコンタクトレンズについて
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/colorcontact/index.html
- ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構 eye care カラコン
<http://www.pmda.go.jp/eyecare/index.html>
- ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器情報検索
<http://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/kikiSearch/>
- ・一般社団法人日本コンタクトレンズ協会
<http://www.jcla.gr.jp/>
- ・公益社団法人日本眼科医会
<http://www.gankaikai.or.jp/>
- ・日本コンタクトレンズ学会
<http://www.clgakkai.jp/>

平成29年10月2日

一般社団法人広島県医師会会長様
一般社団法人広島県病院協会会長様
一般社団法人広島県歯科医師会会長様
公益社団法人広島県薬剤師会会長様
広島県病院薬剤師会会長様
一般社団法人広島県医薬品登録販売者協会会長様
広島県医薬品卸協同組合理事長様
広島県製薬協会会長様
広島県医薬品配置協議会会長様
一般社団法人広島県配置医薬品連合会会長様
広島県富山配置薬業協議会会長様

広島県健康福祉局長
〔〒730-8511 広島市中区基町10-52〕
薬務課

要指導医薬品として指定された医薬品について（通知）

このことについて、平成29年9月27日付けで厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課から別紙のとおり、事務連絡がありました。

ついては、貴会（組合）会員への周知をお願いします。

なお、別紙医薬品に関する情報については、厚生労働省ホームページに掲載されています。

(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/ippanyou/newyoushidou.html>)

担 当 製薬振興グループ、薬事グループ

電 話 082-513-3222 (ダイヤルイン)

(担当者 水谷、平本)

別 紙

事 務 連 絡

平成29年 9月27日

各 〔 都 道 府 県 〕
〔 保健所設置市 〕 衛生主管部（局）薬務主管課 御中
〔 特 別 区 〕

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

要指導医薬品として指定された医薬品について

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第4条第5項第3号の規定に基づき厚生労働大臣が指定する要指導医薬品の一部を改正する件（平成29年厚生労働省告示第305号）が本日告示され、別表1の医薬品が要指導医薬品として指定されましたので、お知らせします。

また、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第4条第5項第3号の規定に基づき厚生労働大臣が指定する要指導医薬品の一部を改正する件（平成27年厚生労働省告示第58号）により既に要指導医薬品として指定されている医薬品と同一又は同等とみなされる別表2の医薬品が、要指導医薬品として販売されましたので、あわせてお知らせします。

なお、別表の医薬品を含む要指導医薬品の一覧は、後日、医薬品の販売制度に関する厚生労働省のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/ippanyou/newyoushidou.html>)において掲載することとしております。

(別表1)

有効成分	販売名	製造販売業者	承認年月日	調査期間（予定）	販売開始日
フェキソフェナジン	アレグラFX ジュニア アレグラαジュニア アレグラフレッシュジュニア アレグラファインジュニア	サノフィ株式会社	平成29年9月27日	安全性等に関する製造 販売後調査期間（3年）	—
ペポタスチン	タリオン R タリオン AR	田辺三菱製薬株式会社	平成29年9月27日	安全性等に関する製造 販売後調査期間（3年）	—

(別表2)

有効成分	販売名	製造販売業者	承認年月日	調査期間（予定）	販売開始日
フッ化ナトリウム ※既に告示に規定済。	クリニカ フッ素メディカルコート クリニカ プレミアムフッ素ケア クリニカアドバンテージ フッ 素メディカルコート	ライオン株式会社	平成29年6月2日	安全性等に関する製造 販売後調査期間（同一 又は同等とみなされる 既承認品目に承認条件 として課される調査期 間の残余期間）	平成29年9月27日

地域薬剤師会だより

廿日市市薬剤師会／広島佐伯薬剤師会／東広島薬剤師会



<廿日市市薬剤師会>

弊社本社のある廿日市市は人口総数約12万人

清水 満明

人口構成比としては15歳未満が13.0%、15～64歳は58.4%、65歳以上が28.6%と典型的な少子高齢化が進んでいます。また自然増加数は微増、自然減少数は今後増えていき社会的増加数は政策次第と思われますが、大幅増は見込まれず、来る2025年に向け地域包括ケアにおいて薬剤師の役割と責任行動が高くなることを予測するのは容易なことです。

また廿日市は10の中学校区にわかれており、薬局の数は約60軒とコンビニ36軒に対し約2倍の数が存在しています。

生活圏に1～2軒と言われているコンビニ数と比較すると薬局数は過剰との見方をされる方もいますが、薬局数と比例して薬剤師数もいると考えればこれほど有益な社会資源はないと捉えることができます。国が地域包括ケアという概念を提示し、地域医療におけるチーム医療は理論から実践の時期に入りました。ある方の意見によると、多くの市町で在宅医療での薬物治療が地域医療の主体となった今日、医師や看護師に加え、大きな社会資源へと成長した薬剤師を活用することは自然な流れとなりつつあるとあります。

しかし私の感覚は、地域行政ならびに他職種から薬剤師の役割、価値について十分に認知されておらず誤解されていると感じています。薬剤師の在宅医療における役割は、決して薬の一包化・配達・整理のみではないはずですが、当の薬剤師自身も地域医療における自身の役割を十分に把握しきれていないことも原因のひとつではないでしょうか。

時代が変わりつつある中で、薬剤師が自ら調剤した薬剤の適正使用に責任を持つ時代となりました。ここ数年の法制度の整理（2010年のチーム医療推進に関する医政局長通知「医政発0430第1号」では、「薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等の変更や検査のオーダについて、医師・薬剤師等により事前に作成・合意されたプロトコールに基づき、専門的知見の活用を通じて、医師等と協働して実施すること」と記されており、現行でも医師と協働して薬物治療管理に取り組めることが示されました。また、情報提供義務のみを定めていた薬剤師法第25条の2が改正され、薬剤師も医師と同様に指導義務

を負うこととなりました。）と変化は、自分の薬局で調剤した薬が想定された効果を発揮しているか、予期される副作用を未然に防げたかもしくは想定内として行動できているかを、問診や必要に応じた手段によって確認し、薬学的専門性に基づいて評価した上で、医師・看護師他メンバーにフィードバックし、より良い薬物療法を継続していくことをしやすくしてくれました。

あとは薬剤師ならびに薬局経営者が地域医療を支えているという自覚を今以上に持ち、そして地域の貴重な社会資源であるという認識を確実に持つだけで、自然と地域包括ケア概念を実践するに不可欠な存在になると考えます。この意識を無意識に実践することが最も難しそうですが…。

<広島佐伯薬剤師会>

池田 和彦

9月7日（木）佐伯区民文化センターで開催された佐伯区世界アルツハイマーデー記念講演会に、スタッフとして参加しました。東広島薬剤師会理事の中島啓介先生による「認知症と薬剤師の関わり」と題してのご講演でしたが、当日は私も急遽「酵素」役でエキストラ出演すること。



佐伯区世界アルツハイマーデー記念講演会（会場）

参加者からは「内容もわかりやすく、あんなに気さくに客席とふれあえる講師の方もおられるんですね。」という感想があり、また認知症地域支援推進員の「講演中に認知症カフェの紹介があり、講演会后、認知症カフェのチラシを持って帰る方もいた。」といった報告も挙がっていました。

また、10月8日（日）・9日（祝）に東京都で行われた第50回日本薬剤師会学術大会にも参加しました。ランチョンセミナー1（10月8日12:30～13:30 東京国際

フォーラムC棟ホールC) 糖尿病の新知見～食事療法から薬物療法まで～を拝聴しました。

そして、10月22日(日)は広島市佐伯区民文化センターで市民公開講座が開催されました。広島市佐伯区地域保健対策協議会・広島市佐伯区医師会・佐伯歯科医師会・広島佐伯薬剤師会・看護協会広島西支部が主催する市民向けのイベントで、今回はシリーズ“健康生活設計”「心の健康」と題して女優・心理カウンセラーの大場久美子さんをお招きし、「パニック症を克服して…～簡単な心理学で、心と体の健康づくり～」の特別講演を、また県立広島病院精神神経科主任部長高畑紳一先生には、「“うつ病”って、何だろう？」と題してご講演いただきました。

11月12日(日)には、さえき区民まつりが佐伯区民文化センター周辺で開催される予定です。例年同様おくすり相談コーナーをはじめ様々な催しを行います。今年も頑張りたいと思います。



楽屋で『酵素』役のエキストラ出演準備



特別企画展示



美術同好会作品展

<東広島薬剤師会>

第3回多職種研修会

中島 啓介

8月3日に東広島薬剤師会主催による第3回多職種研修会を行いました。

内容は今までのアンケートで最も多かった題材の『ポリファーマシー』を選び、EBMや在宅医療で大変ご高名なファーマシ薬局広島タワービルの佐藤賢治管理薬剤師をお招きしました。今回の特徴は、演題がポリファーマシーということもあり、我々薬剤師だけでは問題解決まで至らないということで、東広島地区医師会に共催していただき、7名の医師が参加してくださいました。

講演は2部構成になっていて、1部では「今日から考える薬の引き算ポリファーマシー対策～多職種連携が解決のカギ～」という演題での講演でした。

ポリファーマシーが生じる背景を患者要因・医療要因・環境要因と解り易く解説していただきました。また、各専門職でできるポリファーマシー対策の紹介が印象的でした。関わっている、接している時間が長いヘルパーさんだからこそ気づくことができた副作用の徴候を医師、薬剤師につなげて処方が減った症例の報告や、逆に、STARTクライテリアで書かれているものが処方されていないことも、患者さんにとっては不適切な処方になりえるということを学びました。

2部はグループワークでした。

我々薬剤師はどうしても薬を中心に考えます。それはとてもよいことであるけれど、多職種の違う視点からのアプローチにはいつも頭がさがります。専門職がこんなに集まるとすごいものが出来上がるのかとこちらがワクワクしてしまいました。特に東広島は若い多職種の方が多いので、すごく頼もしいと感じました。各グループの中でも、すばらしい化学反応がみられました。

我々の命題は、「処方薬剤の数」ではなく、その患者が健康を享受するため「最適な処方はいくつか、最適な薬物治療はいくつか」ということだと思います。しかし我々だけで考えてしまうと偏りや欠けている部分も出てきたりする場合もあります。そこを補ってくれるのが多職種連携、協同の醍醐味なのかもしれません。

さて、次回は第4回目になります。顔の見える関係は勿論ですが、少しお互いのウデが見える関係をテーマに研修会を企画しようと思っています。



諸団体だより

広島県青年薬剤師会



会長 秋本 伸

9月13日(水)、知っピン月イチ勉強会を開催しました。講師はファーマシ薬局広島タワービルの佐藤賢治先生です。「関連図で理解する循環器疾患の仕組みー病態生理、疾患、症状、検査、薬剤の繋がりが分かる様になるー」との演題でご講演いただきました。循環器疾患は理詰めで考えるとわかりやすくエビデンスの集積も豊富な分野です。しかしながら、日常的な疑問に対して病態生理だけを考えたり、杓子定規にエビデンスを当てはめただけでは上手いきません。今回は、関連図を用いて病期・治療別のケアを紹介していただきました。



9月26日(火)は、理事会後に役員の歓送迎会を行いました。今回の役員改選で、1名が役員を卒業することとなり、それに伴い新たに2名の若手役員が加わりました。また、今回の役員人事では、会の若返りや更なる発展、次世代への円滑な世代交代を考慮し再任役員の担当変更も行いました。新体制となり不手際もあるかもしれませんが、役員一丸となって邁進してまいります。今後も、皆様のご協力、ご理解の程、宜しくお願いいたします。

広島県青年薬剤師会では、今後も多くの方に興味を持っていただけるような勉強会やイベントを企画しています。勉強会やイベントは、どなたでも参加して頂けます。お



トク勉強会も参加でき、会報なども手に入る会員や準会員、学生会員も随時募集しています。詳しくは、勉強会やイベントの際にスタッフにおたずね頂くか、ホームページやFacebook分室等へご連絡ください。

広島県青年薬剤師会 勉強会のお知らせ

○11月知っピン月イチ勉強会

日時：11月22日(水) 19:30~21:00

会場：広島県薬剤師会館4階 ホール

テーマ：ワクチンの現状と課題

～そのワクチンを受けるかどうか決めるのは誰でしょう～

講師：ファーマシ薬局 広島タワービル

池亀 芳野 先生

○12月知っピン月イチ勉強会

日時：12月13日(水) 19:30~21:00

会場：広島県薬剤師会館2階 研修室

テーマ：不眠症に対する薬物治療(仮)

講師：せのがわ病院

阪岡 倫行 先生

参加費：青薬会員(準会員・学生会員を含む)：

無料

非会員：1,000円

学生(社会人入学は除く)：無料

★★青薬ワイン会★★

レストランのbuffetでワイン会を開催します！8種類のワインとラクレットチーズやスペアリブなど秋のスペシャルメニューを楽しむbuffetです。

みんなで気軽にワインを楽しみましょう！

日時：11月11日(土) 18:00~20:30

(何時から参加されても構いません)

場所：レストラン&バー ニューヨークカフェ

広島市中区田中町6-10

オリエンタルホテル広島1F

連絡先：082-240-7111

参加費：5,000円

定員：16名(先着順)

申し込み期限：11月6日

(定員となり次第締め切ります)



青薬入会の有無や年齢に関係なくどなたでも参加していただけます！

お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

お申込・お問い合わせは青薬理事、Facebook分室、またはinfo@hiroseyaku.gr.jpまで！

広島県女性薬剤師会



会長 松村 智子

第7回手話講習会を9月2日(土)19時からエソール広島2F活動交流室で開催しました。女性薬剤師会では年2回、手話講習会をしています。講師はNPO 広島県手話通訳問題研究会にお願いしています。今回もゲームをしながら楽しい雰囲気講習会でした。音のない環境で子育てをしてきたという話は、われわれの想像を超える現実でした。デフリンピックに出場した薬剤師の早瀬憲太郎さんと久美子さんについての話題も心に残りました。私は講習会に参加してから、NHKの手話ニュースにチャンネルを合わせることが多くなりました。

第63回総会を9月10日(日)13時から、広島県薬剤師会館4Fで行いました。広島県健康福祉局薬務課 應和卓治課長、広島県薬剤師会 有村健二副会長に来賓としてご臨席いただきました。應和課長には地域包括ケアシステム、サポート薬局システムなど県民の安全安心を守る役目を担う顔の見える薬剤師としてこれからも務めてくださいとの励ましをいただきました。有村副会長からは、広島県薬剤師会は薬剤師の向上のためにこれからも後押しをすると勇気づけてくださいました。続いて、広島市薬剤師会からの祝電が披露されました。さて、今年2月に鈴木文枝がご逝去されました。鈴木先生は女性薬剤師会を立ち上げられ、会長として我々に様々なことを教えてくれました。私たちにとってはとても大きな存在でした。全員で先生のご冥福をお祈りしました。

議事はスムーズに進行し、平成28年度の事業報告、決

算報告、監査報告があり、平成29年度の事業計画、予算案が承認されました。

特別講演は14時30分からでした。今回は「脳神経外科と家庭の医学—頭部外傷と認知症」の演題で講師はさとう脳神経外科クリニック 佐藤秀樹先生です。転んで頭部を強打した時にどのように判断したらよいのでしょうか。すぐ救急外来を受診して症状が出ていなくても、時間がたってから大変な事態になることがあります。危険のない判断、CTのメリットとデメリット、頭痛の分類、認知症の分類と特徴など学びました。さらに要介護の原因となる疾患や多職種協働で薬剤師に期待することなど、お話しいただきました。家族の健康を守る、地域の方の健康を守る、立場は様々ですが、薬剤師として心に響くものがありました。17時から安芸茶寮にて懇親会を楽しみました。今回は講師の佐藤先生にも参加していただきました。先生も圧倒されるくらいのしゃべくり、あっという間の2時間でした。

これからの予定です。

第39回研修会「高齢者の栄養療法」
アボットジャパン(株) 坂本悠樹さん
平成29年11月11日(土)19時～
エソール広島

救命救急講習会
消防署担当者
平成29年12月3日(日)10時～13時
エソール広島



広島漢方研究会

第50回日本漢方交流会名古屋大会 第22回吉益東洞顕彰会の結果報告



理事長 鉄村 努

広島漢方研究会の所属する一般社団法人 日本漢方交流会が毎年開催しています全国学術総会が、平成29年10月8日（日）から2日間「皮フ疾患と漢方療法」をテーマに名古屋市立大学薬学部において開催されました。大会には全国から薬剤師を中心に医師・鍼灸師・登録販売者など約250名の参加がありました。



初日は、市民公開講座「身近な薬用植物」と題して、名古屋市立大学教授牧野利明先生が薬用植物を紹介、昼休憩に大学薬草園の観察を行いました。特別講演では高尾病院仙頭正四郎先生が「臓腑の視点から皮膚疾患に挑む漢方治療・温腎理気発揚」と題して、皮膚疾患の東洋医学的病理を理論的に解説されました。上海中医薬大学日本校教授高橋楊子先生は「舌診の基礎と臨床応用」と題して、舌の色や形・舌苔や舌下静脈の怒張など様々な舌の写真を解説、舌診から判断される病理や有効処方を紹介されました。



2日間の大会では、特別講演4演題・会員発表6演題の発表があり、広島漢方研究会からは私が「皮膚病の症例報告」と題して、十味敗毒湯と黄連解毒湯を合方した症例、消風散、越婢加朮湯が有効であった症例を患部写真とともに会員発表しました。初日の夜はウエスティンナゴヤキャスルホテルにおいて、約100名が参加して大会懇親会が開催されました。毎年恒例となりました広島漢



方研究会の下本順子会員がプロ級の手品を披露して、全国の先生方を魅了しました。



広島出身で江戸時代の有名な漢方医である吉益東洞を顕彰する第22回吉益東洞顕彰会が、9月10日（日）に東洞碑（石碑）のある広島大学医学部 広仁会館において広島漢方研究会が主催（共催 日本生薬学会、後援 東亜医学協会 日本東洋医学会 日本医史学会）して開催されました。

午前中は全国から公募した一般発表（5演題）が行われ、広島漢方研究会からは木原敦司先生が「野坂完山～西条 寺家村の心医～」、山崎正寿先生が「中西深斎の傷寒論解釈」という演題で発表されました。午後からは参加者全員で医学部内にある東洞碑前にて顕花式を行いました。引き続き、特別講演『吉益東洞の遺産 吉益東洞が現代の漢方医学に与えた影響』という演題で安井医院院長 安井廣迪先生（三重県）にご講演頂き、東洞の思想や医術について学びました。今年は全国から約50名が参加され、当顕彰会の知名度が年々上がってきていることを実感しました。

広島漢方研究会では、毎月薬剤師会館において月例勉強会を行っています。12月月例会4時限目は薬局製剤実習として「紫雲膏（軟膏剤）」の製剤を予定しています。オープン参加も可能（1日参加費3,000円・薬剤師研修シール3点・漢方薬、生薬認定薬剤師更新用としても使用可・予約不要）です。ぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。詳細は広島漢方研究会ホームページ、広島県薬剤師会ホームページ研修会カレンダー、または研究会事務局：薬王堂漢方薬局までお問い合わせください。

広島漢方研究会事務局：薬王堂漢方薬局

TEL：082-285-3395

【初級講座の講義予定】 1時限目 9：30～11：00

11月12日（第二日曜）

『漢方基礎講座 肺の生理、病理、漢方薬②』

12月10日（第二日曜）

『漢方基礎講座 心腎の生理、病理、漢方薬①』

広島県学校薬剤師会

第62回中国地区学校保健研究協議会大会について



会長 永野 孝夫

8月17日に岡山コンベンションホールで開催された上記大会に参加したので報告致します。

この大会は学校保健・学校安全に関する諸問題について研究協議を行い、その充実と発展を図ることを目的に開催されました。

開会行事の後、特別講演では、国立大学法人富山大学副学長 神川康子先生より「生きる力の源、生活習慣の確率は一生もののプレゼント」と題して講演を受けました。

近年の日本の子供達は先進国の中で最も夜更かしで睡眠時間が少なく、睡眠の質も低下している事がたびたび研究報告されている。就寝時刻の遅れや睡眠時間短縮、睡眠不足感が子供達の日中の疲労感を増大し、集中力や活動レベル等のQOLを低下させている。

どのように子供達の睡眠習慣を確立するのか、保護者や教師、関係者が改めて、生活習慣確立の重要性を共通理解し連携・協力して改善点を見出し実行してゆく事が重要であると結ばれました。

その後、小学校の学校保健委員会へ出席したところ生活指導の目標の中に就寝時刻を早くする事があり就寝時

刻や睡眠時間の調査やスマホを夜10時までには切ること等まで有りました。

午後から行われた学校薬剤師部会では、各県における学校薬剤師活動の好事例について発表、協議が行われましたが問題点の指摘が多かったと思われます。

島根県では、「組織体制」「組織運営」「器具備品設備と配備」「学校や教育委員会との連携・認識」「予算」等の県・市町村での各地域格差を是正する事で学校薬剤師の活性化が図られるのではないかと。

鳥取県での幼稚園及び認定こども園の学校薬剤師の配置率は、54%で公立の園の配置率は良いが私立は低い。今後、学校薬剤師会から行政や園へアプローチが必要である。

山口県は、環境衛生検査の完全実施については1支部、1学校薬剤師の問題ではなく県学校薬剤師会と支部学校薬剤師会と県市町教育委員会と学校との連携が必要で重要な事となると。

広島県は広島市域薬剤師会の学校薬剤師を活用した薬物乱用防止啓発活動について発表しました。

継続して行っている

- ・薬物乱用防止キャンペーン
- ・マツダスタジアムにてうちわの配布
- ・球場アストロビジョンの毎試合30秒の薬物乱用防止のCM
- ・薬物は×僕は○（広島東洋カープ丸佳浩選手掲載）のポスターの学校と会員薬局への配布

等について報告し大会を終えました。



広島県医薬品卸協同組合 ＜日本医薬品卸勤務薬剤師会広島県支部＞

株式会社エバルス
薬事情報室 福田 愛美

2度目の育児休暇から復帰して約半年が経ちました。復帰後、しばらくは保育園で泣いていた下の子も笑顔で過ごせるようになり、私も少し仕事に慣れて落ち着いてきたと感じています。最初に仕事復帰したときには悩むことやモヤモヤしたりすることもありましたが、今回は心積もりができていたからか、目の前のことに集中して心穏やかに取り組むことができています。

仕事と子育てにおいて似ていると感じることの1つに、「説明すること」があります。今回は、卸勤務薬剤師の2大業務であるDI業務と薬事管理業務において、私が子育てと共通していると感じることを書きたいと思います。

まずは、DI業務から。上の子が「これ何？」の時期が終わり、「何で？」と質問攻めをしてくる時期に入りました。例えば、駅で電車を待っているとき。なぜ目の前を通った電車はこの駅には停まらないのか説明を求められます。快速電車だから停まらないと説明すると、「何で？」と返ってきます。快速電車は遠くまで早く行けるように大きな駅にしか停まらないと説明すると、また「何で？」が返ってきます。説明に困って、「全部の駅に停まっていると遠くの駅に着くのが遅くなるから」と言い方を変えてみると、同じような答えでも納得してくれたりします。当初は答えに行き詰ったら「わからない」と答えて、大ブーイングを受けていましたが、最近では同じ「何で？」にも、答えに納得した上でさらに質問をしてくる場合と、答えがしっかりこないから言う場合があることに気づきました。答えがしっかりこないから言う場合には、説明の方向性や言葉を変えてみると意外と

すんなり納得してもらえることがあります。さらに、子どもは語彙が少なく、一度に多くの情報は理解できないので、簡単な単語で端的に伝えなくてはなりません。物事をシンプルに表現するということは、そのことについてよく理解していないとできないため、自然と子どもの興味があることについて情報収集するようになりました。このように、質問を受けて回答をすること、相手の反応から説明の仕方を考えること、また、事前に情報収集することはDI業務と良く似ています。

次に、薬事管理業務はきまりを守って行動してもらうために説明するという点で似ています。自己主張が激しくなる、いわゆる「イヤイヤ期」に入ってから、こちらの要望を受け入れてもらう方法を探るため、叱り方、褒め方に関する本を読みました。そこには叱るときの注意として、「ダメ」ばかり言っていると効果が薄れる、また自己肯定感が育まれないといった記載がありました。きまりを守ってほしいとき、危険なことをしないでほしいときなど、子どもにこちらの要望を受け入れてもらいたいときは、きちんと「理由」を説明することが大事なのだそうです。なぜそうしてほしいのか、しなかったらなぜダメなのか理由をできるだけ簡単な言葉で納得するまで説明します。また、できたときにしっかり褒めることも大事です。薬事管理業務では各種業務チェックや研修を実施し、関連法規を遵守した営業が行えるように指導します。これはダメとだけ伝えるより、理由も一緒に添えると、記憶に残りやすいだけでなく、今後の判断材料になるため応用ができるようです。仕事でも指摘するだけでなく、できていることを言葉にして認めることも忘れないようにしたいと思っています。

最後になりますが、仕事と家事・育児の両立はまわりのサポートなしではとてもできません。仕事でもプライベートでも十分にサポートしていただける環境に対する感謝の気持ちを忘れずに、できることはしっかり頑張って貢献していきたいと思っています。



❖❖❖❖ 研 修 だ よ り ❖❖❖❖

薬剤師を対象とした各種研修会の開催情報をまとめました。

他支部や他団体、薬事情報センターの研修会については、準備の都合もありますので事前にお問い合わせください。
詳しくは研修会カレンダー (<http://www.hiroyaku.or.jp/sche/schedule.cgi>)をご覧ください。

広島県の研修認定薬剤師申請状況
平成29年9月末日現在 2,403名(内更新916名)

開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
11月9日(木) 19:00~20:35 安佐南区総合福祉センター 6階 大会議室 第259-8回 安佐薬剤師会研修会 演題【1】「症状から見る病態生理:けいれん」 19:00~20:35 広島大学大学院医歯薬保健学研究院臨床薬物治療学研究室教授 森川則文先生 【JPALS 研修会コード34-2017-0174-101】		安佐薬剤師会 090-6432-6665 担当 貞永	1	一般参加参加費:1000円 申込み:必要(メール又はFAX をお願いします。)
11月10日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会「明日の治療に役立つ分かり易い漢方」 演題:血の不足がもたらす病態(補血剤I) 講師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店) どの時期から参加しても非常に分かり易いユーモラスな研修会です。 漢方を全く知らない人でも気軽にご参加下さい。		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165)	1	受講料500円 ※事前予約は不要 アクセス:福山駅北口徒歩1分 ※駐車場はございません。最 寄りの駐車場をご利用下さい。
11月10日(金) 18:45~20:30 TKP ガーデンシティ広島 3F ダイヤモンドホール 広島県病院薬剤師会精神科病院業務検討委員会 学術講演会 製品説明:18:45~19:00 MSD 株式会社別講演:19:00~20:30 『せん妄・不眠について 薬剤師が理解しておくべき知識とスキル』 〜がん治療をはじめ、様々な症例を通して〜 岡山大学病院 精神科神経科 助教 井上真一郎先生 20:30~20:45 研修レポート記入		広島県病院薬剤師 会精神科病院業務 検討委員会、 広島県精神科病院 協会コメディカル 委員会薬剤師部会、 MSD 株式会社 申し込み FAX:082-277-1008 草津病院薬局 別所千枝	1	*定員 120名 ※軽食をご用意しています(事 前申込者優先)。 ※参加費:県病薬会員500円、 非会員1,000円
11月11日(土) 15:00~17:00 広島県薬剤師会館 4F 第510回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 情報提供「アレルギー性疾患治療剤 ビラノア錠の適正使用」 大鵬薬品工業株式会社 広島支店 学術課 光石早希 3) 特別講演「皮膚疾患における抗ヒスタミン薬の役割」 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 皮膚科学准教授 田中暁生先生		(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	※参加費:1,000円 ※資料準備のため平成29年11 月7日(火)までに当センター にお申し込みください。
11月12日(日) 13:00~16:00 福山市生涯学習プラザ 4階 中会議室 ひろしま桔梗研修会 1.『消毒薬の基礎知識』 講師:只佐宣子先生(JA 吉田総合病院 感染制御専門薬剤師) 2.『ワクチン Up to Date』 講師:木村真人先生(福山市南蔵王町 木村小児科院長)		神戸薬科大学 広島生涯研修 企画委員会 080-4260-1957 (橋本 不在時 折り返します)		参加費:1,000円 申込み:下記メールアドレスへ、 氏名、連絡先を記載してください。 d-hiro@kobepharmaceutical-u.ac.jp

開催日時 研修内容・講 師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
11月12日(日) 10:30~16:00 広島県薬剤師会館 2 階 第626回広島漢方研究会月例会 9:30~11:00 漢方初級講座21『肺の生理、病理、漢方薬②』 木原敦司 11:00~12:30 『漢方薬局での店頭経験』 講義 鉄村努 13:30~15:00 『症例報告』 講義 中島正光 15:00~16:00 『二味の薬徴 その2 温裏作用のある二味から 考える薬方〜傷寒雑病論より〜』 平野恵子 ※“漢方初級講座”を好評開催中です！奮ってご参加ください！		広島漢方研究会 問い合わせ先： テツムラ漢方薬局 082-232-7756	3	参加費 広島漢方研究会会員無料会員外 (オープン参加) 3,000円(学 生1,500円) ※事前の申し込みは不要です。 お気軽にご参加ください。
11月14日(火) 19:30~21:00 学校法人福山大学宮地茂記念館 福山支部シリーズ研修会 テーマ：「服薬指導のための心理学〜心と行動を理解して指導に生 かす」 演題：「問題解決へ向かってもらう動機づけを高める」第3回目は 問題解決行動としての服薬行動に着目し、患者の問題解決を図る方 法やその能力を高める方法について考えます。また、服薬への動機 づけは治療を考える際に大事なポイントですが、その動機づけにつ いて心理学的な基礎から学び、患者の服薬動機づけを高めるかわ り方・コミュニケーションの方法についても考えます。 講師：福山大学保健管理センター・人間文化学部心理学科准教授 松本明生先生 【JPALS 研修コード：34-2017-0135-101】		(一社) 福山市薬剤師会 084-926-0588	1	研修費：一般1,000円
11月15日(水) 19:20~21:00 佐伯区民文化センター 第193回広島佐伯支部集合研修会 プログラム 1. 19:20~19:30 薬剤師会から報告事項 会長 宗文彦 2. 19:30~21:00 演 題：「経皮吸収材の動向について」 講 師：祐徳薬品工業 学術研修部 部長 久保田賢和先生 【JPALS 研修会コード：34-2017-0167-101】		広島佐伯薬剤師会 事務局 TEL・FAX 082-924-5957	1	※できるだけ事前申し込みをお 願いいたします。
12月8日(金) 19:30~21:00 福山大学宮地茂記念館 9 階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 ー明日の治療に役立つ分かり易い漢方ー 演 題：体液不足からくる諸症状(滋陰剤) 講 師：小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト：病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165)	1	受講料 500円 ※事前予約は不要 アクセス：福山駅北口徒歩1分 ※駐車場はございません。最 寄りの駐車場をご利用下さい。
12月16日(土) 15:00~17:00 広島県薬剤師会館 4F 第511回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 情報提供 「国内初のDPP-4阻害薬とSGLT2阻害薬の配合錠：カナリア 配合錠について」 第一三共株式会社 3) 特別講演「糖尿病薬物療法UPDATE〜エビデンス・血糖変動・ 低血糖リスクに基づいた最近の糖尿病治療薬選択の変化〜」 広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科 部長 亀井望先生		(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660	1	※参加費：1,000円 ※資料準備のため 平成29年 12月12日(火)までに当セン ターにお申し込みください。

平成29年度薬剤師認知症対応力向上研修 (福山市)のご案内

本研修は、国を挙げて認知症対策を推進するための新戦略「新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）」に基づく「薬剤師認知症対応力向上研修事業」として、次のとおり開催されます。認知症の人への支援体制構築の担い手の一員としての薬剤師が必要な知識や医療と介護の連携の重要性等を習得することを目的としております。（※28年度、29年9月30日広島会場と同じ研修内容です。）

日時：平成29年12月2日（土）14：00～18：00（参加費：無料）

場所：福山商工会議所 1階 102会議室 広島県福山市西町2丁目10番1号

実施主体：広島県および広島市〔研修実施受託団体（主催）：公益社団法人 広島県薬剤師会〕

対象：広島県内で勤務（開設を含む）する薬剤師
（※ただし、28年度、29年9月30日広島会場のいずれかで受講済みの方は対象外となります。）

内容：Ⅰ 基本知識 | 広島県認知症サポート医 医療法人ふじえ 松山内科 院長 | 松山 善次郎
Ⅱ 対応力 | 公益社団法人 広島県薬剤師会 薬事情報センター | 永野 利香
Ⅲ 制度等 | 広島県健康福祉局 地域包括ケア・高齢者支援課 主幹 | 辻 和夫
（敬称略）

申込方法：下記事項6点を明記の上、件名を「薬剤師認知症対応力向上研修参加申込」として、
kenshu-di@hiroyaku.or.jp までメールにてお申込みください。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ① 氏名（ふりがな） | ④ 勤務先名 |
| ② 生年月日：大正・昭和・平成 年 月 日 | ⑤ 勤務先住所：〒 |
| ③ 所属する地域薬剤師会 | ⑥ 勤務先電話番号 |

注）氏名・生年月日は修了証書に記載されますので、メール送信前に再度ご確認をお願いいたします。

- ※ 申込み確認後、一週間以内に折り返し確認のメールをお送りいたします。連絡がない場合は、お手数ですが情報センターまでお電話にて確認をお願いいたします。
- ※ 受講可能な方へは受講票はがきを勤務先に送付いたします。当日必ずご持参ください。
- ※ 定員超過で受講いただけない方へは、その旨ご連絡いたします。

申込受付期間：平成29年11月8日（水）～平成29年11月15日（水）

※ 定員90名、先着順とし、会場の都合上、定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。

【修了証書の交付等について】

- 研修の全課程を修了した方には、研修修了後、記入済みアンケートと引き換えに、以下が交付されます。
① 広島県より「修了証書」 ② 日本薬剤師研修センター集合研修：2単位（申請中）
※ 早退、遅刻をされますと、交付ができません。また、再発行は致しかねますので、大切に保管してください。
- 研修修了者の氏名および勤務先名は、地域の認知症医療体制の推進及び認知症の人及びその家族等の利便性に資することを目的として、地域包括支援センターへの配布、ホームページへの掲載などにより紹介されますので、ご了承ください。

【問い合わせ先】

（公社）広島県薬剤師会 薬事情報センター

E-mail：kenshu-di@hiroyaku.or.jp TEL：082-243-6660（平日9：00～17：00）

薬剤師のための「薬草観察会」

本会では、広島県（健康福祉局薬務課）と共催、広島漢方研究会の後援・協力で、「薬草に親しむ」を広島県内の各地において、毎年開催しております。

講師としてご指導をいただいております、広島国際大学 医療栄養学部 神田博史教授のご厚意により、大学付属施設の薬草園にて、**薬剤師のための「薬草観察会」**を開催いたします。

薬草・生薬にご興味のある方のご参加をお待ちしております。

日 時：平成 29 年 11 月 23 日（木・勤労感謝の日）
10:00～12:00 現地集合・現地解散（雨天決行）

場 所：広島国際大学 薬草園
（呉市広古新開 5-1-1）参加者には後日、集合場所をお知らせします。

事前申込：必要 参加費：無料 駐車場：あり（無料）

【その他】

参加者は県薬会員・広島漢方研究会の方に限ります。

参加者多数の場合はご連絡いたします。

（調整させていただく場合があります。）

【問い合わせ先】

広島県薬剤師会 事務局 TEL（082）246－4317

（担当職員：吉田）

返信FAX（082）249－4589

所属(地域・職域薬剤師会名)： _____ 薬剤師会

氏 名： _____ 勤務先名： _____

連絡先電話番号：（ _____ ） _____

(公益社団法人)広島県薬剤師会会員の皆様へ

中途加入用

所得補償制度(団体総合生活保険)のご案内

手続きカンタン。
あなたの暮らしを補償します。

※この保険は病気やケガで働けなくなった場合に給与の一部を補償する保険です。
生活費の実費を補償するものではありません。

1口当りの月払保険料

保険期間:2017年8月1日午後4時から2018年8月1日午後4時まで
中途加入の場合:申込手続きの日の翌月1日より補償開始

■基本級別1級

(型:本人型、保険期間1年、てん補期間1年)

※5口までご加入いただけます。

補償月額		10万円	
タイプ		Aタイプ 免責期間4日 入院のみ免責0日特約	Bタイプ 免責期間4日
月 払 保 険 料	15歳～19歳	790円	630円
	20歳～24歳	1,160円	920円
	25歳～29歳	1,280円	1,030円
	30歳～34歳	1,480円	1,270円
	35歳～39歳	1,790円	1,570円
	40歳～44歳	2,160円	1,940円
	45歳～49歳	2,560円	2,290円
	50歳～54歳	2,990円	2,640円
	55歳～59歳	3,210円	2,820円
	60歳～64歳	3,380円	2,940円

※Aタイプ・Bタイプとも天災危険補償特約がセットされています。

※年齢は被保険者(保険の対象となる方)の保険期間開始時(平成28年8月1日)の満年齢をいいます。

おすすめ!

入院による就業不能には1日目から保険金をお支払い(Aタイプのみ)

免責期間(保険金をお支払いしない期間)を定めたタイプに加えて、入院による就業不能となった場合に1日目から保険金をお支払いする「入院による就業不能時追加補償特約」(特約免責期間0日)をセットしたタイプもご選べいただけます。

保険期間開始前に既にかかっている病気・ケガにより就業不能になった場合には、本契約の支払い対象とはなりません。(ただし、新規ご加入時の保険期間(保険のご契約期間)開始後1年を経過した後に開始した就業不能については、保険金お支払いの対象となります。)

入院とは、医師による治療が必要であり、かつ自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。

(公益社団法人)広島県薬剤師会会員のみなさまに補償をご用意。
会員やご家族のみなさまの福利厚生に、ご加入をご検討ください。

このチラシは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。
ご不明な点がある場合には、お問合せ先までお問合せ下さい。

引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社

制度の特徴

1

24時間ガード！

業務中はもちろん業務外、国内および海外で、病気やケガにより就業不能となった場合で、その期間が免責期間*1を超えた場合に補償します。*2

*1 保険金をお支払いしない期間をいいます。

*2 骨髄移植を目的とする骨髄採取手術により入院し働けなくなった場合についても、保険金をお支払いします。



2

天災危険補償特約セット！

地震・噴火またはこれらによる津波によって被ったケガによる就業不能も補償します。



3

ご加入の際、医師の診査は不要です！

加入依頼書等にあなたの健康状態を正しくご記入いただければOKです。
※ご記入いただいた内容によっては、ご加入をお断りしたり、東京海上日動の提示するお引受け条件によってご加入いただくことがあります。



4

充実したサービスにより安心をお届けします！（自動セット）

「メディカルアシスト」「デイリーサポート」
サービスの詳細はパンフレットに記載の「サービスのご案内」をご参照ください。

サービスのご案内

「日頃の様々な悩み」から「もしも」のときまでバックアップ！

東京海上日動のサービス体制なら安心です。

・メディカルアシスト

お電話にて各種医療に関する相談に応じます。
また、夜間の緊急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。



・デイリーサポート

介護・法律・税務に関するお電話での相談や暮らしのインフォメーション等、役立つ情報をご提供します。



ご加入手続きについて

お問い合わせ先・取扱い代理店 広医(株)までご連絡ください。

追って加入依頼書をお送りします。(TEL:082-568-6330 FAX:082-262-1688)

●健康状態等の告知だけの簡単な手続きです。(医師による診査は不要)

●1か月の補償額とタイプ(※1)をお決めください。

(原則50万円(5口)補償まで。「入院のみ免責0日タイプ」(Aタイプ)もお選びいただけます。)

※1 所得補償保険金額が事故直前12か月間の平均月間所得額よりも高いときは平均月間所得額を限度に保険金をお支払いいたしますのでご注意ください。(他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。)

●薬剤師会会員ご本人様のほか、会員のご家族(※2)も加入することができます。ただし、年齢(保険期間開始時の満年齢)が満15歳以上の方に限ります。(個別に加入依頼書をご記入願います)

※2 ご家族とは、会員の方の配偶者、子供、両親、兄弟および会員の方と同居している親族をいいます。

●保険料の払い込みは加入翌月より毎月27日にご指定口座からの自動引き落としで便利です。

●残高不足等により2ヶ月続けて口座振替不能が発生した場合等には、そのご加入者の残りの保険料を一括して払込み頂くことがありますので、あらかじめご了承下さい。

第6回 公益財団法人広島がんセミナー 先端的がん薬物療法研究会



「がん免疫療法」

日時：平成30年1月7日(日)10:00-17:30

場所：グランドプリンスホテル広島

1. がん免疫療法の基本(10:05-10:50)

がん免疫療法最前線

玉田 耕治(山口大学免疫学教授)

2. がん免疫療法の新たな展開(午前の部)(10:50-11:50)

①肺がん

吉岡 弘鎮(関西医科大学附属病院准教授)

②メラノーマ・メルケル細胞癌

西澤 綾(防衛医科大学校病院皮膚科)

3. ランチョンセミナー(12:00-12:40)

日本の薬価制度・費用対効果評価の試行的導入

藤原 康弘(国立がん研究センター中央病院副院長)

4. 免疫チェックポイント阻害剤の 新たな展開(午後の部)(13:00-14:30)

①胃がん

市川 度(昭和大学藤が丘病院教授)

②尿路上皮がん

大家 基嗣(慶応義塾大学教授)

③頭頸部がん

田原 信(国立がん研究センター東病院)

5. がん免疫療法の臨床上の疑問に対する パネルディスカッション(14:40-16:10)

①奏効した場合、いつまで続けるのか?

②偽増大と本当の増大の見極めは?

③HyperProgressionは存在するのか?

④IOの前にRTを行った方がよい?

⑤IOのrechallengeの可能性は?

⑥IOとRTとの相乗効果は?

⑦各抗体でのPD-L1染色の相同性は?

⑧バイオマーカーとは異なる臨床的に効果が期待できる患者は?

6. イブニングセミナー

がん免疫療法のバイオマーカー(16:30-17:20)

各務 博(埼玉医科大学国際医療センター教授)

申込方法 FAX・TEL・E-mail・HP

事前申込要

先着順

申込先

(公財)広島がんセミナー

「第6回先端的がん薬物療法研究会」事務局

〒730-0052 広島市中区千田町3-8-6

広島市医師会臨床検査センター内

Tel:082-247-1716 Fax:082-247-0864

E-mail:kenkyukai@h-gan.com

http://h-gan.com/wordpress

先端的がん薬物療法研究会

検索



締切日 平成29年12月15日(金)迄

参加費

事前登録費(振込):5,000円

当日登録費(当日):7,000円

※事前登録優先、参加費は振込をもちまして完了

講習会認定単位(単位変更あり)

*平成29年度日本医師会生涯教育講座認定(5.5単位)

*日病薬病院薬学認定薬剤師制度(V-2[疾病・薬物療法]3単位)

*日本薬剤師研修センター(4単位)

*日病薬・広島県病院薬剤師会生涯研修認定制度(2.5単位)

*日本病院薬剤師会・がん薬物療法認定薬剤師講習会受講証(2.5単位)

*日本臨床腫瘍薬学会外来がん治療認定薬剤師認定(3単位)

*日本看護協会認定看護師更新時ポイント対象

主催:公益財団法人広島がんセミナー

共催:公益社団法人広島県薬剤師会

広島県病院薬剤師会、メルクセローノ(株)

ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)

アスラゼネカ(株)

後援:広島県、広島市、一般社団法人広島県医師会

一般社団法人広島市医師会

公益社団法人広島県看護協会

広島県訪問看護ステーション協議会

中国新聞社



ヒヤリ・ハット
エビデンス情報

(公社) 日本薬剤師会「モバイルDI室」事業

広島県

モ バ イ ル D I 室 ・ 事 例 報 告

22

(公社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター

原田 修江、永野 利香

広島大学大学院医歯薬保健学研究科 (漢方診療学研究室)

岡本 知子

東京大学大学院薬学系研究科 (育薬学講座)

澤田 康文

【事例】

スローケー錠からアスパラカリウム散への処方変更、 添付文書を確認せず単純にK値換算をしてしまって処方チェックミス

■処方内容は 38歳 女性

＜処方1＞ 総合病院精神科 印字処方

フルニトラゼパム錠1mg「アメル」	1錠	1日1回	就寝前	14日分
ホスリボン配合顆粒	6包	1日3回	毎食後	14日分
マーズレン配合錠1.0ES	3錠	1日3回	毎食後	14日分
アスパラカリウム散50%	4.8g	1日2回	朝夕食後	14日分
マグミット錠500mg	4錠	1日2回	朝夕食後	14日分
カロナール錠200	3錠	1日3回	毎食後	14日分
ウインタミン細粒(10%)	0.1g	不眠時		30回分
アキネトン錠1mg	1錠	必要時		30回分
塩化ナトリウム	6g	1日6回	4時間毎	14日分

既病歴 (なし) 現病歴 (摂食障害)

■何が起こったか？

- 大きくて飲みづらいと服用困難を訴えたため、スローケー錠600mg 1日4錠からアスパラカリウム散50% 1日4.8gへ処方変更されたが、4.8gでは過少と考え疑義照会し、1日11gへ変更を提案したところ、提案通り増量となった。
- しかし、投薬後に再確認をしたところ、1日11gでは過量であることに気付いた。

■どのような経緯で起こったか？

- 前回まで、スローケー錠600mgが1日4錠朝夕食後で処方されていたが、患者がスローケー錠は大きくて飲みづらいと訴えたため、今回はアスパラカリウム散50% 1日4.8g朝夕食後へ処方変更となった(処方1)。
- 添付文書よりスローケー錠600mg 1錠中にはカリウムが8mEq、アスパラカリウム散50% 1g中には2.9mEqが含まれていることを確認し、カリウム量(mEq)の等価換算を行ったところ、スローケー錠600mg 4錠にはカリウムが32mEq含有されるのに対し、アスパラカリウム散50% 4.8gには13.92mEqしか含有されていないことが分かった。
- カリウム32mEqを含有するアスパラカリウム散50%は11g^{*}であるため、処方医に疑義照会し、4.8gから11gへ増量変更することを提案した。(※32mEq ÷ 2.9mEq/g = 11.03g)
- 提案が了承され、アスパラカリウム散50%は1日11gを投薬した。

■どうなったか？

- 投薬後、医師への処方変更に係る報告書を作成時に、文書を確認した別の薬剤師がアスパラカリウム散50% 1日 11g は承認用量（通常、1.8～5.4g）を超えることに気がついた。
- アスパラカリウム散の製造販売会社に問い合わせたところ、L- アスパラギン酸カリウムはカリウムの組織移行性が高いため、カリウム量として塩化カリウム製剤の1/4～1/2量で効果が得られることが分かった。すなわち、塩化カリウム32mEq にはL- アスパラギン酸カリウム 8～16mEq（アスパラカリウム散50%では2.76～5.52g）が相当することになる。
- すぐに処方医に間違った情報提供をしたことをお詫びし、改めてアスパラカリウム散50%は通常承認用量の最大量である1日5.4gとする訂正案を照会した。
- 訂正案について医師の了承が得られたため、すぐに患者に電話連絡をしてお詫びをし、正しい用量の薬剤と交換した。幸い未服用であり、健康被害は生じなかった。

■なぜおこったか？ 何が問題か？

- アスパラカリウム散の有効成分であるL- アスパラギン酸カリウムは、スローケー錠の有効成分である塩化カリウムよりもカリウムの組織移行性が高いことを知らなかった。
そのため、それぞれの添付文書に記載されているカリウム含有量を基に単純に等価換算してしまった。
- スローケー錠600mgとアスパラカリウム散50%の用法・用量を添付文書にて確認することを怠っていた。そのため、アスパラカリウム散50%の1日投与量は通常、1.8～5.4g（最大投与量6g）であることに気付かず、11gへの増量を提案してしまった。

■今後二度とおこさないためにどうするか？ 確認事項は？

- カリウム製剤はカリウム含有量のみで単純に等価換算ができないことを知っておく。
カリウム製剤を別のカリウム製剤に変更する場合は、製剤中のカリウム含有量の他に、カリウムの細胞内移行性、承認されている用法・用量を考慮して総合的に判断し、投与量を定める。

■特記事項は？

- カリウム製剤の細胞内移行性と等価換算について

カリウムは細胞内液の主要な陽イオンであり、体内総カリウム量の98%以上が細胞内液に、残りのわずか1～2%が細胞外液中に存在する。この細胞内外のカリウムの濃度勾配は Na^+, K^+ ポンプ（ Na^+, K^+ -ATPase）によりカリウムが細胞内に能動輸送されることで維持されている¹⁾。

現在、わが国で承認されているカリウム製剤には、塩化カリウム、アスパラギン酸カリウム、グルコン酸カリウムの3種類があり、塩化カリウムは無機塩、アスパラギン酸カリウムとグルコン酸カリウムは有機酸塩である。

これら3種類のカリウム製剤は、いずれも細胞膜に存在する Na^+, K^+ -ATPaseを活性化し、ATPおよびlactateの産生量を増加させ、細胞内へのカリウムの取り込みを増加させることがラットの赤血球を用いた実験において報告されている²⁾。その程度はグルコン酸カリウムが最も多く、次いでアスパラギン酸カリウム、塩化カリウムの順であり、 Na^+, K^+ -ATPase活性化の作用機序として、赤血球細胞内の代謝系（特に解糖系）促進が示唆されている。また、アスパラギン酸カリウムは、赤血球（ウサギ、ヒト）を用いた研究において、カリウムの細胞内への移行が塩化カリウムより良好であることが報告されており³⁾、低カリウム血症の治験成績では、1日のカリウム量が塩化カリウムの1/4～1/2量以下で治療効果が充分発揮されることが示唆されている⁴⁾。ちなみに、アスパラカリウム錠300mg/同散50%（有効成分：アスパラギン酸カリウム）の1日のカリウム量は、スローケー錠600mg（有効成分：塩化カリウム）の1/6～1/2に設定されている（表）。一方、グルコン酸カリウムは、前述したように3種類のカリウム製剤のなかで最もカリウムの細胞内移行性が良いことが報告²⁾されているが、グルコンサンK錠2.5mEq/同錠5mEq/同細粒4mEq/g（有効成分：グルコン酸カリウム）の用法・用量から換算した1日のカリウム量は、スローケー錠600mgとほぼ同程度である（表）。ただし、グルコンサンKの1日のカリウム量は、アスパラギン酸カリウムと同様に幅がある。

以上のことから、カリウム製剤を他のカリウム製剤へ変更する際は、製剤に含有されるカリウム量だけで単純に等価換算するのではなく、承認された用法・用量にも留意しながら慎重に投与量を決定し、投与後も血中カリウム値をモニターしながら用量を調整する必要がある。

表 スローケー、アスパラカリウム、グルコンサン K の比較^{3) 5) 6)}

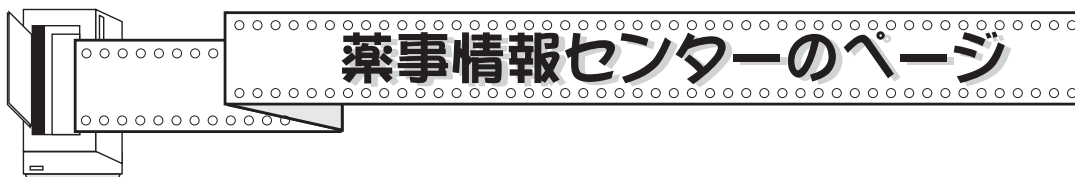
製品	スローケー	アスパラカリウム		グルコンサン K		
	錠 600mg	錠 300mg	散 50%	錠 2.5mEq	錠 5 mEq	細粒 4 mEq/g
有効成分	塩化カリウム	L-アスパラギン酸カリウム		グルコン酸カリウム		
含量	1 錠中 600mg	1 錠中 300mg	1 g 中 500mg	1 錠中 585mg	1 錠中 1,170mg	1 g 中 937mg
カリウム 含有量	1 錠中 8 mEq	1 錠中 1.8mEq	1 g 中 2.9mEq	1 錠中 2.5mEq	1 錠中 5 mEq	1 g 中 4 mEq
用法・ 用量	1 回 2 錠を 1 日 2 回 (塩化カリウムとして 1 日 2,400mg) 年齢、症状 により適宜増減。	L-アスパラギン酸カリウムとして、通 常成人 1 日 0.9~2.7g (錠：3~9 錠、 散：1.8~5.4g)、1 日 3 回に分割投与。 症状により 1 回 3g (錠：10錠、散： 6g) まで増量可能。		1 回カリウム 10mEq 相当量を 1 日 3~ 4 回経口投与。 症状により適宜増減する。		
カリウム 1 日量に 換算	32mEq	5.4mEq ~ 16.2mEq (18mEq まで増量 可能)	5.22mEq ~ 15.66mEq (17.4mEq まで増 量可能)	30mEq ~40mEq		

<参考資料>

- 1) 武藤重明；www.saltscience.or.jp/symposium/2-muto.pdf
- 2) 又吉勝男；神奈川歯学、21 (3)、350-360、1986
- 3) アスパラカリウム散インタビューフォーム
- 4) 内田茂美；新薬と臨床、14 (11)、1417-1422、1965
- 5) スローケー錠インタビューフォーム
- 6) グルコンサン K 錠インタビューフォーム

“ヒヤリ・ハットエビデンス情報”をご提供いただける場合は、
薬事情報センターまでご連絡をお願い致します。

〈連絡先 TEL：082-243-6660 メールアドレス：di@hiroyaku.or.jp〉



永野 利香

点眼薬について：『点眼剤の適正使用ハンドブックー Q & A ー』の紹介

◆はじめに

点眼薬が用いられる代表的な眼疾患としては、ドライアイ、アレルギー性結膜疾患、眼感染症、緑内障などが挙げられます。点眼薬は直接目に投与できるというメリットがある反面、保管方法、薬物動態などに関しては注意する必要があります。

今回は、点眼薬を正しく効果的に使用していただくためのわかりやすい資料についての紹介を中心に、点眼薬についてまとめました。

◆点眼薬の基礎知識

- 使用感、品質保証、製造工程などを考慮すると、一般的に、水溶性点眼薬が望ましいとされている。
- 1回の瞬きで1.5~2.0 μ Lの涙液が排出されるため、点眼薬も瞬きにより排出されてしまう。
眼内への移行率を向上させるためには、点眼後は瞬きせず、目を閉じて、数分間安静にするとよい。
- 鼻涙管から排出された点眼液の一部は、全身循環へ移行し、時に全身性の副作用を起こすことがある。
全身に副作用が及ぶのを防ぐために、鼻涙管に流れないように、点眼したら、目を閉じて、目頭を2分くらい指で軽く押さえるとよい。

◆薬物相互作用：点眼薬と経口薬でも薬物相互作用によって全身性副作用のリスクが増大することがある

- β 遮断薬点眼剤
 - 単独でも呼吸機能の低下や徐脈などの全身性副作用を引き起こす。
 - 点眼後、少ないながらも全身血中に移行し、気管支の β_2 受容体や心臓の β_1 受容体を阻害するため。
 - 点眼滴数の遵守、点眼後の閉眼、涙嚢部圧迫などにより全身移行する薬物量を減らすことで副作用を軽減できるとされているが、以下の経口薬との併用で副作用が増強することがあり、併用注意とされている。
 - ☆経口 β 遮断薬、カルシウム拮抗薬（ベラパミル、ジルチアゼムなど）
 - ： β 遮断薬点眼剤とこれらの循環系薬剤が薬理的相加作用を起こす。
 - ☆ β 遮断薬の代謝酵素であるCYP2D6を阻害する薬（パロキセチンなど）
 - ： β 遮断薬点眼剤の消失が阻害され、血中濃度上昇。
- α 刺激薬点眼剤
 - モノアミンオキシダーゼ内服との併用禁忌：血圧上昇を招く可能性がある。

◆点眼剤の適正使用に役立つ資料

- 医療関係者向け資料：『点眼剤の適正使用ハンドブックー Q & A ー』
http://www.dy-net.jp/eyedrop/tenganzai_handbook.pdf
- 一般の方向け資料：『目薬の使い方』
http://www.dy-net.jp/eyedrop/megusuri_tukaikata.pdf
(いずれも日本眼科医会が監修、東京医薬品工業協会並びに大阪医薬品協会に所属する点眼剤メーカー 22社で構成する点眼剤研究会が作成)
以下、『点眼剤の適正使用ハンドブックー Q & A ー』より、いくつか抜粋してご紹介します。
全文はアドレス先をご参照ください。

◆点眼方法について

【質問1】

目薬を上手く点眼する方法を教えてください。

【回答】

まず手を流水とせっけんでよく洗い、次のいずれかの方法で点眼して下さい。

(1) 下眼瞼下垂法

下眼瞼（下まぶた）を下にひき、容器の先がまぶたの縁やまつ毛に触れないようにして、確実に点眼します。

(2) げんこつ法

親指を中に入れ、げんこつを作り下まぶたにげんこつを当て、引きさげて下さい。

その後げんこつの上に点眼剤を持った手を乗せ安定させて、確実に点眼します。

点眼後は、鼻や口に流れないように、しばらく目を閉じるか、または目がしらを軽く押さえるようにします。

最後に、目からあふれた薬液は、清潔なガーゼやティッシュで拭き取って下さい。

点眼する量（滴下数）について、医療用点眼剤は医師の指示、一般用点眼剤は用法・用量に従って下さい。

なお、一般用点眼剤の用法・用量は1回1～3滴のものが多く、医療用点眼剤では1滴となっているものが一般的です。

ただし、一般用点眼剤でも確実に点眼できれば片目1滴ずつで十分で、それ以上点眼しても、目の外にあふれたり、鼻に排出されたりします。

【質問2】

子どもに点眼する上でのポイントを教えてください。

【回答】

子どもの恐怖心を取り除き、点眼しやすい方法で行って下さい。

(例えば、子どもをひざの上に仰向けで寝かすなど)

なお、点眼時に目を閉じてしまう子どもの場合、目の周りを清潔なガーゼやティッシュで拭いてから、目がしら付近に点眼して下さい。

まばたきをさせると薬液が目の中に入っていきます。

また、子どもが泣いている場合、涙で薬液が流れますので点眼することは避けて下さい。

そして、点眼時に子どもが動き、容器の先で目を傷つけないように気をつけて下さい。



【質問3】 略)

◆用法・用量を遵守するために

【質問1】

1回の点眼量は何滴が適切ですか？

【回答】

1回の点眼量は、確実に点眼できれば片眼1滴ずつで十分であり、それ以上点眼しても、目の外にあふれたり、鼻に排出されたりします。

結膜嚢に保持できる液量は成人で20～30 μ Lですが、既に約7 μ Lの涙液が結膜嚢に常在しています。点眼剤の1滴は30～50 μ Lであることから、その一部が目の外にあふれます。

一般用点眼剤は1回1～3滴のものが多く、医療用点眼剤では1回1滴となっているものが一般的です。

一般用点眼剤はセルフメディケーションを主体としており、副作用が少なく効果のわかっている成分を、決められた濃度の範囲内で使用しています。

そこで、確実に点眼していただき、効果を十分に発揮させるために、1回1～3滴の範囲で点眼量を設定しています。なお、製品ごとに点眼量は異なります。

近年承認された医療用点眼剤では、第Ⅱ相臨床試験で用法・用量の検討が行われ、その後実施される第Ⅲ相臨床試験に基づいて用法・用量を決定しています。

しかし、1990年代以前に薬価収載された点眼剤では、種々の臨床試験成績（臨床試験の担当医の経験に基づく結果も含む）から用法・用量が決定されていることもあり、「1回1～3滴」との表記になっている場合もあります。

【質問2】

2種類の目薬が処方されました。どのくらい点眼間隔をあければよいのでしょうか？

【回答】

少なくとも5分あけるようにして下さい。

ただし、医師の指示がある場合はその指示に従って指導して下さい。

また、添付文書に点眼順序・点眼間隔について記載がある場合は、その内容に従って指導して下さい。

(ゲル状の点眼剤など製剤組成によって持続化させた点眼剤は、結膜嚢内に滞留しやすいよう設計しているので、通常最後に点眼するように指導して下さい)。

2種類以上の点眼剤を点眼する場合、点眼間隔が短いと先に点眼した薬液は、後に点眼した薬液によって洗い流されてしまい十分な効果が得られないことがあります。

例えば、白色ウサギにピロカルピンを点眼した場合、房水中のCmaxについて、以下の報告 (J.W. Sieg and

R.Robinson, J.Pharm.Sci., 65, 1816 (1976)) があります。

- ① 30秒後に生理食塩液を点眼すると、ピロカルピン単独に比べ、約70%減少する
- ② 2分後に生理食塩液を点眼した場合、同様に約30%減少する

一方、結膜囊内の涙液量は約7 μ Lで、通常1.2 μ L/分の割合で涙液が産生されているといわれており、結膜囊の涙液が完全に置き換わるのに約5分強かかると計算され、涙液のターンオーバーの値からも2種類の点眼液の間隔は5分以上必要です。

【質問3】

3種類以上の目薬を点眼するときはどうすればよいでしょうか？

【回答】

医師の指示に従って指導して下さい。

医師の指示がない場合は、医師に問い合わせるか、次の点を参考に指導して下さい。

水性点眼剤が2剤以上処方された場合は、【質問2】の通り点眼間隔をあけて下さい。

しかし、水性点眼剤の併用薬として懸濁性点眼剤、眼軟膏、油性点眼剤およびゲル化する点眼剤が処方された場合は、最初に水性点眼剤を点眼するように指導して下さい。

- (1) 懸濁性点眼剤、油性点眼剤および眼軟膏が併用処方された場合は、投与間隔は十分にあって、次の順に点眼するように指導して下さい。

水性点眼剤⇒懸濁性点眼剤⇒油性点眼剤⇒眼軟膏

- (2) 眼軟膏や油性点眼剤は、水性点眼剤より効果発現が緩やかで長いことから、最後に塗布または点眼するように指導して下さい。

眼軟膏や油性点眼剤は水をはじきやすく、それらの後に水性点眼剤を点眼した場合、その効果が発現しない恐れがあります。

- (3) 懸濁性点眼剤は水に溶けにくく吸収されにくいいため、最後に点眼するように指導して下さい。

- (4) ゲル化した点眼剤は、ゲル化する基剤を配合することで結膜囊内の滞留時間を延長させており、他の点眼剤の薬物動態に変化を及ぼす恐れがあるため、点眼後に十分な間隔をあけて、他の点眼剤を使用するように指導して下さい。

なお、緑内障治療薬については、医師の指導に従って下さい。

【質問4】 略)

◆点眼剤を誤用しないために

【質問1、2】 略)

◆点眼剤に異常があるとき

【質問1】

使用中の目薬に異常(変色、異物、濁りや異臭)が発見された場合は、どうすればよいでしょうか？

【回答】

使用を中止するように指導して下さい。

仮に点眼した場合は、直ちに水で目を洗い、医師に相談するように指導して下さい。

使用中の点眼剤の異常の主な原因として、まつ毛やまぶたの接触により目ヤニの点眼容器への混入が考えられます。目ヤニが混入した薬液は、微生物により汚染される場合があるので、使用させないで下さい。

そのためにも、キャップを外した後、点眼時にまつ毛やまぶたが点眼容器に触れないように指導して下さい(点眼方法について【質問1】参照)。

【質問2～5】 略)

◆点眼剤の保管に関する注意点

【質問1】

目薬はどこに保管すればよいでしょうか？

【回答】

保管条件および保管上の注意点は、以下の通りです。

<保管条件>

添付文書で冷所または冷蔵保管等の指示がある医療用点眼剤は、室内に放置すると品質が低下する場合がありますので、凍結を避けて冷蔵庫で保管して下さい。

その他の点眼剤は、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。

点眼剤には、光が当たると分解し易い成分が含まれていることがあり、添付文書に遮光の記載がある場合は、必ず添付の点眼剤の袋に入れて保管して下さい。

点眼剤は、通常、外出時も携帯して使用できますが、高温下で長時間曝される場所に保管しないで下さい。

<注意すべき保管場所>

- (1) 子どもの手の届かないところに保管して下さい。

点眼剤に含まれる有効成分や添加剤は、誤飲すると有害な症状を引き起こすことがあるため、子どもの手の届かない所に保管する必要があります。

- (2) 暖房器具の近くや、車の中に放置しないで下さい。

高温下で保管すると点眼剤の成分が分解・変質して品質が低下する場合があります。また、プラスチック製の点眼容器は、熱をかけると変形することがあります。

- (3) 防虫剤の入ったタンスの中や開封した湿布薬の近くに保管しないで下さい。

清涼化剤を含む開封した湿布薬、防虫剤および芳香剤などは、プラスチック容器を透過する性質があります。これらの揮発成分が容器を透過して薬液に入り、点眼時に刺激を感じることがありますので、防虫剤や湿布薬の近くに保管しないで下さい。

- (4) 湿気の少ないところに保管して下さい。

脱衣所や洗面所などの湿気が多い場所では、微生物が繁殖しやすく、点眼剤の汚染につながる可能性があるため、保管しないで下さい。

【質問 2】

目薬を冷凍してしまいましたが、解凍すればまた使用できますか？

【回答】

一度凍結した点眼剤は、解凍後に薬液が濁ったり、結晶が析出したりすることがあるため、使用しないように指導して下さい。

解凍後、薬液の外観に問題がなくても使用させないで下さい。

冷蔵庫のチルド室やパーシャル室に保管すると凍結する場合がありますので、注意が必要です。

（【質問 3～5】 略）

【質問 6】

開封してからどれぐらいの期間使用できますか？

【回答】

使用方法・保管方法を守り、適切な期間内（医療用点眼剤は開封後 1 ヶ月以内、一般用点眼剤は 3 ヶ月以内を目安）に使用するよう指導して下さい。

点眼剤には、主成分の安定性又は使用中の汚染の低減を考慮して、用時溶解後又は開栓後、1 週間以内又は 10 日以内などの表示をしている製品がありますので、その場合は、表示の使用期間と保存場所（冷所保存、冷蔵庫保存など）を厳守するように指導して下さい。

この際、開封日を忘れないために、点眼剤の袋または箱に開封日を記載することが望ましいです。

なお、点眼剤のラベルまたは箱に表示されている期限は、未開封状態での点眼剤の品質を保証する期間です。

◆コンタクトレンズ装着時の注意点

（【質問 1～3】 略）

◆緑内障患者への注意点

【質問】

緑内障治療中ですが、緑内障治療薬以外の目薬や他の薬を使用してもよいでしょうか？

【回答】

緑内障治療中の患者さんが、緑内障治療薬以外の一般用点眼剤を含む他の点眼剤や薬剤を使用する際には、医師に相談して下さい。

緑内障・閉塞隅角緑内障・急性狭隅角緑内障に禁忌と記載されている薬物は多数存在し、その大部分は向精神薬や催眠鎮静剤などで、抗コリン作用または交感神経刺激作用により眼圧を上昇させる恐れがあります。

抗コリン作用や交感神経刺激作用は散瞳をもたらす、特に閉塞隅角、狭隅角や浅前房など解剖学的要因がもたれる場合、この散瞳によって更に隅角が閉塞されやすく眼圧が急激に上昇し、急性発作が誘発される危険性があります。

一方、開放隅角緑内障の患者や、閉塞隅角緑内障であっても急性発作を起こさないようレーザー治療や手術などの外科的処置を受けている患者には緑内障禁忌薬は問題ないと考えられています。よって、これらの薬物が緑内障の患者全てに禁忌であるというわけではありませんので、緑内障治療中の患者さんが、緑内障治療薬以外の点眼剤や他の薬剤を使用する際には、医師に相談して下さい。

◆ドライアイ患者への注意点

【質問 1 ～ 3】 略

◆その他

【質問 1、2】 略

【質問 3】

点眼後、苦味や甘味を感じることがありますが、なぜでしょうか？

【回答】

結膜囊に入った薬液はまばたきなどで涙点を出口にして、涙小管、涙囊、鼻涙管を通り、鼻腔に排出されます。さらに喉をとおり消化器官に入り、吸収されます。鼻腔から喉を流れる際には薬液の味（苦味や甘味）を感じることがあります。

【質問 4】

一回使いきりタイプの目薬は、なぜ再使用してはいけないのですか？

【回答】

一回使いきりタイプの点眼剤は、保存剤が配合されていないため、開封後、微生物汚染を受ける可能性があるからです。

【質問 5】

なぜ懸濁性点眼剤は必ず立てて保管しなければいけないのですか？

【回答】

懸濁性点眼剤は、有効成分の小さな粒子が薬液に分散された状態にあります。横置きやキャップを下にすると、粒子が凝集してノズルの穴に詰まる場合や、容器底面に沈降した粒子が空隙面にさらされて容器内表面に付着・固着する場合があるため、キャップを上にして立てた状態で保管して下さい。

【質問 6】

用時溶解型点眼剤の溶解後の使用期限を守らなければいけない理由を教えてください。

【回答】

有効成分を溶解する前は、室温で比較的長期間保管できますが、有効成分が水溶液中で不安定なことがありますので、貯法に従って保管して下さい。
使用できる期間は、短いもので7日間以内、長いものでも5週間以内です。
定められた期間が経過した点眼剤は、破棄して下さい。



【参考資料】

- ・調剤と情報, 20 (10), 2014.
- ・薬局, 67(8), 2016.
- ・点眼剤の適正使用ハンドブック Q & A - http://www.dy-net.jp/eyedrop/tenganzai_handbook.pdf
- ・「正しく点眼しましょう」 http://www.dy-net.jp/eyedrop/20150428_001.pdf

公益社団法人 広島県薬剤師会 薬事情報センター **ウェブサイト** もぜひご利用ください。

- ◆医療用医薬品の新発売、効能追加等の情報
- ◆薬事情報センター定例研修会 情報
- ◆モバイル(動く)DI室(PDF)
- ◆資料箱(当センター作成の各種資料のPDF)
- ◆過去定例研修会資料(PDF)
- ◆薬価基準収載医薬品情報(PDF) など、随時更新しております。

くわしくはこちらまで <http://www.hiroyaku.or.jp/di/index.htm>

QRコードが
便利です



薬事情報センターウェブサイト 更新情報(8/3~10/11)

更新日	内容	詳細
8/3	・医薬品情報	<会員専用ページ>『薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック 2017年版』について
8/18	・医薬品情報	<会員専用ページ> ・医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No.129」について ・薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業<共有すべき事例 2017年5月>について
8/29	・医薬品情報	効能・効果の追加 『献血ノンスロン500注射用/同1500注射用』、『レボレード錠12.5mg/同錠25mg』、『アクテムラ皮下注162mg シリンジ/同皮下注162mg オートインジェクター』、『リユープリンSR注射用キット11.25mg』、『オビソート注射用0.1g』、『ネオオーラル内用液10%/同10mg カプセル/同25mg カプセル/同50mg カプセル』、『ビムパット錠50mg/同錠100mg』 用法・用量の追加・変更 『アブラキサン点滴静注用100mg』
8/31	・医薬品情報	新発売 『スピララザ錠12mg』
9/1	・医薬品情報	新発売 『ジフォルタ注射液20mg』
9/5	・医薬品情報	<会員専用ページ> 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業<共有すべき事例 2017年6月>について
9/11	・医薬品情報	新発売 『オルミエント錠2mg/同錠4mg』、『アメナリーフ錠200mg』、『カナリア配合錠』
9/13	・医薬品情報	<会員専用ページ> ・薬事・食品衛生審議会において公知申請に係る事前評価が終了し、薬事承認上は適応外であっても保険適用の対象となる医薬品 ・医療事故情報収集等事業 平成28年年報について
9/20	・医薬品情報	新発売 『ケイセントラ静注用500/同静注用1000』
9/21	・医薬品情報	<会員専用ページ>PMDA 医療安全情報 No.51 「一般名類似による薬剤取り違いについて」
9/22	・医薬品情報	<会員専用ページ> 医療事故情報収集等事業 「医療安全情報 No.130」について
9/27	・医薬品情報	<会員専用ページ> 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業<第17回集計報告>について 効能・効果の追加 『オブジーボ点滴静注20mg/同点滴静注100mg』、『ジカディアカプセル150mg』、『スピララザ錠12mg』、『レミッチカプセル2.5μg/同OD錠2.5μg』、『ノピコールカプセル2.5μg』 用法・用量の追加・変更 『パリエット錠5mg/同錠10mg』
10/4	・医薬品情報	<会員専用ページ>「抗微生物薬適正使用の手引き 第一版(ダイジェスト版)」について 『「ザイティガ錠」と「ザルティア錠」の販売名類似による取り違い注意のお願い』について
10/11	・医薬品情報	<会員専用ページ> 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業<共有すべき事例 2017年7月>について



お薬相談電話 事例集 No.108



薬事情報センター 胡明 史子

輸入医薬品について

Q1. 今年の6月から12週間、保険適応でチャンピックスを処方してもらって、服用中は禁煙できていたのですが、服用をやめたらまた吸い始めてしまいました。重度のニコチン依存症で、チャンピックスを飲んでいないと、1日2箱吸ってしまうのですが、チャンピックスを飲んでいれば吸いたくないと思わないので禁煙が継続できません。ただ、チャンピックスは1年間保険が効かない^{*1}ので、今、個人輸入して取り寄せて飲んでいますが、強い眠気を感じます。これはチャンピックスの副作用でしょうか？病院でチャンピックスを処方してもらっているときは、眠気をさほど感じなかったのですが、長期服用すると現れやすくなるのでしょうか。(30代男性)

A1. チャンピックス（バレニクリン）の承認時までの臨床試験において、傾眠3.0%の副作用が認められています。副作用等の有害事象は全般的に服用を続けるにつれてあらわれにくくなる傾向^{*2}にあったようです。また、禁煙は、チャンピックス服用の有無を問わず、様々な症状（不快、抑うつ気分、不眠、いらだたしさ、欲求不満、怒り、不安、集中困難、落ち着きのなさ、心拍数の減少、食欲増加、体重増加等）を伴うことが報告されており、ニコチン離脱による影響もあるかもしれません。なお、日本の医薬品は、製造から流通までの過程で徹底した品質管理が行われているのですが、輸入品はそのような管理がなされていないということと、本来は医師による診察、処方及び経過観察が必要とされている医薬品であるということを、十分ご理解いただけたらと思います。

*1：バレニクリンを52週間投与した外国人データによると、7日間禁煙率は、5-12週の間で最も高く、その後低下（20週でほぼ一定となり、そのまま52週まで持続）するため、厚労省で保険適応は12週までとなっているようです。

*2：上記*1のデータにおいて、有害事象の発現頻度は経時的に減少し、投与期間の延長に伴う有害事象の発現頻度の増加は認められなかった、と結論されています。

Q2. ^{ゼニカル}XENICAL^{*3}というダイエットの薬を、専門のクリニックで出してもらったのですが、この薬は脂肪の吸収を下げるため、脂溶性ビタミンを積極的に摂るように言われました。内科でプラバスタチンを処方してもらっているのですが、一緒に飲んでも影響はないでしょうか？(50代女性)

A2. 米国食品医薬品局のウェブサイト^{*4}で閲覧できるXENICALの説明書には、プラバスタチンはXENICALの影響を特に受けない、と記載されています^{*5}。ただし、データは海外のものであり、必ずしも日本人にあてはまるとは限らないということと、日本で認可されていないお薬は、医師の責任で処方されていますので、クリニックの先生に再度ご相談いただけたらと思います。なお、脂溶性ビタミンのサプリメントなどを摂取なさる場合には、XENICAL服用前後2時間以上空けると、脂溶性ビタミンの吸収が邪魔されにくいようです。

*3：本邦未承認。胃・小腸のリパーゼを阻害することにより、脂質の吸収を抑制。成分名：orlistat

*4：Drugs@FDA (<https://www.accessdata.fda.gov/scripts/cder/daf/>)

*5：シクロスポリン、レボチロキシンなどは、orlistatと一緒に服用すると効果が下がるため、それぞれ3時間あるいは4時間以上空けて服用するように記されています。

【参考資料】 チャンピックス錠0.5mg / チャンピックス錠1mg 添付文書およびインタビューフォーム、医薬品等を海外から購入しようとされる方へ | 厚生労働省、http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/kojinyunyu/index.html (参照 2017-10-04)、日経 DI No.192、XENICAL PRESCRIBING INFORMATION, https://www.accessdata.fda.gov/drugsatfda_docs/label/2012/020766s029lbl.pdf (参照 2017-10-04)

医薬品・医療機器等 安全性情報

Pharmaceuticals
and
Medical Devices
Safety Information
No.346・347

厚生労働省医薬・生活衛生局

No.346 目次

1. ジェネリック医薬品品質情報検討会について 3
2. 「マイ医薬品集作成サービス」について 7
3. 使用上の注意の改訂について（その287）
リオシグアト 他（4件） 15
4. 市販直後調査の対象品目一覧 17

No.347 目次

1. 医薬品副作用被害救済制度の概要と制度への協力のお願いについて 3
2. 重要な副作用等に関する情報 14

1 ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩 14
3. 使用上の注意の改訂について（その288）
ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩 他（2件） 16
4. 市販直後調査の対象品目一覧 17

この医薬品・医療機器等安全性情報は、厚生労働省において収集された副作用等の情報を基に、医薬品・医療機器等のより安全な使用に役立てていただくために、医療関係者に対して情報提供されるものです。医薬品・医療機器等安全性情報は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能です。

配信一覧はコチラ



PMDAメディナビでどこよりも早く安全性情報を入手できます。

厚生労働省、PMDAからの安全性に関する必須情報をメールで配信しています。登録いただくと、本情報も発表当日に入手可能です。



登録はコチラ



平成29年(2017年) 9月・10月 厚生労働省医薬・生活衛生局

◎連絡先

☎100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課

☎ { 03-3595-2435（直通）
03-5253-1111（内線）2755、2754、2756
（Fax）03-3508-4364

検査センターだより



後藤 佳恵

検査センターのお仕事～風変わり編～

検査センターの日常業務は水質検査や検便検査、医薬品検査を行っていますが、時々単発で色々な検査がやってきます。これまでに依頼を受けた検査をいくつかあげてみたいと思います。

◆「飲食店で出された水を飲んだところ、舌に刺激があったため原因を調べて欲しい。」

その時の状況をよくきくと、ピッチャーを漂白していたため、その水がそのまま出されたのではということになりました。使用していた漂白剤は次亜塩素酸ナトリウムだったので、原子吸光でNaを測定したところ、測定値が通常の飲料水では考えられない値であったため、漂白剤が原因と判断されました。

◆「腹腔鏡下手術時に体内に挿入して使用する手術器具の洗浄についての検査」

こちらは洗浄評価判定ガイドライン（2012）に準じて実施しました。手術後の器具の内腔部分を含めた器械全体に残留する蛋白質を抽出し、クーマシーブリリアントブルーを発色試薬に吸光度を測定し、残留蛋白質（ μg /器械）として洗浄後の清浄度の指標を評価しました。50cm ぐらいの長さのある緻密で複雑な器械で超音波をかけるときや拭き取るとき等、取り扱いにとっても気を遣いました。

◆「化粧用コットンの局方脱脂綿検査及び家庭用品としてのホルムアルデヒドの検査」

思ったより試験項目数があり、実際にやってみたら腕力のいる検査もあります。局方の脱脂綿のページに興味のある方はご覧頂ければ、こんな検査をしているの？って思っただけのでは。多くの女性が使用のお化粧用のコットンですが、検査依頼された最高級のコットンパットニング用と拭き取り用で見た目も手触りも違い、自分達が品質検査したものが世に出ていると思うとちょっと誇らしかったです。

◆「ベントナイトの局方試験検査（化粧品原料として）」

ベントナイトは天然の親水性のコロイド性含水ケイ酸アルミニウムです。粉末が極めて微少なため表面積が大きく、コロイド粒子からなり水との親和力が大きく水を吸収して8～14倍に膨潤しゲル状になる性質があるため、化粧品には吸着剤、増量剤、乳化安定剤、親水性増粘剤等々の配合目的で使用されています。

ベントナイトといえば、クレイを使用したパックは汚れを吸着すると思ってはいましたが、【確認試験（2）メチレンブルー溶液 2mL を加え水で洗うとき、残留物は青色を呈する】この実験を行った時、その吸着力のすごさを目の当たりにし、感動した私は写メまで撮って友人にみせてました。カラーでお見せできないのが残念ですが、ほんとにきちんと汚れを取ってくれているんだと再認識した次第です。

◆「ノルマルヘキサン抽出物質検査」

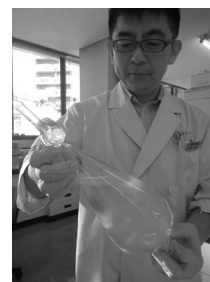
主として排水中に含まれる「油分等」を表す指標として用いられ、ノルマルヘキサン抽出物質含有量として検査します。今回は潜水艦用ドーナツフェンスの排水中の油分の依頼を受けました。検査方法はJIS K0102です。検水1,000mL を分液ロートにとり、酸性下でヘキサンを使用して抽出し、その後80℃でヘキサンをとばし、残留物の質量から濃度を算出します。

理系の皆様ならおわかりと思いますが分液ロートといえばシェイクです。検査センターにももちろんシェイカーはあるのですが、内容量300mL ぐらいの分液ロートまでしかセットできません。ということは、約1,000mL の水が入ったばかりのガラスの分液ロートは、人力で振り混ぜないといけません、しかも激しく。そこで分液ロートの振り混ぜ方ですが・・・学生の時に、先生に8の字を書くようにと教わりませんでしたか？そうそれです。実際にしていることは単純ですが、終わったら腕・肩・腰にくるまさにぐったりな検査です。

◆「薬局製剤の規格試験」

製造業をお持ちの薬局さんから薬局製剤の検査依頼も時々あります。検査法は薬局製剤業務指針で、大元は局方になります。刻みの漢方薬で製造した葛根湯の検査では、一包中の薬を7種類に分類するところから始めました。細かい作業が好きな担当者が結構楽しそうにやっていました。他にも解熱鎮痛剤や鎮咳去痰剤等を製造された薬局さんから純度試験や確認試験の依頼もあります。

そして今月は薬局製剤のU・H クリーム の検査がやってくる予定です。これから乾燥する季節ですから患者さんにお勧めして使っていただけるよう、しっかり検査したいと思います。まだまだ思い出せば輸入販売の化粧品検査やメカブの検査、院内製剤の定量試験、食品の賞味期限を決める目安となる保存試験等々、色々あるのですが今回はこの辺で。





ひろしま桔梗研修会のご案内

今回は、公衆衛生についての研修会です。

講師の先生は、感染管理の立場でご活躍中の薬剤師の先生と
福山市でご活躍中の小児科の先生です。

最新の知見を取り入れて、明日からの業務にお役立てください。

日 時： 平成29年11月12日（日） 13：00～16：00

受付 12：30～ （認定2単位）

場 所： 福山市生涯学習プラザ 4階中会議室

まなびの館 ローズコム

福山市霞町一丁目10番1号 中央図書館4階 Tel.084-932-7265

テーマ： 1.消毒薬の基礎知識

講師： 只佐 宣子

JA吉田総合病院 感染制御専門薬剤師

2.ワクチンUp to Date

講師： 木村 真人

福山市南蔵王町6-20-10 木村小児科院長

参加費： 1000円

申込み： 下記のメールアドレスへ、氏名、連絡先を記載して下さい。

d-hiro@kobepharma-u.ac.jp （締切 10月 31日）

※当日若干名は受付可能です。

※送受信不能の際はお問い合わせください。

主 催： 神戸薬科大学 広島生涯研修企画委員会

問合せ： 橋本： 080-4260-1957（不在時折り返します）

次回、千福先生の漢方シリーズ研修会のお知らせ！

皆さんのリクエストにお応えして、
人気の千福先生をお呼びしています。
お誘いあわせの上、ご参加ください。

日時： 平成30年1月13日（土） 17：30～20：30

場所： 広島国際会議場



Pharmacist's Holiday ~薬剤師の休日~

温泉津温泉

湯布院賑 (ゆふいんにぎやか)

前回に引き続き、私が訪れた中で印象深い温泉地をご紹介します。

広島から浜田自動車道、またはJR三江線を利用して島根県江津市へ。

「津」は現在でいうところの「港」の意である。

山陰を代表する玉造温泉や皆生温泉などに比べると知名度は劣るが、温泉津温泉 (ゆのつおんせん) も外せない。

外湯は「元湯」「薬師湯」の2か所。旅の僧が湯に浸かって傷を治している狸を見つけたことから始まったといわれており、入湯した瞬間に肌がスベスベ。(気のせい?)

発見されてから約1300年の歴史を持ち、湯治場として評判の由緒ある温泉。現在もその薬効の高さから入浴者が絶えることはない。

特に薬師湯は源泉が46℃と比較的高温。かなりアツい! 今回もお笑い芸人と変わらないリアクション? を自然と具現化。

薬師湯



天然温泉の審査で最高評価!

元湯



こちらもレトロ

国府海水浴場



透明度抜群



薬師湯



貸切風呂



レトロな外観

温泉津温泉／島根県大田市温泉津町
アクセス

- 鉄道：JR山陰本線温泉津駅から徒歩15分。
- 自動車：国道9号線沿い。



美しい石州瓦



アツい! 源泉かけ流し

Pharmacist's Holiday ~薬剤師の休日~



前回に引き続き、今回もけっこう変なモン？

羅 焚 屋

今回取り上げるのは、第二次世界大戦中にだされた「Morrison Patriot」のU. S. army仕様で万年筆とペンシルの military-setです。

箱にはWITH OFFICIALとあるので、公認でしょうね。

Morrison (モリソン) は、1910年にニューヨークで創業し、1960年代に廃業したアメリカの万年筆メーカーです。

因みに日本の奈良県で作っていた「モリソン万年筆」は別物です。こちらの綴りは、「Morison」で、rが一つ少ないんです。

本品は、箱入り未使用のデッドストックです。時々ネットオークションで見受けられますが、set完品は希少かと思います。

色は、当然オリーブドラム、天冠には米陸軍の徽章が程されています。

材質は、レジンと思われます。ペン先は、14Kで3～5号（現行のPAILOTTを基準とした場合）のサイズです。

ペンポイント、戦後のパーカーによく見られた固めの丸研ぎ系で、使いやすい方に思われます。

ペンシルの方は、回転式で、芯サイズは、1mm位でかなり太いです。この頃のペンシルの芯は今のよう基準がなかったもので、なかには1.5mmくらいのももありました。

戦前戦中においては、この様なミリタリー系万年筆は、他メーカーでも手がけていたみたいです。ちなみに国産でも、「日華事変」の記念万年筆があったそうです。



外箱



保証書とケース

シリーズ 薬局紹介 57

玉浦薬局
広島県三原市港町3丁目20-19



玉浦薬局は、昭和46年4月に開局し現在の薬局は平成13年4月に移転して今年で16年になります。思い起こせば、昭和16年に祖父が三原市に薬店を開設し戦時中、薬の卸業を始めました。昭和30年玉浦薬品株式会社となり、主に農業資材を広島県熊本県経済連岡山、徳島方面に販売しておりました。



26年前頃、私が高校生の時は商品の配達を手伝いました。貨物列車で到着した商品をトラックに積み込み、それを山間部等に配達するのです。

その作業は貨物1両に1,500袋で1袋10kgです。2時間かけて汗だくになる大変な作業でした。今ではkgからmgに変わり物から人へと日々色々と学びながら調剤しております。

薬局の場所が三原中心部にあるので門前のクリニック以外の色々な医療機関からの処方箋も受けております。昔からの顔なじみの方が多く、話題も子育てや年金、政治そして絶好調カープの話など毎日が楽しい話題でいっぱいです。

患者さんの趣味で、季節の花を鉢植えにして持って来て下さる方などもあり、皆さんと親しくして頂いております。地元密着型なので、地域の夏祭りや冬には餅つきをして地元の方とも交流します。



三原市では糖尿病リスク測定をしております。血糖測定を通して投薬以外の生活習慣について話が盛り上がり、感謝される事が多くあります。

今後も更に、地元の方に信頼されるかかりつけ薬局として努力したいと思います。この紹介文を書いている前日の9月18日に広島カープが優勝しました。

朝から「おめでとうございます！」と皆さんと笑顔で挨拶。やっぱりカープの力は凄いと感じております。

開局時間 月火水木金 8:30~17:30
土 8:30~12:30

薬剤師 3名

事務員 2名



今回は、広島支部 トータス薬局比治山店さんです。

告 知 板

県薬事務局の年末・年始の休業のお知らせ

12月28日（木）…………… 仕事納め
 12月29日（金）～1月3日（水）…………… 休 業
 1月4日（木）…………… 仕事始め

書籍・レセプト等用紙送付時の送料値上げについて

福山通運(株)より平成29年11月1日より送料値上げの連絡がありました。
 それに伴い、書籍・レセプト用紙等を購入され、送付を希望された場合は送料が次の通り変更となります。ご了承くださいますようお願いいたします。

<現行>一律389円



<11月1日より>

～5kg	432円
～10kg	540円
～20kg	618円



— 謹んでお悔やみ申し上げます —



清水 英雄 氏 逝去

去る5月21日（日）ご逝去されました。

浅井 あけみ 氏 逝去

去る9月27日（水）ご逝去されました。

喪主：浅井 公三郎 氏

藤井 明子 氏 逝去

去る、10月11日（火）ご逝去されました。
 告別式は、三原市古浜町の三原典礼会館において執行されました。

喪主：藤井 牧人 氏

薬剤師国家試験 正答・解説



18頁 問123

解 説

- 1 × アコニチンはトリカブトの有害成分である。
- 2 × アミグダリンは青梅などに含まれる有害成分である。
- 3 ○ スコポラミン、1-ヒヨスチアミンはチョウセンアサガオやハシリドコロ、ペラドンナに含有される。ヒヨスチアミンの *dl* 体がアトロピンである。
- 4 × チャコニンとはソラニンとともにジャガイモの芽や緑皮部分に含まれる有害成分である。
- 5 ○ 選択肢 3 の解説に同じ。

Ans. 3、5

21頁 問129

解 説

食道がんのリスク要因として、喫煙、飲酒、熱い飲食物などが挙げられる。

Ans. 2、3

23頁 問137

解 説

- 1 × 最も利用されている浄化法は、薬品沈殿-急速ろ過である。
- 2 × 緩速ろ過は、急速ろ過よりも有機物除去率が高く、カビ臭などの異臭味物質が除去しやすい長所がある。一方で、ろ過速度が遅く、必要な施設面積が広がる短所がある。
- 3 ○
- 4 × 緩速ろ過では、生物化学的作用により、ろ過を行う。
- 5 ○ 水質が良好な地下水を水源とする場合は、塩素による消毒のみを行う。水道法施行規則により、給水栓水（蛇口）で遊離残留塩素は 0.1 mg/L 以上（結合残留塩素の場合は 0.4 mg/L 以上）保持するように定められている。

Ans. 3、5

29頁 問147

解 説

- 1 ○ 薬価は保険医療で使用する際の医薬品の公定価格である。
- 2 × 薬価基準は健康保険法に基づく厚生労働大臣告示である。
- 3 × 類似薬効比較方式による算定が基本となるが、類似薬が存在しない場合には、原価計算方式により算定される。
- 4 ○ 医療用医薬品であっても、ED 治療薬など薬価基準に収載されていないものがある。
- 5 × 近年は 2 年ごとに改定されている。

Ans. 1、4

45頁 問190

解 説

外的妥当性 external validity とは、研究結果が、その研究対象である状況以外の場でどれだけ正しいかを示す度合いを指す。目の前の患者にどのように利用していくかを考えることから選択肢 5 が該当する。

Ans. 5



来年は「平成」が最後になるかも…昔、祖母が「明治—大正—昭和」を生きたことを凄いて思ったけど、私も「昭和—平成—・・・」を生きるんだわあ～！！

<AKN51>

9月から広島県薬剤師会新会館の建設工事が始まりました。

来年の8月に完成予定となっており、薬剤師会ホームページの「会館建築現場造成工事タイムラプス動画」で状況が確認できます。

今後は1ヶ月毎に更新予定となっていますので、興味のある方は是非チェックしてみてください。

<リオン>

在宅業務、ポリファーマシー、地域連携… 流行に飛びつくのも悪くはない。だが、後々「はしご」を外された時の対処も考えておきたいところである。

<K-Z>

第50回学術大会東京記念大会も終わり、1年の最大級のお祭りも終了。全国から1万2,000名を超える勉強熱心な薬剤師さんが終結！ まだまだ薬剤師もステタもんじゃないぞ～！

<283>

連休、奈良に行き、いろんな仏像を堪能した。興福寺で阿修羅像を拝観したときに息をのんだ。表情は繊細で内面的であり、腕と体が細いので美少年のイメージで、人の心を引き付ける魅力のすべてを感じた。ん？・・・！

<のりか>

最近、物忘れが激しい。

話していた内容を完全に失念していたり、他のことに気を取られると何をやろうとしていたのか思い出せなかったり・・・。さてさて、どうしよう。

<ニソトミカ>

「検査センターだより」毎回書くテーマを大きく決めている他の二人と違い、その時々の特ピックス的なものに飛びつくミーハーな私。そのため早くに書き始めてもお題が2転3転のあげく、いつも泥縄状態に……。初めて広報委員になったその昔、編集後記に締め切りを守ろうと密かに思うと書いたはずなのに、ごめんなさい、どうやら最後まで滑り込みは治りそうもなかったもよう。

<510>

暑い秋かと思っていたら、急に寒くなりました。このまま冬に突入でしょうか。

気候不順・世界情勢不穏・永田町混沌と、今が『ノストラダムスの大予言』ではないかと・・・

衆議院の総選挙も台風の中終わりました。何だか気力も落ちカープのセールにも行けず、冬眠の準備に入っていきそうです。

<T²>

編集委員

青野 拓郎	吉田亜賀子	竹本 貴明	柚木 りさ
松村 智子	秋本 伸	宮地 理	村上 孝枝
池田 和彦	原田 修江	後藤 佳恵	

特定医療費（指定難病）指定医療機関の長 様

広島県健康福祉局健康対策課長
〔〒730-8511 広島市中区基町10-52 〕

特定医療費（指定難病）に係る平成29年度更新及び 難病対策事業の広島市への権限移譲等について（通知）

難病患者の医療費助成につきましては平素からご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

平成29年度更新にあたり、平成29年12月31日付けで経過措置が終了すること、また、特定医療費（指定難病）助成業務を主とする難病対策事業については、平成30年4月1日より広島市に権限移譲されること等から別紙のとおり留意事項等を作成しました。

標記のことについて御協力いただきますよう、お願いいたします。

なお、病院及び診療所においては貴院に従事する難病指定医に周知していただきますよう、お願いいたします。

留意事項の内容

- 1 広島市への権限移譲について
 - （1）権限移譲する事務の内容
 - （2）公費負担番号について
 - （3）平成29年度更新の受給者証の有効期間について
- 2 特定医療費（指定難病）受給者証の様式変更について
- 3 その他の留意事項について
 - （1）臨床調査個人票の書き方について
 - （2）レセプトの書き方について
 - （3）所得区分について

担 当 疾病対策グループ
電 話 082-513-3070（ダイヤルイン）

1 広島市への権限移譲について

（1）権限移譲する事務の内容

平成30年4月1日より広島市に権限移譲される主な事務は次のとおりです。

- ・特定医療費の支給
- ・申請の受付
- ・支給認定に係る認定・交付、変更及び取消に関する事務
- ・特定医療費の審査及び支払いに係る事務
- ・指定医の指定
- ・指定医療機関の指定、公示
- ・指定医療機関の指定に係る申請、更新、指定の辞退の受付、変更及び取消

（2）公費負担番号について

従来の難病医療費助成（特定疾患治療研究事業）を受けていた方（公費負担者番号が54345012の方）に設けられていた経過措置が平成29年12月31日で終了となります。

そのため、広島市以外にお住まいの方は、平成30年1月1日からは公費負担番号の54345012（経過措置）は、54346010（生活保護以外）に移行します。54346028（生活保護）については今までと変わりありません。

広島市にお住まいの方は、平成30年4月1日からは54345012及び54346010から、54347018（生活保護以外）へ移行します。54346028（生活保護）の方は54348016（生活保護）へ移行します。

（3）平成29年度更新の受給者証の有効期間について

平成30年4月1日より広島市に権限移譲されることから、広島市にお住まいの受給者の有効期限（平成29年度更新者及び平成29年7月1日以降新規申請者）は平成30年3月31日までとなります。

平成30年4月1日から平成30年9月30日までの受給者証は、申請なしで平成30年3月末までに広島市が発行します。
 なお、有効期間が平成30年3月31日までの受給者証が平成30年3月以降にお手元に届いた場合、平成30年4月1日からの受給者証の送付が4月以降になる場合があります。

※上記業務に係る申請先・問合せ先は、平成30年4月1日から広島市及び各保健センターとなります。

※特定疾患（スモン、重症急性膵炎、劇症肝炎、プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る））に関する業務については、従来どおり県が実施主体となります。

2 特定医療費（指定難病）受給者証の様式変更について

平成29年10月以降に交付する受給者証の様式を変更します。

新しい様式の受給者証では「医療費総額（10割）」という欄を新たに設けました。医療費総額（10割）については「高額かつ長期」等の確認に使用するため、自己負担上限額に達した後も医療費総額の累計が5万円に到達するまで記載してください。

《自己負担上限額管理票の記載例（福祉医療との併用無し）》

自己負担上限額管理票（1）
 月額自己負担上限額 5,000 円

月日	指定医療機関名	医療費総額（10割） 自己負担額	自己負担 累積額	印
11/4	〇〇訪問看護ステーション（10月分）	55,000 5,000	5,000	印
11/6	□□薬局	5,000 1,000	1,000	印
11/8	〇〇病院	10,000 2,000	3,000	印
11/9	〇〇病院	20,000 2,000	5,000	印
11/10	△△薬局	10,000		
11/12	〇〇病院	70,000		

自己負担上限額を記入。

・上限額の5,000円に達するまでの医療費を徴収します。
 ・窓口で自己負担上限額を徴収する都度、徴収額を「自己負担額」欄に記載し、確認印として「印」欄に押印します。
 ※月額自己負担累積額が自己負担上限額に達した時は赤字で記載して下さい。

※「医療費総額（10割）」欄については、「高額かつ長期」等の確認に使用するため、自己負担上限額に達した後も医療費総額の累計が5万円に到達するまで記載して下さい。この場合、他の欄には斜線を引いてください。

※11月の医療費総額の累計は11/6～11/10までで45,000円ですが、11/12の医療費総額70,000円を足して初めて5万円を超えるため、医療費総額については11/12まで記載する必要があります。
 (5,000+10,000+20,000+10,000+70,000>5万円)

※自己負担額を徴収した月日を記入します。徴収が翌月でも特定医療費（指定難病）を提供した月で上限額を管理することになるため、「指定医療機関名」欄に提供した月を記載して下さい。

《自己負担上限額管理票の記載例（福祉医療との併用有）》

自己負担上限額管理票（1）
 月額自己負担上限額 5,000 円

月日	指定医療機関名	医療費総額（10割） 自己負担額	自己負担 累積額	印
11/4	〇〇訪問看護ステーション（10月分）	55,000 5,000	5,000	印
11/6	□□薬局	5,000 1,000	1,000	印
11/8	〇〇病院	10,000 2,000	3,000	印
11/9	〇〇病院	20,000 2,000	5,000	印
11/10	△△薬局	10,000		
11/12	〇〇病院	70,000		

・特定医療費の自己負担額までの医療費を他の「福祉医療制度」へ請求します。
 ・この場合、実際に徴収する金額は福祉医療制度の自己負担額となりますが、「医療費総額（10割）」欄、「自己負担額」欄、「自己負担累積額」欄には特定医療費の医療費総額及び自己負担額を記載して下さい。なお、特定医療費の自己負担額を徴収しているわけではないため、「印」欄ではなく、「自己負担額」欄に確認印を押印します。

※福祉医療併用後の自己負担額は記載しないでください。

例）広島市の重度心身障害者医療の場合（通院、入院無料）
 健康保険3割負担で特定医療費（指定難病）の自己負担上限額が5,000円の患者が、特定医療費（指定難病）と重度心身障害者医療を併用し医療機関で受診した場合。
 ⇒特定医療費分の医療費総額が5,000円の場合、特定医療費と重度心身障害者医療（広島市）が適用され本人の窓口負担は0円となるが、「自己負担額」欄には特定医療費を適用した場合の自己負担額1,000円（医療費総額×2割）を記載します。

※「福祉医療制度」とは、「重度心身障害者医療」「乳幼児等医療」「ひとり親家庭等医療」等です。

上限額管理票の書き方の詳細については以下のアドレスへ掲載しています。

【広島県HP】

指定難病医療費助成制度における指定医療機関について

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/57/siteikikann.html>

3 その他の留意事項について

このことについて、以下のホームページに掲載しています。業務の参考としてください。

(1) 臨床調査個人票の書き方について

【厚労省HP】

・改正臨床調査個人票記入にあたっての留意事項ver.1

(平成29年7月7日付厚生労働省健康局難病対策区難病医療係事務連絡)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000170897.html>

(2) レセプトの書き方について

【広島県HP】

福祉医療公費負担制度について

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/56/1170203185703.html>

(3) 所得区分について

【広島県HP】

指定難病医療費助成制度における指定医療機関について

・難病法による特定医療及び小児慢性特定疾病医療支援の受給者証等に所得区分が記入されるまでの間の取扱いの延長について

(平成28年2月2日付保医発0202第1号厚生労働省保険局医療課長、厚生労働省保険局歯科医療管理官通知)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/57/siteikikann.html>

※なお、所得区分については、県から保険者へ照会した上で受給者証に記載していますが、保険者からの連絡に一定の時間を要する場合は、受給者証の所得区分（適用区分）を「－」として受給者に交付します。

保険者から連絡があった際に、所得区分（適用区分）を記載した受給者証を改めて患者に交付しますので、その際に所得区分（適用区分）をご確認いただくことになります。

平成29年10月25日
広島県薬剤師会保険薬局部会

保険薬剤師の登録申請について

中国四国厚生局より、保険薬剤師の登録申請と保険薬局の届出事項変更届（保険薬剤師の変更異動）を同時に出されるケースがあるが、保険薬剤師については登録申請書を出した後、申請内容を確認した上で保険薬剤師として登録され、通常、登録までに数日かかることから、保険薬局の変更届と同時に出すことはできないことを周知して頂きたいと依頼がありましたのでお知らせいたします。

保険薬局で保険薬剤師として従事できるのは、保険薬剤師の登録が完了した日以降です。薬剤師として採用した日とは異なる場合がありますので、保険薬局の届出事項変更届は、採用する保険薬剤師の登録が完了してから提出するようにしてください。

保険薬局の指定等について

このことについて、厚生労働省保険局医療課から日本薬剤師会を通じ、次の疑義解釈の通知がありましたので、お知らせいたします。

（問１）薬局が保険医療機関から土地又は建物を賃借又は買受けする際、薬局が備える医薬品の決定や在庫等の管理について、当該保険医療機関の合意を得ること等を条件とした契約を結んでいる場合は、「「保険医療機関及び保険医療費担当規則の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」の一部改正について」（保医発0331第6号）の（三）のウにおける「職員の勤務体制、医薬品の購入管理、診療報酬の請求事務、患者の一部負担金の徴収に係る経理事務等が特定保険医療機関と明確に区分されていないもの」に該当するのか。

（答） 薬局が備える医薬品の決定や在庫管理については、保険医療機関から独立して行うことが必要であり、これについて保険医療機関の合意を得ること等は、「医薬品の購入管理が特定保険医療機関と明確に区分されていないもの」に該当する。そのため、薬局が備える医薬品の決定や在庫等の管理について、当該保険医療機関の合意を得ること等を賃借又は買受けの条件としていないか及び医薬品の購入管理が特定の保険医療機関と明確に区分されているかを指定申請の事前相談や指定申請・更新時において適切に確認されたい。

国会レポート

平成30年度予算概算要求



自由民主党組織運動本部本部長代理
参議院議員・薬剤師

藤井 もとゆき

夏休みも終わり新学期を迎えました。8月の都心は天候不順の影響で降雨の無かったのは僅か4日間、日照時間も約84時間と観測史上最短となり、気分も些か曇りがちになりそうでしたが、最後にサッカー日本代表チームがモヤモヤを一気に振り払ってくれました。8月31日、埼玉スタジアムでのサッカーW杯アジア最終予選は宿敵豪州代表チームとの対戦、浅野選手、井手口選手の若手の活躍もあって2対0で快勝し、最終戦を待たずに6期連続のW杯出場を決めました。来年のロシア大会での更なる躍動を期待し、応援し続けたいと思います。

さて、8月末に各省庁の平成30年度予算の概算要求が財務省に提出されました。一般会計の要求総額は、約101兆円と4年連続の100兆円超えとなりました。厚生労働省の要求総額は、前年度当初予算に比べて7,426億円（2.4%）増の31兆4,298億円、このうち医療・介護・年金等に係わる経費は6,491億円（2.3%）増の29兆4,972億円と、いずれも過去最大規模となりました。また、高齢化に伴う増加額は6,300億円となっています。

薬剤師・薬局に関連するものでは、高齢者のポリファーマシーの増加に伴う副作用の増強や薬物相互作用の発現等の問題に対応し、高齢者の薬物療法について各種ガイドラインの整備やNDBや副作用情報のデータ解析など、高齢者の安全対策や適正使用の推進を図る事業に2億1,000万円、添付文書等の情報では対応が困難なものについて、患者への情報提供に活用できる解説・応答要領を作成し、PMDAナビを通じて発信する事業に1,200万円、医薬品卸販売業者への都道府県担当職員による合同模擬査察や研修等を実施し、査察技術の向上と監視指導の平準化を図る事業に2,400万円を新規に要求しています。また、かかりつけ薬剤師・薬局として地域包括ケア等に貢献するモデル事業の実施等、「患者のための薬局ビジョン」の早期実現を目指す事業費として、前年比約4,500万円増の2億3,800万円、違法薬物等の効果的排除のため、違法薬物取引のアジアの最重要拠点である香港に職員を常駐させる等、違法薬物対策を推進する事業費として、前年比約1億5,000万円増の4億1,600万円を、それぞれ要求しています。

来年4月には医療報酬と介護報酬の同時改定が控えており、高齢化に伴う増加額を5,000億円程度に抑えることを含め、年末の予算編成に向け、政府、与党内で激しい議論が交わされるものと思われますが、必要な予算の確保のために全力で取り組んで参ります。

また、今般の内閣改造に伴う自民党の役員人事において、総務会に引き続き所属するとともに、新たに組織運動本部の本部長代理に小淵優子衆議院議員とともに任命されました。自民党の組織強化と政策運営の決定という重要な2つの役割を担うこととなりますが、安定した政治体制の構築と我が国の持続的な成長のために努めて参りたいと思います。

藤井もとゆきホームページ <http://mfujii.gr.jp/>

国会レポート

衆議院解散・総選挙

自由民主党組織運動本部本部長代理
参議院議員・薬剤師

藤井 もとゆき

穏やかな秋空の下、聞き慣れた行進曲が流れ運動会を楽しむ児童や生徒の元気な声が響いています。

シーズン終盤を迎えたプロ野球は、セ・パ両リーグの優勝チームが決まり、10月18日から始まるクライマックスシリーズ、その後の日本シリーズへと日本一を懸けた戦いが続き、更に26日には来季の新戦力を占うドラフト会議が開かれます。プロ志望を表明した早実高校の清宮幸太郎選手に注目が集まっていますが、他にも多くの有望選手がリストアップされ、東大4年生の宮台康平投手もその1人です。また畑岡奈紗選手の樋口久子さん以来40年振りの連覇で盛り上がった日本女子オープンゴルフ選手権、この大会の総合3位でローアマチュアに輝いたのは、我が母校、岡山操山高校2年生の小倉彩愛選手です。高校、大学の後輩達の活躍振りを嬉しく感じるのと同時に、将来に向かって大きな飛躍を遂げてくれるものと期待しています。

さて、皆さんご存じのとおり、安倍首相は28日に召集された臨時国会の冒頭で衆議院を解散し、衆議院議員選挙は10月10日に公示、22日に投開票が行われることとなりました。25日の会見で首相が述べたように、急速な少子高齢化が進むわが国において、ロボット、IoT、人工知能等の最先端イノベーションを活用して生産性を高めていくことは、成長戦略の柱となるものであり、医薬品や医療機器等の医療関連産業の発展も持続的経済成長への重要な要素の一つとなっています。また、現役世代が抱える子育て、介護への不安を解消し、安心して暮らせる社会を築いて行くには、高齢者に対する医療・福祉・介護・年金に必要な財源を確保すると同時に、子育て支援等の少子化対策にも資源を投入することにより、全世代型の社会保障制度を作り上げていくことも重要な政策の柱となります。このため、首相は再来年の消費税10%への引上げに際し、借金の返済に充てるとしていた4兆円余りの一部を少子化対策に回すことを提案し、今般の総選挙で国民の判断を仰ぐとしています。

10日からの選挙戦を前に、昨年の都知事選挙、今年の都議会議員選挙とブームを巻き起こした小池東京都知事が代表となって、新しく希望の党を立ち上げ、前原代表率いる民進党は、名を捨てて実を取るとして希望の党への合流を表明したものの、枝野氏の新党立ち上げで分裂の様相となっていますが、どの様な与野党対決の構図となったとしても、わが党の政策を国民にしっかり訴えて、理解を深めていくことが何よりも大切であると思います。

先ずは、自民党所属の薬剤師議員の仲間である、松本純先生、とかしきなおみ先生には、何としても国政に戻っていただかなければなりません。22日の投票日まで、お二人の勝利のために全力を挙げて応援するとともに、組織運動本部の本部長代理として、自民党候補者全員の当選を目指して頑張りたいと思います。

藤井もとゆきホームページ <http://mfujii.gr.jp/>

「平成29年度 広島県薬剤師連盟定時総会」を開催

日 時：平成29年 8月26日（土） 15：00～16：20

場 所：広島県薬剤師会館 2F研修室

去る8月26日（土）に開催された定時総会において、平成28年度事業執行状況及び決算、平成29年度事業計画及び予算は承認されました。

平成28年度事業執行状況及び決算、平成29年度事業計画及び予算、出席者は次のとおりです。

また、定時総会終了後、広島県本田あきこ後援会設立総会を開催し、組織内統一候補者本田あきこ氏の支援協力を全力で行うことを確認し、9月26日付けにて政治資金規正法第6条第1項の規程により、広島県選挙管理委員会に政治団体設立届を提出し、受理されましたことを併せてご報告いたします。

なお、本田あきこ氏は、平成29年11月19日（日）に開催される「広島県薬剤師会学術大会」に日本薬剤師連盟 会長 山本信夫先生と来会予定（午後から）でありますことをお知らせいたします。

【出席者】

豊見雅文・野村祐仁・二川 勝・村上信行・青野拓郎・平井紀美恵・永野孝夫・玉浦 巖・高村豊至・竹下武伸・井上俊則・土井郁郎・下田代幹太・小林啓二・中野真豪・岡田 甫・谷川正之

平成28年度 広島県薬剤師連盟事業報告

本連盟の会務・活動状況は次のとおりである。

平成28年 4月15日（金） 衆議院議員 小島敏文君を励ます会
5月13日（金） 広島県薬剤師連盟 会長、正・副幹事長会議
〃 広島県薬剤師連盟「監査会」
21日（土） 衆議院議員 寺田稔君を励ます会
〃 安芸郡府中町長選挙 上原真事務所へ訪問
25日（水） 平成28年度第1回全国会長・幹事長拡大会議（東京）
〃 藤井もとゆき中央後援会総会（東京）
〃 衆議院議員 とかしきなおみ君を励ます会（東京）
28日（土） 第19回岸田文雄「新政治経済塾」
〃 平成28年度 広島県薬剤師連盟 定時総会
6月2日（木） 後援会活動（重点地区）藤井基之 参議院議員訪問
3日（金） 広島県薬剤師連盟「役員・支部長・班長拡大会議」
〃 第55回自由民主党広島県連大会
6日（月） 自由民主党と比例代表候補者広島県責任者との事務打合せ
7日（火） 参議院議員 宮沢洋一事務所へ訪問
21日（火） 都道府県薬剤師連盟実務担当者会議（第1日目）（東京）
22日（水） 〃 （第2日目）（東京）
23日（木） 広島県薬剤師連盟「役員・支部長・班長会議」
〃 藤井もとゆき出陣式
28日（火） 日本薬剤師連盟 安東副会長に同行
29日（木） 藤井もとゆき街宣車活動（広島県：広島市内→福山市内）
7月1日（金） 支援団体（健保連）へ挨拶
3日（日） 宮沢洋一決起大会
22日（金） 河井克行 衆議院議員来会
30日（土） 衆議院議員 中川俊直君を励ます会
31日（日） 塩崎恭久 厚生労働大臣を囲む会
〃 衆議院議員 河井克行「ゆめづくりフォーラム」
8月5日（金） 衆議院議員 岸田文雄先生に面会（日薬連 山本会長に同行）（東京）
〃 塩崎恭久 厚生労働大臣と四師会の会合
22日（月） 藤井もとゆき 参議院議員 来会
9月12日（月） 衆議院議員 平口ひろし君を励ます会
14日（水） 日本薬剤師連盟 平成28年度臨時評議員会（東京）
21日（水） 宇田伸先生 広島県議会議長就任祝賀会
10月3日（月） 広島県議会議員 山木靖雄君の在職30年を祝う会
8日（土） 第20回岸田文雄「新政治経済塾」
11日（火） 自由民主党広島県支部連合会青年部・青年局役員会
10月20日（木） 平成28年度 第2回全国会長・幹事長拡大会議（東京）
〃 藤井もとゆき君と語る会（東京）
22日（土） 全国若手薬剤師フォーラム（第1日目）（千葉）
23日（日） 〃 （第2日目）（千葉）
30日（日） 「文化講演会」並びに「自由民主党広島政経文化懇談会」
〃 政策を聞く会
11月12日（土） 参議院議員 宮沢洋一君を励ます会

23日(水) 衆議院議員 中川俊直政経セミナー
 12月17日(土) 参議院議員 溝手顕正 国政報告会
 平成29年1月9日(月) 参議院議員 宮沢洋一後援会「新年互礼会」
 〃 衆議院議員 河井克行後援会「平成29年合同新年交歓会」
 14日(土) 衆議院議員 岸田文雄後援会「新年互礼会」
 16日(月) 自由民主党広島県支部「女性部長研修会」
 21日(土) 広島県議会議員 富永健三後援会「新年互礼会」
 〃 衆議院議員 小島敏文後援会「平成29年新年互礼会」
 2月6日(月) 衆議院議員 平口ひろし後援会「新年互礼会」
 7日(火) 広島県薬剤師連盟「支部長、会長、正・副幹事長会議」
 25日(土) 日本薬剤師連盟中国ブロック協議会(山口)
 3月20日(月) 衆議院議員 中川俊直政経セミナー
 22日(水) 平成28年度 日本薬剤師連盟 定時評議員会(東京)
 23日(木) 第3回全国会長・幹事長拡大会議(東京)
 25日(土) 第21回岸田文雄「新政治経済塾」

平成28年度 広島県薬剤師連盟収入支出決算

〔自 平成28年4月1日〕
〔至 平成29年3月31日〕

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	附 記
会 費	29,460,000	29,526,544	66,544	H27決算額=29,465,200円
事業補助費	1,000	0	△1,000	日本薬剤師連盟
寄 付 金	1,000	0	△1,000	
繰 越 金	10,201,033	10,201,033	0	前年度繰越金
雑 収 入	36,967	11,063	△25,904	預金利子等
収 入 合 計	39,700,000	39,738,640	38,640	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	附 記
事 業 費	4,000,000	1,934,972	△2,065,028	組織活動費・渉外費等
会 議 費	1,500,000	958,755	△541,245	総会・役員会等
事 務 所 費	2,000,000	597,667	△1,402,333	通信運搬費・印刷製本費等
日 薬 連 会 費	15,193,600	15,193,600	0	日本薬剤師連盟会費
支 部 経 費	2,946,000	2,922,800	△23,200	支部運営費
寄 附 金	3,000,000	0	△3,000,000	自由民主党広島県薬剤師支部等
事務委託金	6,000,000	6,000,000	0	広島県薬剤師会への事務委託費
雑 費	60,400	26,028	△34,372	振込手数料等
予 備 費	5,000,000	0	△5,000,000	
支 出 合 計	39,700,000	27,633,822	△12,066,178	

次年度繰越額=12,104,818

(財政準備積立金)

(単位:円)

	予 算 額	決 算 額	増 減	
期 首 残 高	31,082,544	31,082,544	0	
取 崩 予 定 額	0	0	0	
期 末 予 定 額	31,082,544	31,082,544	0	

(期首現預金)

(単位:円)

	H27	H28	増 減	
繰越金+財政準備積立金	41,283,577	43,187,362	1,903,785	

平成29年度 広島県薬剤師連盟事業計画

日本薬剤師連盟の目的

日本薬剤師連盟は、会員相互の全国的協力により日本薬剤師会の目的を達成すること、その他薬事・薬業の振興に必要な政治活動を行うことを目的とする。

本田あきこ

日本薬剤師連盟副会長・薬剤師

あい、
あきこ、
これから
医療と薬剤師！



日本薬剤師連盟 HP より

日本薬剤師連盟の目的である、薬剤師職能の確立を柱に、政治活動を展開することを基本方針とし、参議院議員 藤井もとゆき氏をはじめとする薬剤師議員の活動支援を党派を超えて行うとともに、本連盟の組織強化、政治力の強化を図っていく。

そのためには、会員の政治に対する理解と協力が必須であり、平成29年度も、政治活動の必要性や、連盟の存在意義の周知を徹底し、職能・職責を全うするため、薬局・薬剤師の要望が政策に反映されるよう、引き続き事業を実施する。

また、第24回参議院議員通常選挙比例区における組織統一候補の藤井もとゆき参議院議員を全面的に支援することを最重要課題として全力で取り組み、再選を期すことができた。

次期施行予定の参議院議員選挙では、日本薬剤師連盟組織内統一候補に本田あきこ氏を決定し、本連盟においても全力でサポートするとともに、会員への周知の徹底を図る行動を展開していく。

さらに、若い薬剤師の政治意識を高めるため、「若手薬剤師フォーラム」も継続的に開催し、病薬、中国ブロック（青年部）とも連携していく。

1. 恒常的政治活動

- (1) 激変する政治情勢に対応し、我々の政治的課題を達成するために、広島県薬剤師連盟は、各支部との連携・協力と役割分担による政治活動を積極的に展開する。
- (2) 薬剤師の活動を積極的に支援するために、自由民主党国会議員で組織する薬剤師問題議員懇談会と緊密な連携をとり活動する。
- (3) 地元選出の国会議員との連絡を図り、薬剤師の抱える問題、本連盟の主張について理解を深めるよう努力する。
- (4) 藤井基之薬剤師後援会と常に密接な連絡、協調を保ち、積極的に支援する。
- (5) その他、友好団体等との交流活動を恒常的に継続する。

2. 各種選挙対策

- (1) 参議院議員選挙
①次期参議院選挙に向け、職能団体として直面す

る諸問題解決のため、選挙区選挙・比例区選挙ともに、強力な支援体制を確立し、日本薬剤師連盟と連携、積極的に活動を展開する。

- ②自由民主党薬剤師問題議員懇談会加入議員と県薬連盟会員との連携をし強化し、その活動を支援する。

- ③薬剤師問題に理解を示し、本連盟と連携し政策に反映しようとする候補者には、日薬連と協力して、可能な限り活動を支援する。

(2) 衆議院議員選挙

- ①衆議院議員選挙が実施される場合には、選挙対策本部を設置するとともに、支部組織の活動を支援し、積極的に対応する。

- ②自由民主党薬剤師問題議員懇談会加入議員と、それぞれの選挙区における県薬連会員との連携を強化し、その活動を支援する。

- ③薬剤師問題に理解を示し、本連盟と連携して政策に反映しようとする候補者には、日薬連と協力して、可能な限り活動を支援する。

(3) 地方自治体首長及び議員選挙

各支部と連携・協力して積極的に対応する。

(4) 薬剤師議員

薬剤師会員の首長及び議員候補予定者の把握に努め、関係支部組織と連携・協力して積極的に支援し対応する。

3. 組織の強化・拡充

- (1) 活動する政治体制に適切に即応し、常に薬剤師職能を発揮できる組織作りを強化する。

- (2) 各種選挙に対し組織作りを強化、広報活動等を通じて会員の政治意識高揚を図る。

4. 広報活動について

各支部と連携のもと日本薬剤師連盟と各種情報の把握に務める。また、会誌等を通じて会員に情報を随時伝達する。

5. その他

本連盟の目的達成のため、必要な事業を推進する。

平成 29 年度 広島県薬剤師連盟収入支出予算書

〔自 平成 29 年 4 月 1 日〕
〔至 平成 30 年 3 月 31 日〕

(収入の部)

(単位：円)

科 目	H29年度予算額	H28年度予算額	増 減	附 記
会 費	29,972,800	29,460,000	512,800	H28決算額=29,526,544円 H27決算額=29,465,200円
事業補助費	1,000	1,000	0	
寄 付 金	1,000	1,000	0	
繰 越 金	12,104,818	10,201,033	1,903,785	前年度繰越金 (H28年度決算額)
雑 収 入	30,382	36,967	0	預金利子等
収 入 合 計	42,110,000	39,700,000	2,410,000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	H29年度予算額	H28年度予算額	増 減	附 記
事 業 費	4,500,000	4,000,000	500,000	組織活動費渉外費
会 議 費	2,000,000	1,500,000	500,000	総会・役員会等
事 務 所 費	2,100,000	2,000,000	100,000	通信運搬費・印刷製本費等
日 薬 連 会 費	15,193,600	15,193,600	0	日本薬剤師連盟会費
支 部 経 費	2,997,280	2,946,000	51,280	支部運営費
寄 附 金	3,000,000	3,000,000	0	自由民主党広島県薬剤師支 広島県本田あきこ後援会 他
事務委託金	7,200,000	6,000,000	1,200,000	広島県薬剤師会への事務委託費
雑 費	119,120	60,400	58,720	振込手数料等
予 備 費	5,000,000	5,000,000	0	
支 出 合 計	42,110,000	39,700,000	2,410,000	

(財政準備積立金)

(単位：円)

	H29年度	H28年度	増 減	
期 首 残 高	31,082,544	31,082,544	0	
取崩予定額	0	0	0	
期 末 予 定 額	31,082,544	31,082,544	0	

(期首現預金)

(単位：円)

繰越金+積立金	43,187,362	41,283,577	1,903,785	
---------	------------	------------	-----------	--

犯罪情報官 速報

呉市内で2,500万円の 特殊詐欺被害が発生！

概要

6月中旬から7月下旬にかけて、呉市内に居住する高齢女性方に証券会社や食品会社を名乗る男から電話があり、

「呉市内の介護施設の債券を購入する権利がある。」

などと言われ、断ったにもかかわらず、購入したことにされ、その後、金融庁を名乗る男から、

「この債券購入は不正取引で、捜査が入る。財産が没収される。」

「通帳の残高が50万円以下なら疑われないので、一時的に預かる。」

「毎日、A T Mで50万円引き出して。捜査が終わったら返す。」

などと言われ、食品会社を名乗る男に合計4回にわたり、同市内で現金合計2,500万円を手渡してだまし取られたもの。

★被害に遭わないために★

全国防犯協会連合会が推奨する「優良防犯電話機」を設置しましょう。

(機能の一例)

- 録音していることを自動で伝える！
- あやしい電話を自動判別！
- 着信ランプの色で相手を確認できます！

【参考例】



※ 平成29年7月現在、19製品が推奨されています。

詳しくは(公財)全国防犯協会連合会のホームページをご覧ください。

平成28年～平成32年
**「めざそう！
安全・安心・日本一」**
ひろしまアクション・プラン

運動目標

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実現できる
日本一安全・安心な広島県の実現

重点項目

- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応

なくそう特殊詐欺被害

アンダー

5 ↓ **作戦**

使っていますか？

実践記録の 提出期限が 迫っています!!

以下の変更点に注意して早めの提出を!!

① 実践記録の提出期限の変更について

今年度より、日本薬剤師会への実践記録の提出期限が **1月10日まで** となります。

② 実践記録の記載について

・提出される実践記録には、「**この研修のまとめ**」欄に、学習の内容が記載されていることに加え、**タイトルとその記録に整合性**があることが必須となります。

・提出された**実践記録が記載不十分の場合、当該年度のWebテストの受験が認められない**ことがあります。

広島県薬剤師会誌 No.272 2017 Vol.42 No.6 (平成29年11月1日発行)

定価300円

発行：〒730-8601 広島市中区富士見町11番42号
電話 (082) 246-4317(代) FAX (082) 249-4589
ホームページ <http://www.hiroyaku.or.jp>

印刷：レタープレス株式会社

●本誌に対するご意見・ご感想はyakujimu@hiroyaku.or.jp宛にお送りください。E-mail QR



この印刷物は、環境に配慮した
植物油インクを使用しています。